

東関東自動車道
R 7 成田舗装工事

設 計 図

令和 8 年 2 月

東日本高速道路株式会社 関東支社
千葉管理事務所

図 面 構 成（大項目）

図面名称		図番
1	舗装工編	1-53
2	標識工編	1-4
3	管路工編	1-11
4	率計上項目及び概算数量、図面	1-25
5	参考図	1-57

設 計 図

1 . 舗装工編

R 7 成田舗装工事（1. 舗装工編）

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	備考
1	数量総括表（1）	
2	数量総括表（2）	
3	数量総括表（3）	
4	位置図（1）	
5	位置図（2）	
6	工事用道路計画図	
7	交通保安要員配置図	
8	舗装関係記号表	
9	舗装平面図（1）	
10	舗装平面図（2）	
11	舗装縦断面図（1）	
12	舗装縦断面図（2）	
13	舗装縦断面図（3）	
14	舗装標準横断面図（1）	
15	舗装標準横断面図（2）	
16	舗装標準横断面図（3）	
17	舗装端部平面図（1）	
18	舗装端部平面図（2）	
19	舗装端部詳細図（1）	
20	舗装端部詳細図（2）	
21	舗装端部詳細図（3）	
22	舗装端部詳細図（4）	
23	舗装端部詳細図（5）	
24	舗装端部詳細図（6）	
25	舗装端部詳細図（7）	
26	舗装端部詳細図（8）	
27	舗装端部詳細図（9）	
28	監視員通路工詳細図	
29	用排水工詳細図（1）	
30	用排水工詳細図（2）	

番号	図 面 名 称	備考
31	用排水工詳細図（3）	
32	防護柵工詳細図	
33	路面標示工平面図（1）	
34	路面標示工平面図（2）	
35	路面切削工平面図（1）	
36	路面切削工平面図（2）	
37	路面切削工横断面図（1）	
38	路面切削工横断面図（2）	
39	路面切削工横断面図（3）	
40	路面切削工横断面図（4）	
41	路面切削工横断面図（5）	
42	路面切削工横断面図（6）	
43	路面切削工横断面図（7）	
44	路面切削工横断面図（8）	
45	交通規制工（1）	
46	交通規制工（2）	
47	交通規制工（3）	
48	交通規制工（4）	
49	交通規制工（5）	
50	交通規制工（6）	
51	交通規制工（7）	
52	交通規制工（8）	
53	交通規制工（9）	
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		

数量総括表（１）

1 / 53

契約番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
項目番号	2 - (5)	2 - (5)	2 - (5)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (1)	5 - (3)	5 - (3)
項目・名称	盛土工	盛土工	盛土工	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	用排水溝	集水ます	集水ます
	盛土工A	盛土工A (夜)	盛土工A (昼夜)	P u L ・ 0 . 3 0 ・ 0 . 3 0 (夜)	P R G ・ 0 . 5 0 ・ 0 . 1 0	P R G ・ 0 . 7 0 ・ 0 . 1 5	P R G ・ 0 . 7 0 ・ 0 . 1 5 (昼夜)	P S t ・ 0 . 3 0 (A)	P S t ・ 0 . 3 0 (A)	P S t ・ 0 . 3 0 (B)	P S t ・ 0 . 3 0 (C)	P S t ・ 0 . 3 0 (C) (夜)	P S t ・ 0 . 4 0 (A)	P S t ・ 0 . 4 0 (A)	P S t ・ 0 . 4 0 (A) (昼夜)	P S t ・ 0 . 5 0 (A)	P S t ・ 0 . 5 0 (A) (昼夜)	P S t ・ 0 . 6 0 (A)	R C V ・ 0 . 8 0	R C V ・ 0 . 8 0 (夜)	T y p e G (P)	T y p e G (P) (夜)	
単位	m ²	m ²	m ²	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	箇所	箇所	箇所	箇所
数量	117.3	107.4	236.9	77.9	51.6	120.7	366.2	156.5	106.1	302.1	1,255.0	46.9	53.9	93.6	166.8	80.7	203.0	49.1	179.4	6.0	2.0	19.0	7.0

契約番号	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
項目番号	5 - (3)	5 - (3)	5 - (3)	5 - (3)	5 - (3)	5 - (3)	5 - (5)	12 - (13)	12 - (13)	12 - (13)	13 - (1)	13 - (2)	13 - (2)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	13 - (4)	15 - (1)
項目・名称	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	集水ます	用排水溝のみ 口、吐口	監視員通路工	監視員通路工	監視員通路工	路盤準備工	粒状路盤工	粒状路盤工	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	アスファルト混 合物	防護柵
	T y p e I (P)	T y p e I (P) (夜)	T y p e I (P) (昼夜)	T y p e J (P)	T y p e J (P) (夜)	T y p e J (P) (昼夜)	D i - L - 2 . 0 0 (夜)	監査廊A	監査廊B	監査廊C	B	下層路盤A (t = 3 0 c m)	下層路盤A (t = 3 0 c m) (夜)	加熱アスファルト 安定処理路盤 工A	加熱アスファルト 安定処理路盤 工A (夜)	加熱アスファルト 安定処理路盤 工A (昼夜)	アスファルトコン クリート基層 工A	アスファルトコン クリート基層 工A (夜)	アスファルトコン クリート基層 工A (昼夜)	アスファルトコン クリート表層 工A	アスファルトコン クリート表層 工A (夜)	アスファルトコン クリート表層 工A (昼夜)	G r - S B - 2 E (P)
単位	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m	m	m ²	m ²	m ²	t	t	t	t	t	t	t	t	t	m
数量	7.0	10.0	1.0	34.0	10.0	3.0	1.0	616.4	425.7	424.9	9,517.5	9,566.2	85.9	2,205.4	33.4	154.6	4,137.6	434.0	2,638.1	1,530.1	153.9	950.4	25.2

契約番号	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
項目番号	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (1)	15 - (7)	15 - (7)	15 - (7)	16 - (4)	16 - (4)	16 - (5)	16 - (5)	16 - (5)	16 - (7)	16 - (7)	16 - (7)
項目・名称	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	防護柵	眩光防止施設工	眩光防止施設工	眩光防止施設工	標識柱	標識柱	標識板	標識板	標識板	路面標示工	路面標示工	路面標示工
	G r - A - 4 E (夜)	G r - A - 4 E (昼夜)	G r - A - 4 E (P)	G r - A - 4 E (P) (夜)	G r - A - 4 E (P) (昼夜)	G r - S B m - 2 E (P)	G r - S B m - 2 E (P) (夜)	G r - S B m - 2 E (P) (昼夜)	G r - S B m - M o	G r - S B m - M o (夜)	G r - S B m - J (P)	G r - A - T J (P)	眩光防止板 T y p e A i	眩光防止板 T y p e A i (夜)	眩光防止板 T y p e A i (昼夜)	D 1	D 1 (夜)	反射式 A	反射式 A (夜)	反射式 D	路面標示標準型 A 1	路面標示標準型 A 1 (昼夜)	突起型路面標示 B 2 - 1
	単位	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	基	基	基	基	基	m ²	m ²	m ²	m	m
数量	154.3	87.0	221.0	37.0	40.0	170.9	257.2	287.8	50.0	50.0	26.6	23.8	60.0	48.0	102.0	5.0	11.0	0.3	0.7	26.6	584.0	432.0	2,892.0

東関東自動車道 R 7 原田橋梁工事	
図面の種類	数量総括表（１）
縮 尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路設計株式会社 関東支社 千葉管理事務所

数量総括表（2）

2 / 53

契約番号	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92
項目番号	16 - (7)	16 - (7)	16 - (7)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (8)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (9)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)
項目・名称	路面標示工	路面標示工	路面標示工	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	視線誘導標	距離標	距離標	距離標	距離標	距離標	距離標	距離標	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工
	突起型路面標示 B 2 - 1 (昼 夜)	路面標示標準型 C 1	路面標示標準型 C 1 (昼夜)	A 1 - 2	A 1 - 2 (夜)	A 1 - 2 (昼 夜)	A 2 - 2	A 2 - 2 (夜)	A 2 - 2 (昼 夜)	A 2 - 3	A 2 - 3 (夜)	A 2 - 3 (昼 夜)	C 3	B 4	C 1	C 1 (夜)	C 2	C 2 (夜)	C 2 (昼夜)	C 4	E 1 - F P φ 3 O (1)	E 1 - F P φ 3 O (2)	E 1 - F P φ 3 O (4)
単位	m	m	m	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	m	m	m
数量	2,188.0	800.4	384.2	13.0	17.0	9.0	5.0	5.0	2.0	4.0	4.0	9.0	72.0	2.0	4.0	5.0	3.0	3.0	1.0	6.0	53.0	15.0	15.0

契約番号	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115
項目番号	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (10)	16 - (12)	16 - (12)	16 - (12)	16 - (12)	16 - (12)
項目・名称	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	土工部管路工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工
	E 1 - F P φ 4 O (2) (夜)	E 1 - F P φ 5 O (4)	E 1 - F P φ 5 O (6)	E 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (4)	E 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (1 0)	E 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (1 2)	E 1 C - F P φ 5 O (1 6)	E 1 D - T R F (2 0 0) (A) (夜)	E 1 D - T R F (4 0 0) (A)	E 1 D - T R F (4 0 0) (A) (夜)	E 1 D - T R F (2 0 0) (B)	E 1 D - T R F (2 0 0) (B) (夜)	E 1 D - T R F (4 0 0) (B)	E 1 D - T R F (4 0 0) (B) (夜)	E 1 D - T R F (4 0 0) (B) (昼夜)	E 2 S - P S φ 5 O (4) (A) (夜)	E 2 S - P S φ 5 O (4) (B)	E 2 S - P S φ 5 O (6) (B)	T 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (4)	T 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (1 0)	T 1 - F P φ 8 O (2) φ 5 O (1 2)	T 1 - C P φ 5 4 (4)	T 1 - C P φ 5 4 (6)
単位	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
数量	24.0	13.0	11.0	4.0	2.0	2.0	16.0	130.0	52.0	96.0	28.0	1,016.0	293.0	288.0	36.0	12.0	13.0	30.0	10.0	5.0	5.0	847.8	29.4

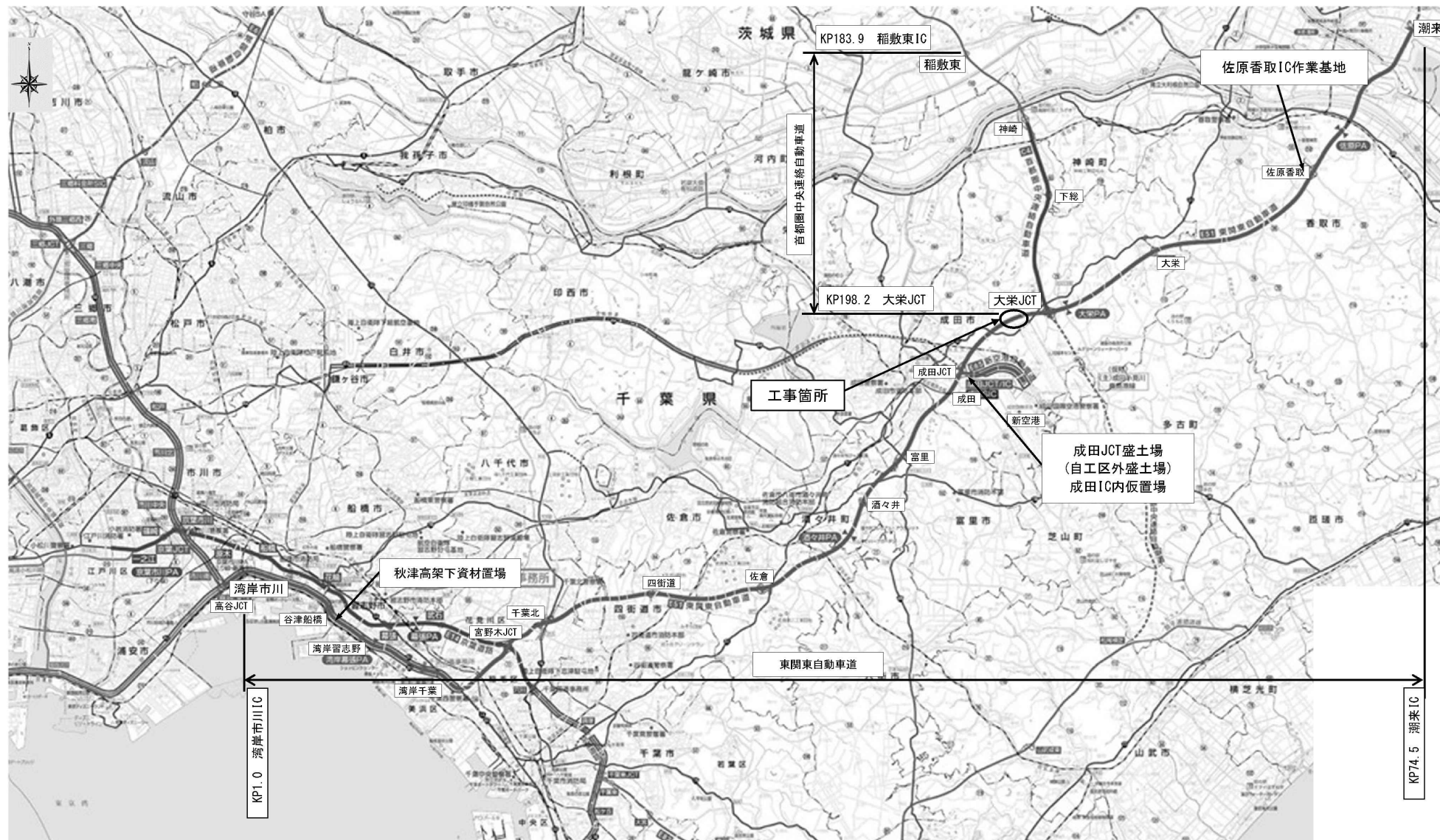
契約番号	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138
項目番号	16 - (12)	16 - (12)	16 - (12)	16 - (12)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (14)	16 - (15)	16 - (15)	18 - (4)	18 - (4)	18 - (4)	18 - (4)	18 - (4)	18 - (15)	18 - (15)
項目・名称	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	トンネル部管路 工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	ハンドホール工	非常電話基礎工	非常電話基礎工	緑石工	緑石工	緑石工	緑石工	緑石工	コンクリート シール工	コンクリート シール工
	T 1 - C P φ 5 4 (8)	T 1 - C P φ 5 4 (1 0)	S U S - φ 5 4 (5)	S U S - φ 5 4 (7)	C F - S T 1	C F - S T 1 (夜)	E A - C 1	E A - C 1 (A)	E E - C 2 (A)	E E - C 2 (A) (夜)	E F - C 2 (夜)	E G - C 2 (A)	E G - C 2 (A) (夜)	T - H 1	E T - D (A)	E T - D (A) (夜)	アスファルト緑 石 A	アスファルト緑 石 A (夜)	アスファルト緑 石 A (昼夜)	アスファルト緑 石 A (F)	アスファルト緑 石 A (F) (夜)	t = 1 0 c m	t = 1 0 c m (夜)
単位	m	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m	m	m	m	m	m
数量	193.9	633.9	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	2.0	32.0	1.0	3.0	78.6	592.8	123.0	552.7	125.0	877.0	1,187.8

東関東自動車道 R 7 原 田 調 査 工 事			
図面の種類	数量総括表（2）		
縮 尺			図面番号
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

数量総括表（3）

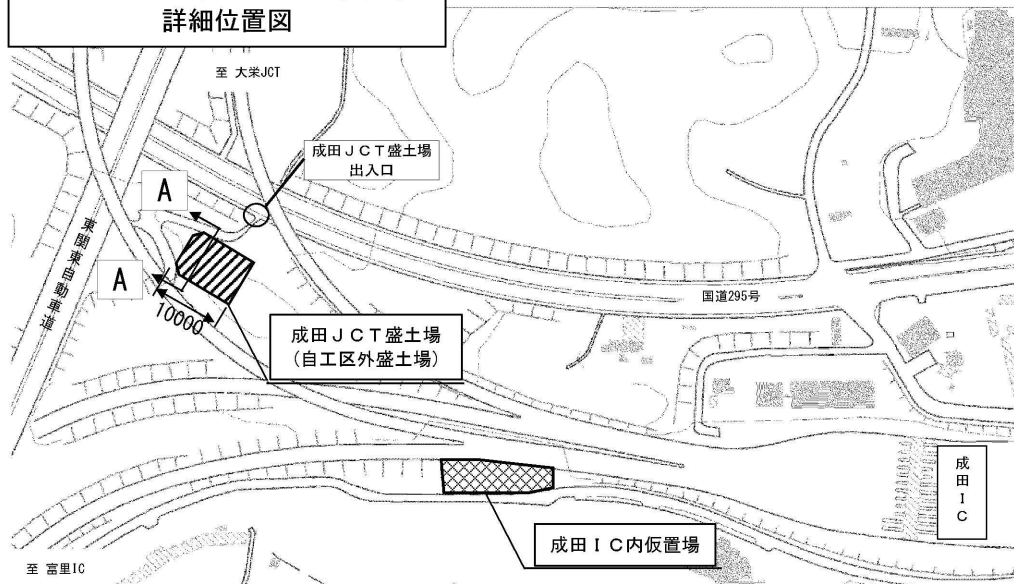
契約番号	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151
項目番号	18 - (15)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (1)	19 - (2)	特 - (1)	特 - (1)	特 - (2)
項目・名称	コンクリート シール工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	交通規制工	路面切削工	路面切削工	率計上工事に関する事項
	t = 10cm (昼夜)	路肩規制 A	路肩規制 B	車線規制 A (夜)	車線規制 B (夜)	連続車線規制 A (昼夜)	連続車線規制 B (昼夜)	連続車線規制 C (昼夜)	中央分離帯規制 A (夜)	交通誘導客員 B	A	A (昼夜)	
単位	m ²	回	回	回	回	回	回	回	回	人・日	m ²	m ²	式
数量	29.8	6.0	2.0	96.0	56.0	1.0	1.0	1.0	47.0	280.0	520.3	2740.7	1.0

東関東自動車道 R7 成田調養工事			
図面の種類	数量総括表（3）		
縮尺	図面番号		
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

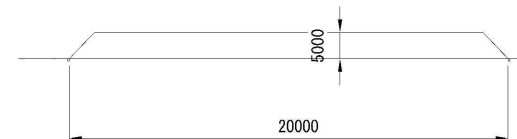


東関東自動車道 R7 成田舗装工事			
図面の種類	位置図(1)		
縮尺	—	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

成田JCT盛土場・成田IC内仮置場
詳細位置図



A-A断面図



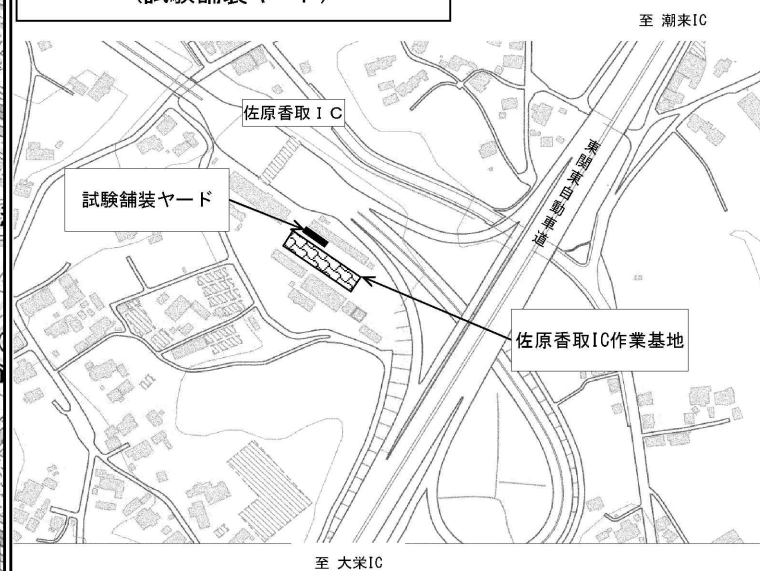
盛土可能量: 約1,000m³

※1層当りの敷均し厚さは50cm程度とする。

秋津高架下資材置場 詳細位置図
(残存物件引渡し場所)



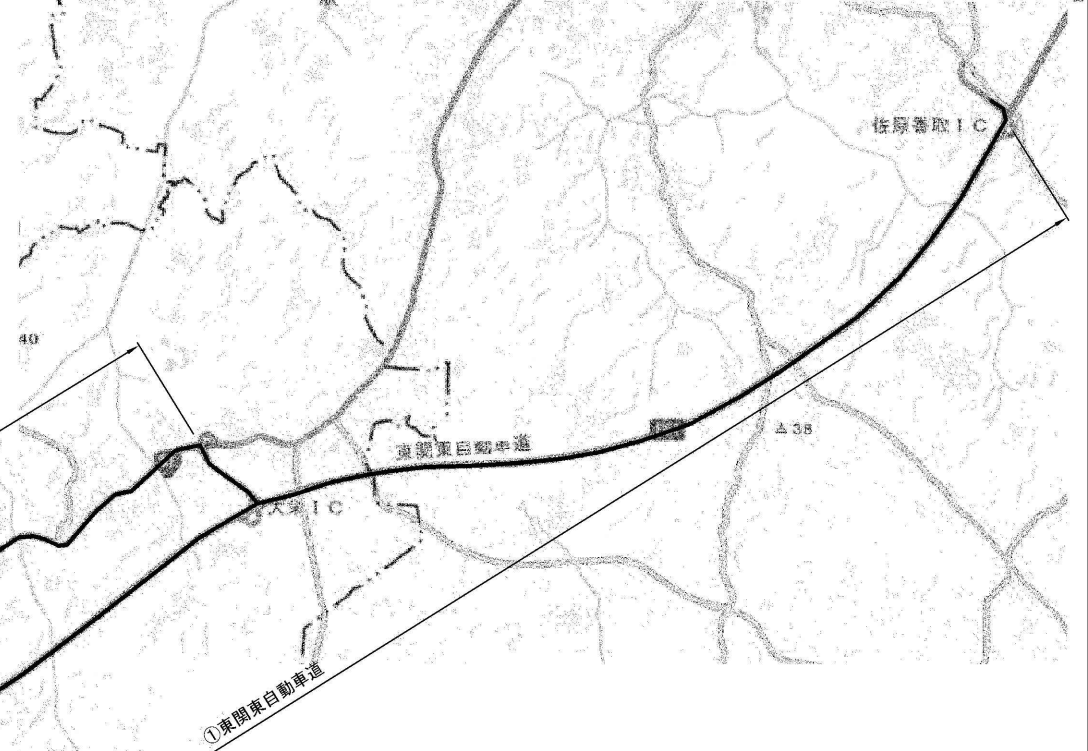
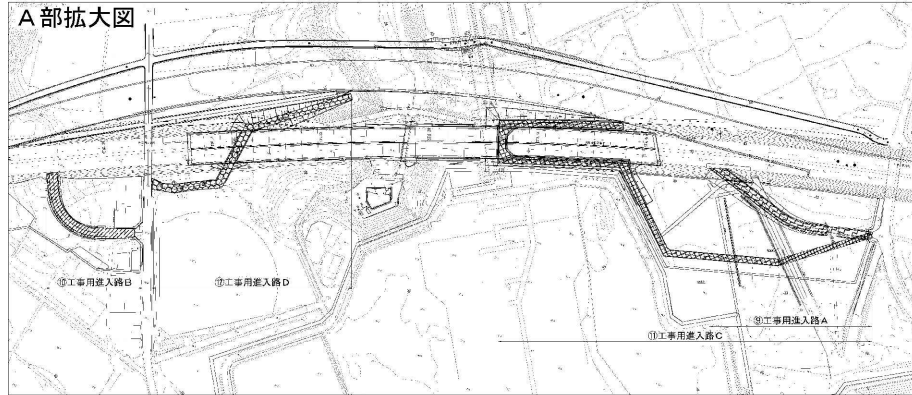
佐原香取IC作業基地 詳細位置図
(試験舗装ヤード)



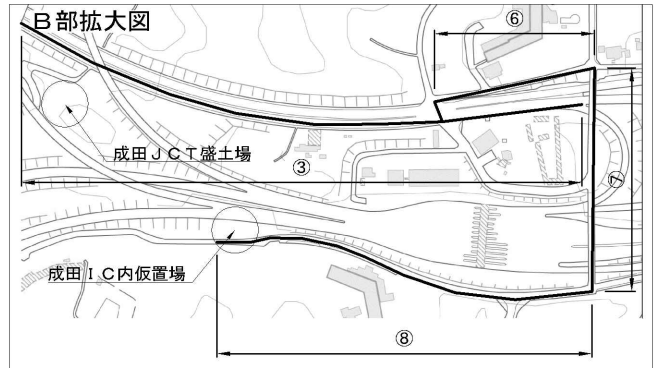
出展: 国土地理院
「地理院地図/GSI Mapsを加工して作成」

東関東自動車道 R7 成田舗装工事			
図面の種類	位置図(2)	縮尺	図面番号
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

A部拡大図



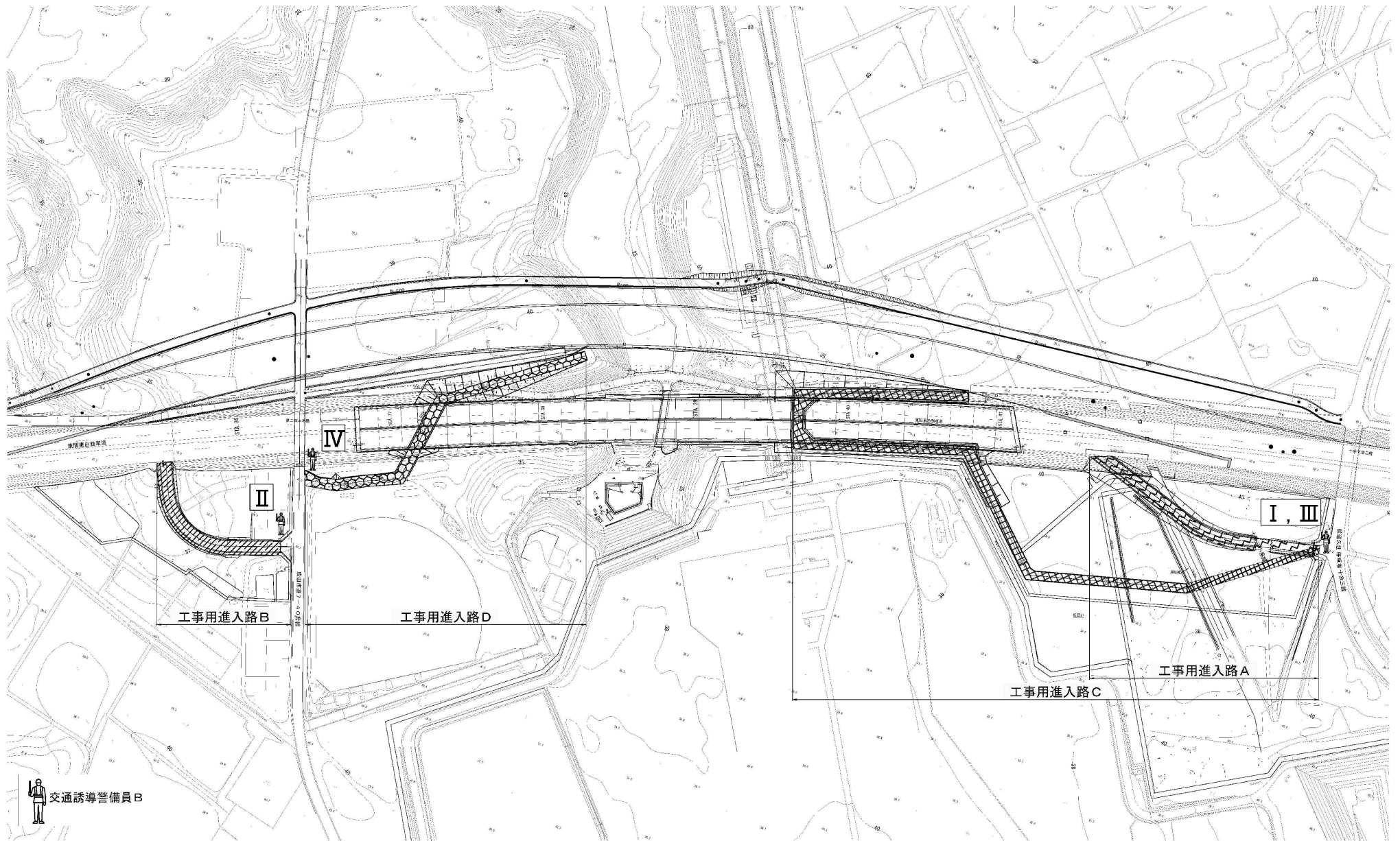
B部拡大図



番号	路線名	使用開始時期	使用終了時期
①	東関東自動車道	—	—
②	国道51号	—	—
③	国道295号	—	—
④	県道久住停車場十倉三線	—	—
⑤	成田市道7-40号線	—	—
⑥	成田市道7-139号線	—	—
⑦	成田市道7-286号線	—	—
⑧	成田市道7-138号線	—	—
⑨	工事用進入路A	—	令和8年11月下旬
⑩	工事用進入路B	—	令和9年2月下旬
⑪	工事用進入路C	令和8年12月上旬	—
⑫	工事用進入路D	令和9年4月上旬	—

出典: 国土院「地図情報(GSI Maps)を加工して作成」

東関東自動車道	
R7成田補修工事	
図面の種類	工事用道路計画図
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉支店 事務所



番号	交通保安要員配置場所	種別	配置人数	交替要員	備考
I	県道久住停車場十三線と工事用進入路Aとの交差点	交通誘導警備員B	1人	—	
II	成田市道7-40号線と工事用進入路Bとの交差点	交通誘導警備員B	1人	—	
III	県道久住停車場十三線と工事用進入路Cとの交差点	交通誘導警備員B	1人	—	
IV	成田市道7-40号線と工事用進入路Dとの交差点	交通誘導警備員B	1人	—	

東関東自動車道 R7 成田新線工事	
図面の種類	交通保安要員配置図
縮尺	1:1200 図面番号 /
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

工種	記 号	名 称	説 明	シートNo.
用排水構造物工	D e - P u L - a - b	プレキャストコンクリートU型側溝	a:幅 b:深さ	詳細図
	R C V - O . 8 0	コンクリートふた	a:幅	詳細図
	D e - P R G - a - b	プレキャストロールドガッター	a:幅 b:深さ	詳細図
	D e - P S t - φ D	プレキャスト円形水路	D:管径	詳細図
	D c ^ - S - A s (P)	路肩集水ます(アスカープ用)	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - S - S t (P)	路肩集水ます(円形水路用)	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - S - S t (A) (P)	路肩集水ます(円形水路用) 土工ます0.80-0.90	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - S t (P)	中央分離帯集水ます(円形水路用)	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - S t (A) (P)	中央分離帯集水ます(円形水路用) 土工ます0.80-1.20	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - S t (B) (P)	中央分離帯集水ます(円形水路用) 土工ます0.80-1.40	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - R G (P)	中央分離帯集水ます(ロールドガッター用)	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - R G (A) (P)	中央分離帯集水ます(ロールドガッター用) 土工ます0.80-1.00	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - M - R G (B) (P)	中央分離帯集水ます(ロールドガッター用) 土工ます0.80-1.20	プレキャスト	詳細図
	D c ^ - S t (S W) - φ D (P)	円形水路用掃除用ます	D:管径	詳細図
	D i - L - 2 . 0 0	盛土部タテ溝(口I型)		D401
トンネル工	監査廊A	コンクリート緑石 (H=250)	ボックス路肩部 円型水路あり	詳細図
	監査廊B	コンクリート緑石 (H=200)	ボックス中央分離帯部 円型水路あり	詳細図
	監査廊C	コンクリート緑石 (H=200)	ボックス中央分離帯部 円型水路無し	詳細図
交通安全・管理施設工	防 護 柵	G r - S B - 2 E (P)	路側用ガードレール 片面型 S B種 (土工区間 土中用)	支柱間隔 2m 地際部支柱防錆 P17
		G r - S B - T J (P)	路側用ガードレール 片面型 S B種 (土工区間)	ボックス坑口部とのすりつけ 地際部支柱防錆 詳細図
		G r - A - 4 E	路側用ガードレール 片面型 A種 (土工区間)	支柱間隔 4m P 1
		G r - A - 4 E (P)	路側用ガードレール 片面型 A種 (土工区間)	支柱間隔 4m 地際部支柱防錆 P 1
		G r - A - T J (P)	路側用ガードレール 片面型 A種 (土工区間)	ボックス坑口部とのすりつけ 地際部支柱防錆 P28
		G r - S B m - 2 E (P)	分離帯用ガードレール 両面型 S B m種 (土工区間)	支柱間隔 2m 適用勾配 0%≦i≦10% 地際部支柱防錆 P16
		G r - S B m - M o	分離帯用ガードレール 両面型 S B m種 (土工区間 開口部)	支柱間隔 2m 適用勾配 0%≦i≦10% P20

工種	記 号	名 称	説 明	シートNo.
交通安全・管理施設工	眩光防止板	A i	両面ガードレール支柱取付タイプ眩光防止板	土工部 T 4
	視線誘導標	D E L - W (O) - A 1 - 2	視線誘導標	土中式 T 2
		D E L - W (O) - A 2 - 2	視線誘導標	防護柵支柱取付式 T 3
		D E L - W (O) - A 2 - 3	視線誘導標	防護柵ビーム取付式 T 3
		D E L - W (O) - C 3	視線誘導標	ボックス部 T10
	距離標	K P - B 4	距離標	ボックス部 T 4
		K P - C 1	距離標 (100m, 500m) 土中用	片面式 T 5
		K P - C 2	距離標 (100m, 500m) 防護柵支柱取付式	片面式 T 5
		K P - C 4	距離標 (100m, 500m)	ボックス部 T 6
	標識工	A 0 4 - 1 1 5	非常電話案内標示板	路側部 単柱型式 G1188
		J 0 4 - 1 - 1 5 4	ジャンクション案内標識	既設門型支柱 G125
		J 0 3 - 2 - 1 5 4	ジャンクション案内標識	既設門型支柱 G128
		J 0 1 - 1 - 1 5 4	ジャンクション案内標識	既設門型支柱 G126
雑 工	A s - C	アスファルトコンクリート緑石 (H=160)	土工部	詳細図
	A s - C (F)	アスファルトコンクリート緑石 (H=160)	土工部 基礎あり	詳細図
				詳細図

注) シートNo. は標準図集の頁を示す。
D・・・用排水構造物標準設計図集
P・・・防護柵標準図集
T・・・交通安全管理施設標準図集

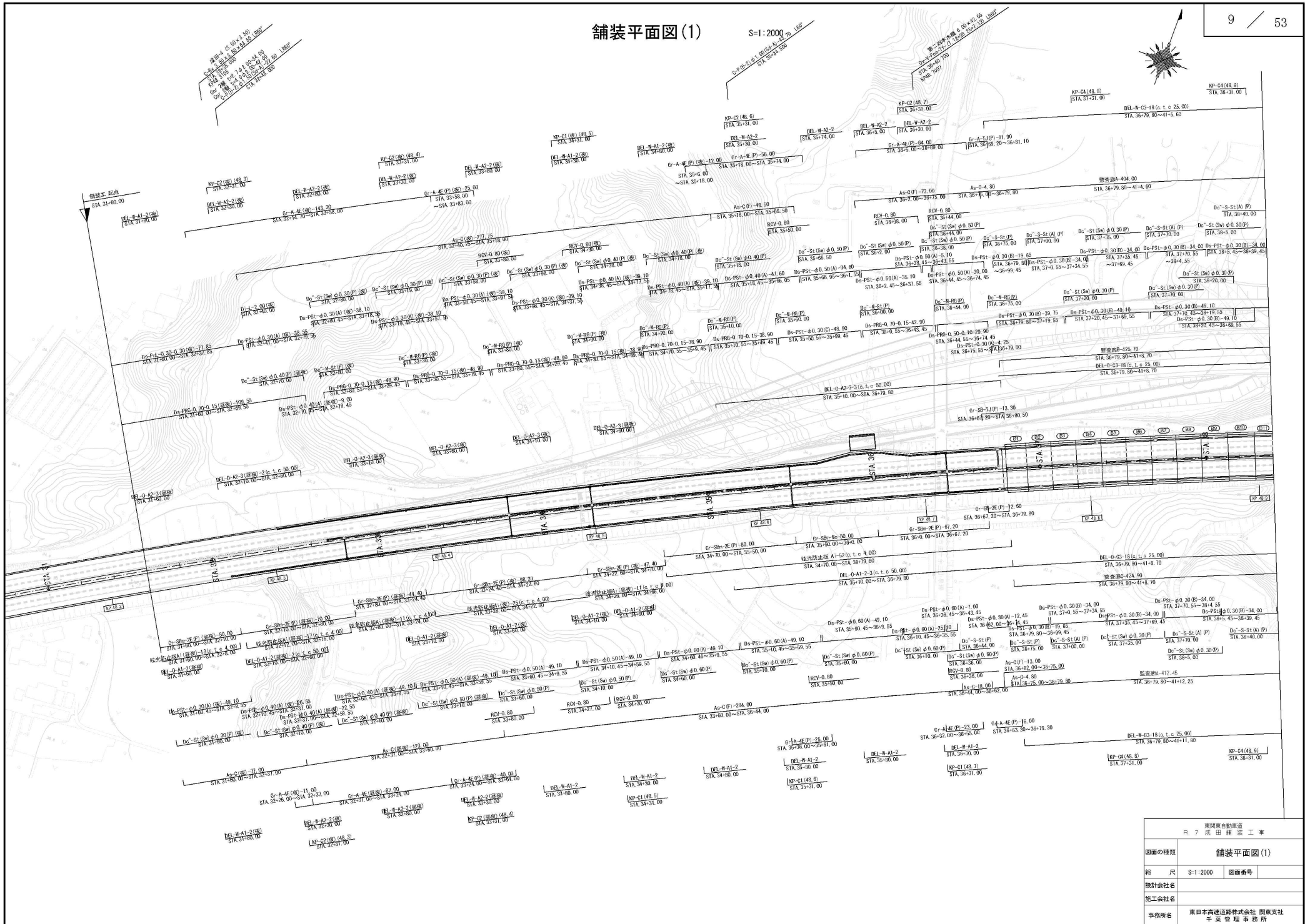
東関東自動車道 R 7 原 田 調 査 工 事			
図面の種類	舗装関係記号表		
縮 尺		図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

舗装平面図(1)

S=1:2000

9

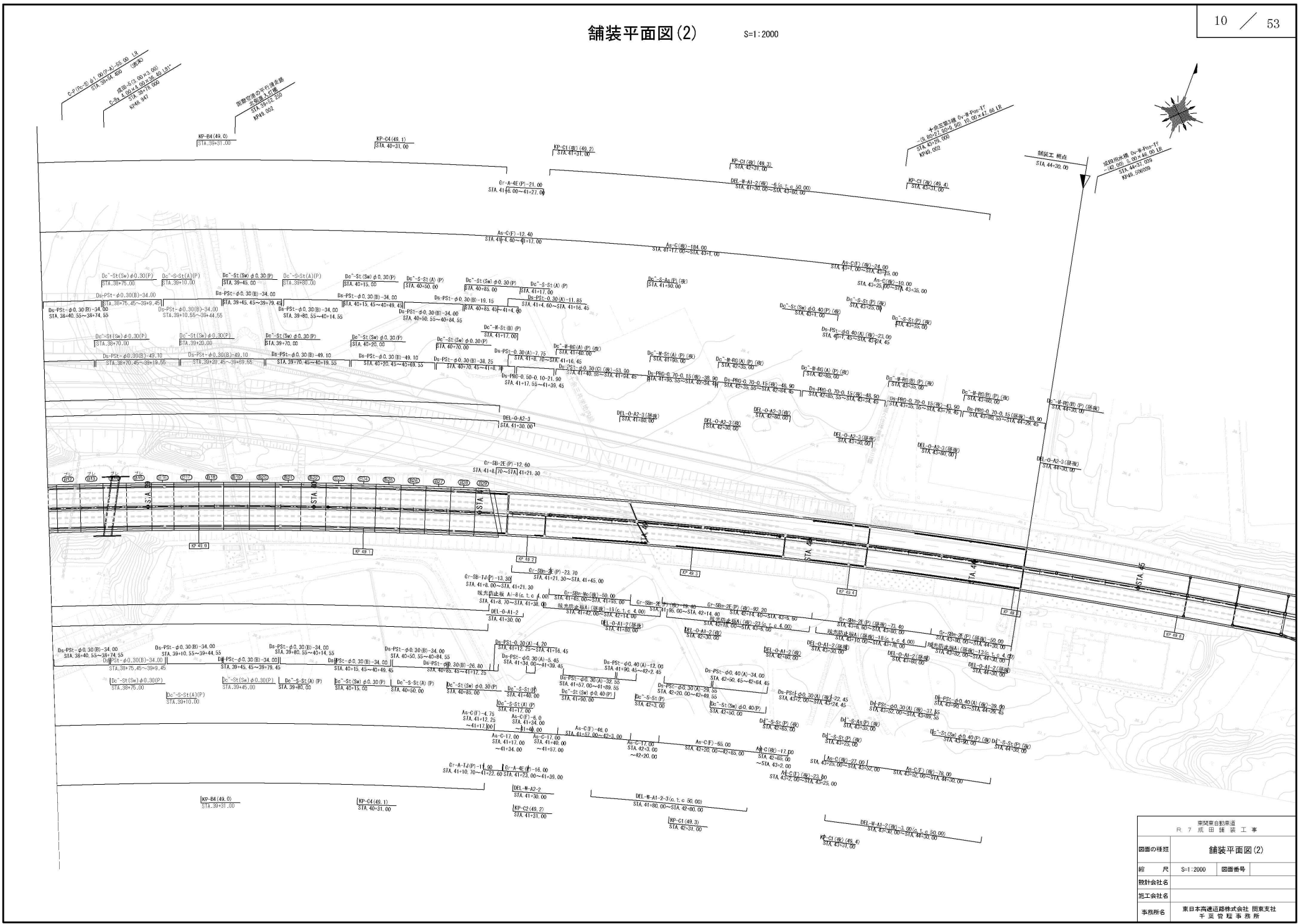
53



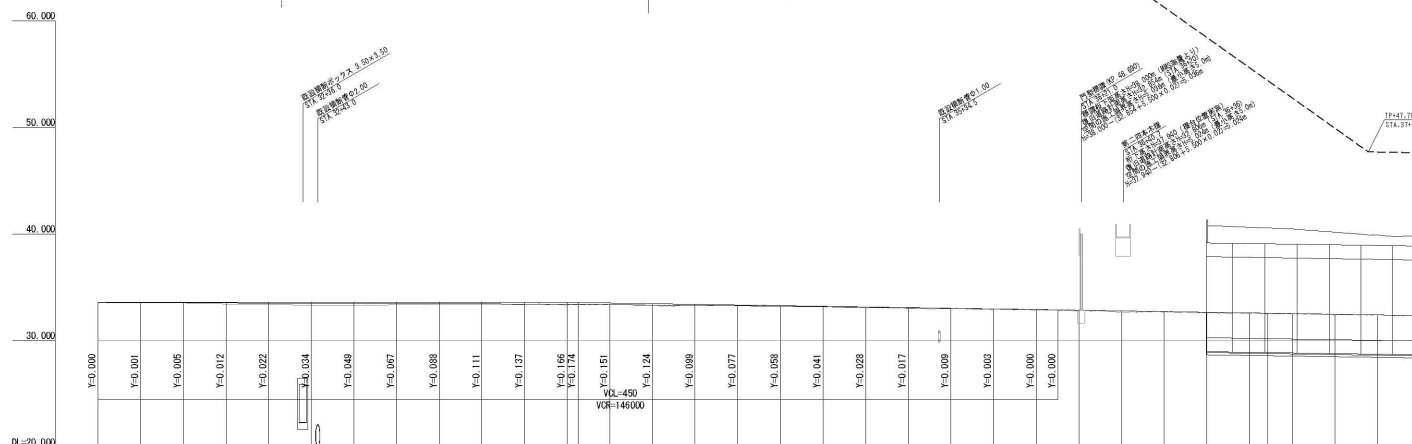
東武東上線 池袋駅 池袋駅西口 池袋駅東口 池袋駅南口 池袋駅北口 池袋駅西口 池袋駅東口 池袋駅南口 池袋駅北口	
R 7 池袋駅 池袋駅西口 池袋駅東口 池袋駅南口 池袋駅北口	
図面の種類	舗装平面図(1)
縮尺	S=1:2000 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

舗装平面図(2)

S=1:2000



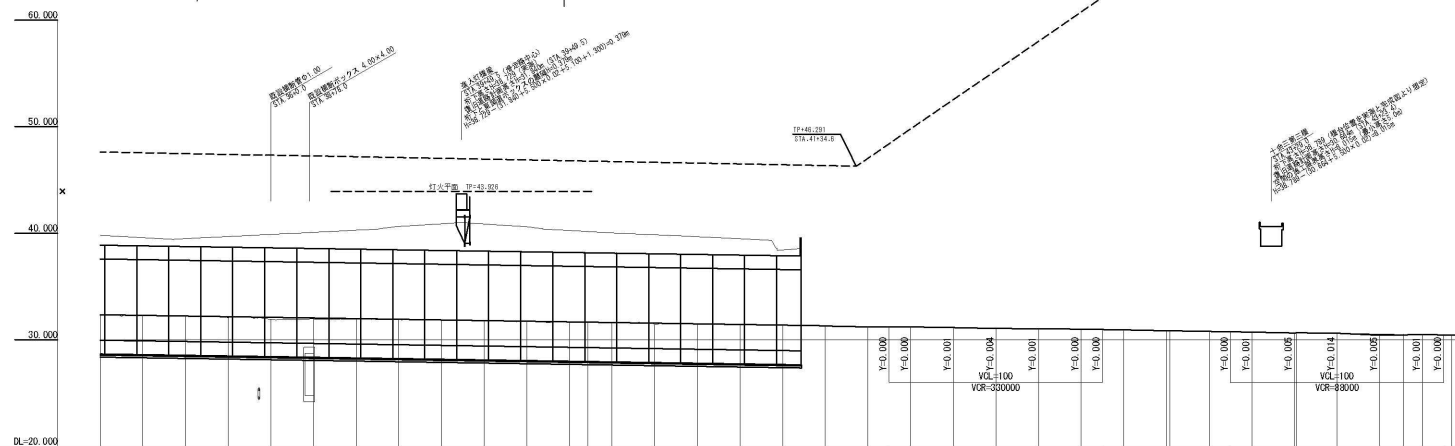
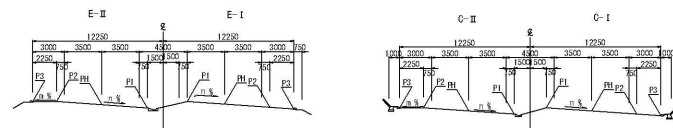
東武東上線 池袋駅 駅舎 工事	
R 7 池袋 駅舎 工事	
図面の種類	舗装平面図(2)
縮 尺	S=1:2000 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



東関東自動車道 R 7 成 田 橋 梁 工 事	
図面の種類	舗装縦断図(1)
縮 尺	$\frac{1}{N} = \frac{1}{1:250}$ 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

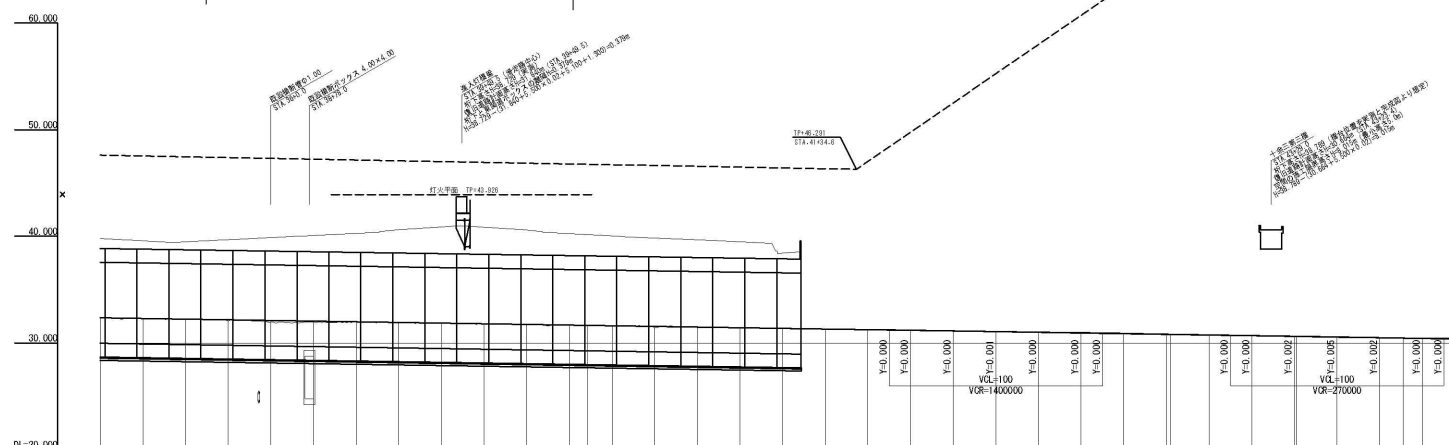
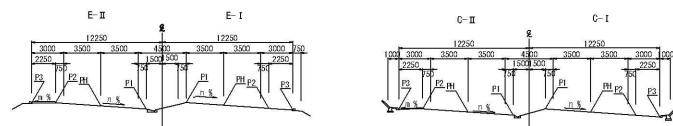
舗装縦断面図(2)
上り線

Y=1: 500
H=1: 2500

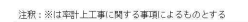


計画高		計	下り線 P1	下り線 P2	下り線 P3	上り線 P1	上り線 P2	上り線 P3	累加距離	単距離	測点	平面線形曲率図	横断タイプ	片勾配すりつけ図
下り線 P1		32.261	32.275	32.446	32.401	32.446	32.275	32.231	20.000-2780.000	-80	ST439	L=300.000 R=900.000	下り線	片勾配すりつけ図
下り線 P2		32.289	32.214	32.384	32.339	32.214	32.169	32.169	20.000-3800.000	-20	ST438			
下り線 P3		32.237	32.152	32.322	32.277	32.152	32.107	32.107	20.000-3820.000	-20	ST437			
上り線 P1		32.176	32.091	32.261	32.216	32.091	32.046	32.046	20.000-3840.000	-40	ST436			
上り線 P2		32.114	32.029	32.199	32.154	32.029	32.014	32.014	20.000-3860.000	-40	ST435			
上り線 P3		32.052	31.967	32.137	32.092	31.967	31.922	31.922	20.000-3880.000	-80	ST434			
累加距離		31.990	31.905	32.075	32.030	31.905	31.860	31.860	20.000-3900.000	-20	ST433			
単距離		31.929	31.844	32.014	31.969	31.844	31.799	31.799	20.000-3920.000	-20	ST432			
測点		31.867	31.782	31.952	31.907	31.782	31.737	31.737	20.000-3940.000	-40	ST431			
平面線形曲率図		31.805	31.720	31.890	31.845	31.720	31.675	31.675	20.000-3960.000	-60	ST430			
横断タイプ		31.744	31.659	31.829	31.784	31.659	31.614	31.614	20.000-3980.000	-80	ST429			
片勾配すりつけ図		31.682	31.597	31.767	31.722	31.597	31.552	31.552	20.000-4000.000	-20	ST428			
下り線		31.656	31.571	31.741	31.696	31.571	31.526	31.526	8.596-4008.596	-8.596	ST427			
上り線		31.620	31.535	31.705	31.660	31.535	31.490	31.490	11.414-4020.000	-20	ST426			
累加距離		31.559	31.474	31.644	31.599	31.474	31.429	31.429	20.000-4040.000	-40	ST425			
単距離		31.497	31.412	31.582	31.537	31.412	31.367	31.367	20.000-4060.000	-60	ST424			
測点		31.435	31.350	31.520	31.475	31.350	31.305	31.305	20.000-4080.000	-80	ST423			
平面線形曲率図		31.374	31.289	31.459	31.414	31.289	31.244	31.244	20.000-4100.000	-20	ST422			
横断タイプ		31.347	31.262	31.432	31.387	31.262	31.217	31.217	8.700-4120.700	-8.700	ST421			
片勾配すりつけ図		31.312	31.227	31.397	31.352	31.227	31.182	31.182	11.300-4140.000	-20	ST420			
下り線		31.250	31.165	31.335	31.290	31.165	31.120	31.120	20.000-4160.000	-40	ST419			
上り線		31.189	31.104	31.274	31.229	31.104	31.059	31.059	20.000-4180.000	-60	ST418			
累加距離		31.128	31.043	31.213	31.168	31.043	30.998	30.998	20.000-4200.000	-80	ST417			
単距離		31.067	30.982	31.152	31.107	30.982	30.937	30.937	20.000-4220.000	-20	ST416			
測点		31.011	30.926	31.096	31.051	30.926	30.881	30.881	20.000-4240.000	-40	ST415			
平面線形曲率図		30.954	30.869	31.039	30.994	30.869	30.824	30.824	20.000-4260.000	-60	ST414			
横断タイプ		30.898	30.813	30.983	30.938	30.813	30.768	30.768	20.000-4280.000	-80	ST413			
片勾配すりつけ図		30.838	30.753	30.923	30.878	30.753	30.708	30.708	1.633-4301.633	-1.633	ST412			
下り線		30.787	30.702	30.872	30.827	30.702	30.657	30.657	13.362-4300.000	-13.362	ST411			
上り線		30.721	30.636	30.806	30.761	30.636	30.591	30.591	20.000-4320.000	-20	ST410			
累加距離		30.671	30.586	30.756	30.711	30.586	30.541	30.541	20.000-4340.000	-40	ST409			
単距離		30.606	30.521	30.691	30.646	30.521	30.476	30.476	19.000-4360.000	-60	ST408			
測点		30.557	30.472	30.642	30.597	30.472	30.427	30.427	20.000-4380.000	-80	ST407			
平面線形曲率図		30.463	30.378	30.548	30.503	30.378	30.333	30.333	9.000-4400.000	-9.000	ST406			
横断タイプ											ST405			
片勾配すりつけ図											ST404			

舗装縦断図(3) V=1: 500
H=1: 2500
下り線

[illegible]

東関東自動車道 R 7 成田 橋 築 工 事			
図面の種類	舗装縦断面図(3)		
縮 尺	1:100 1:200	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉 管 理 事 務 所		



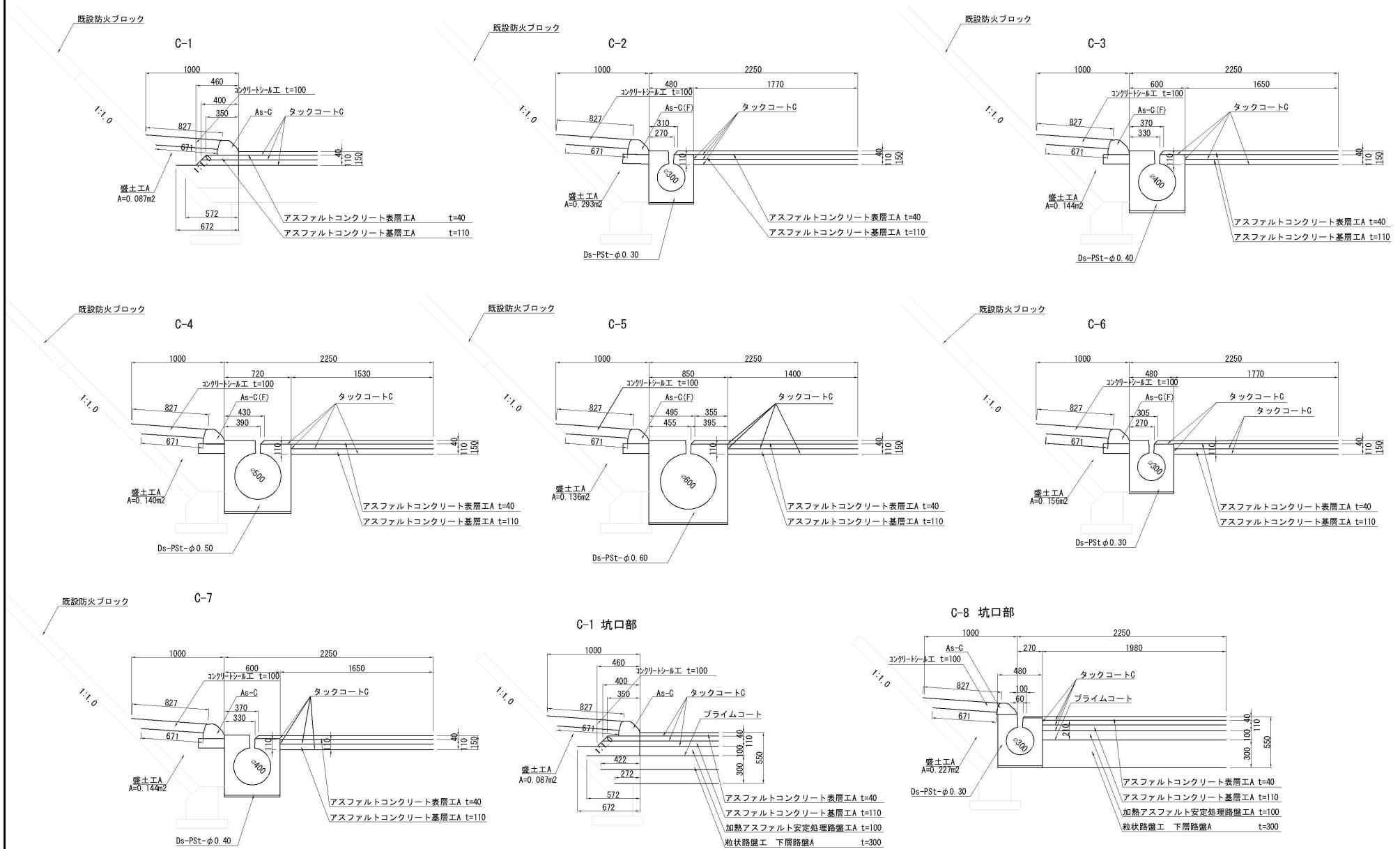
東関東自動車道 R 7 成 田 橋 装 工 事			
図面の種類	舗装標準横断図(3)		
縮 尺	1:100	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

S=1: 2000

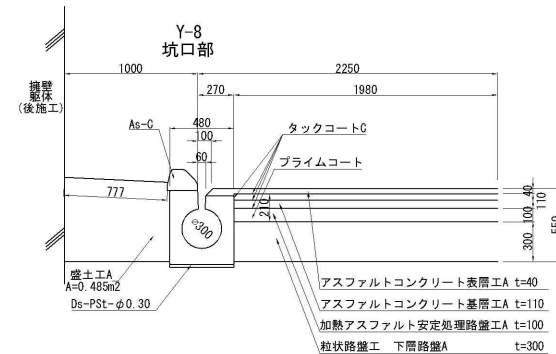
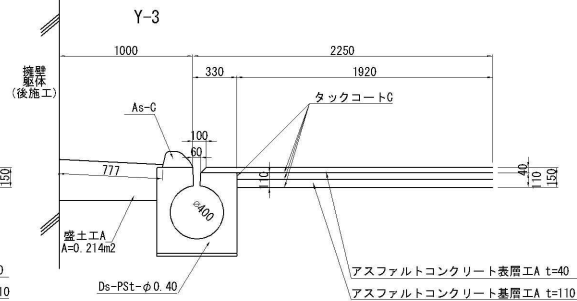
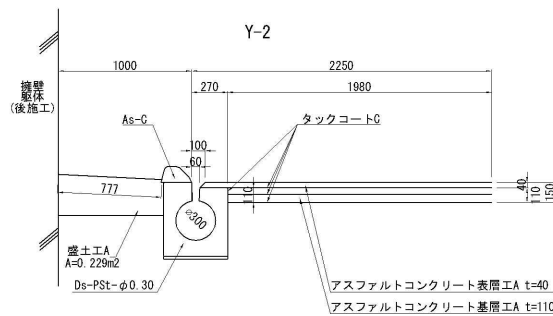
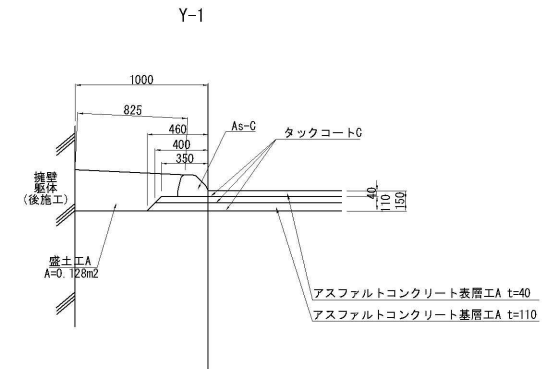
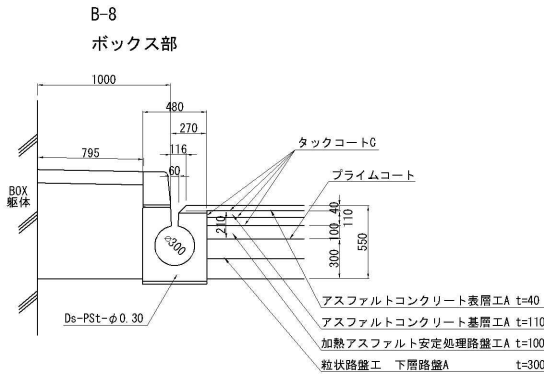
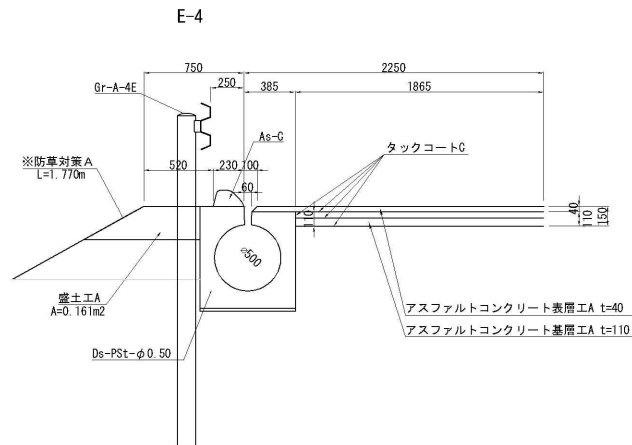
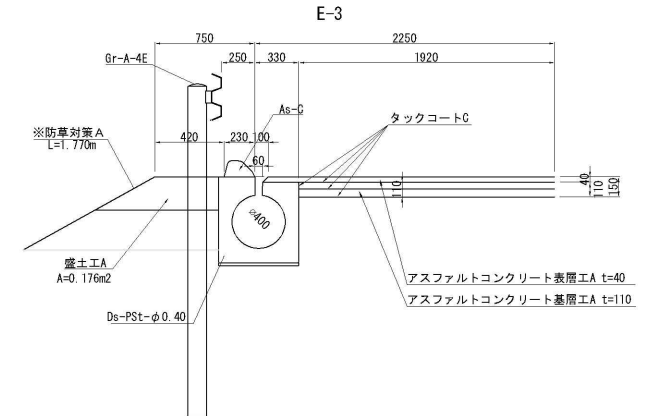
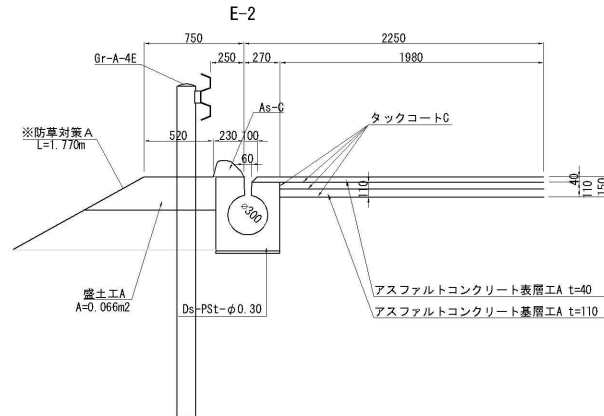
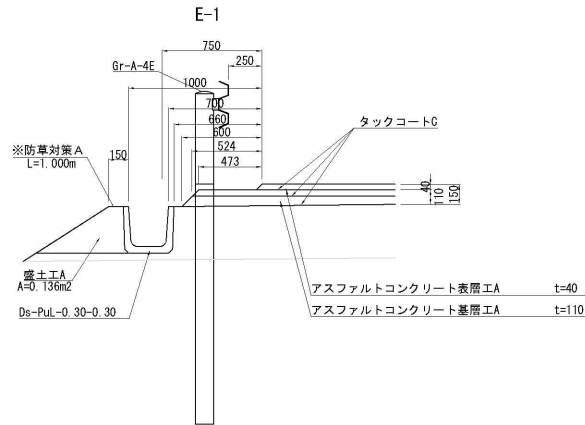




関東東自動車道 R 7 成田 舗装工事		
図面の種類	舗装端部平面図(2)	
縮尺	S=1:2000	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉営業事務所	

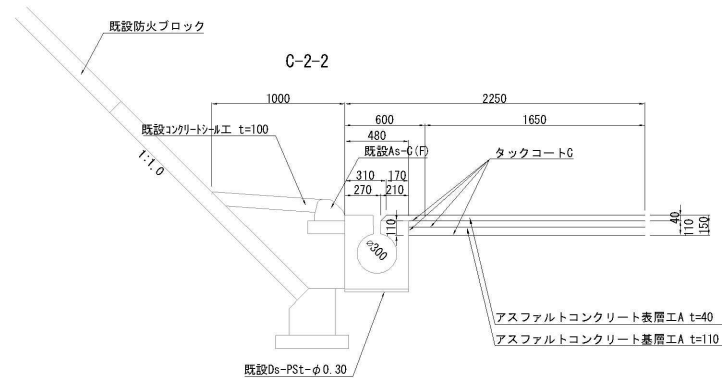
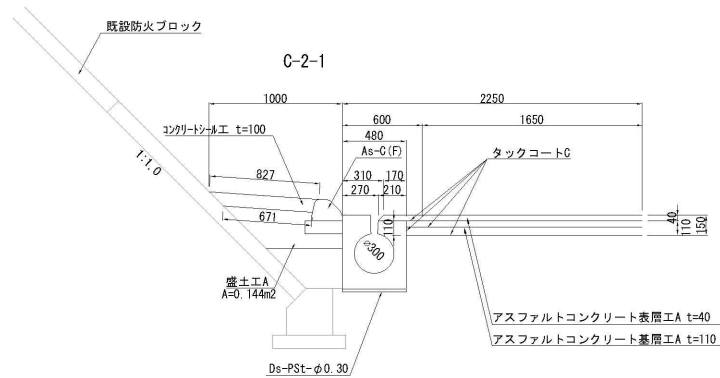
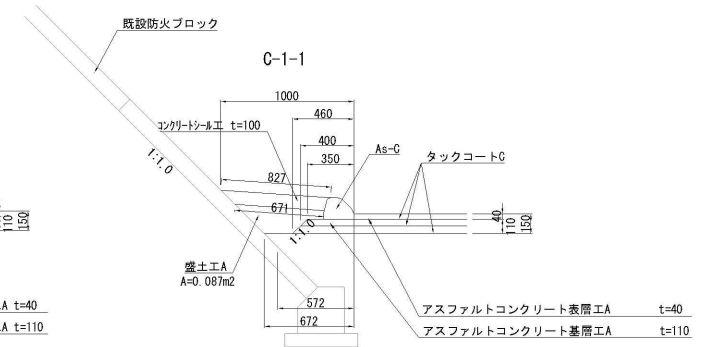
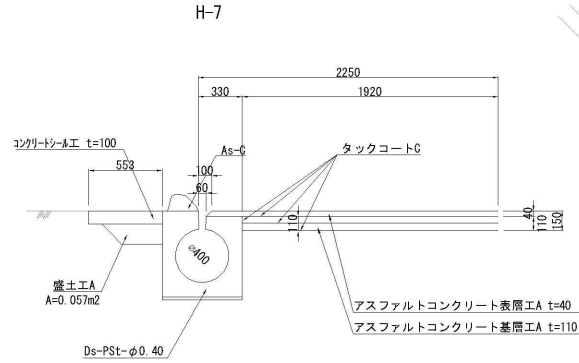
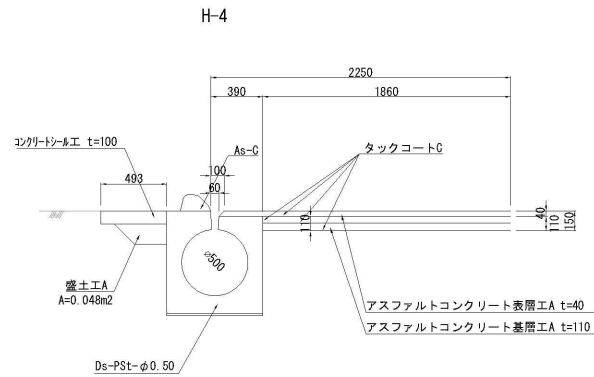


東関東自動車道 R7 原田橋梁工事	
図面の種類	舗装端部詳細図(1)
縮 尺	S=1:100 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

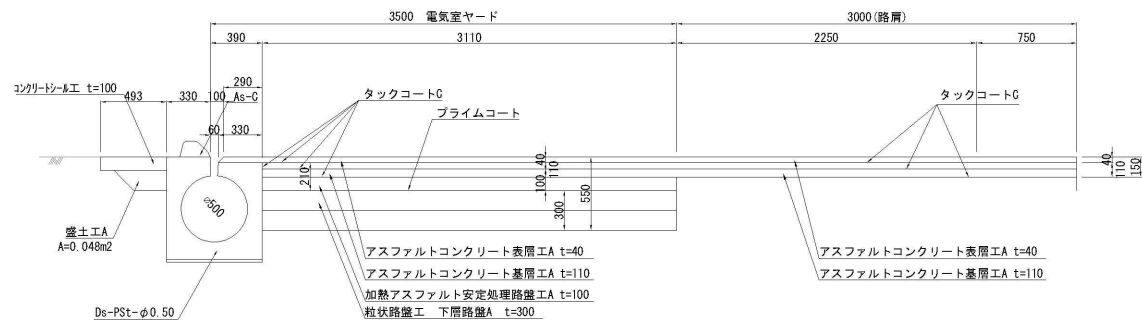


注釈：※は率計上工事に関する事項によるものとする

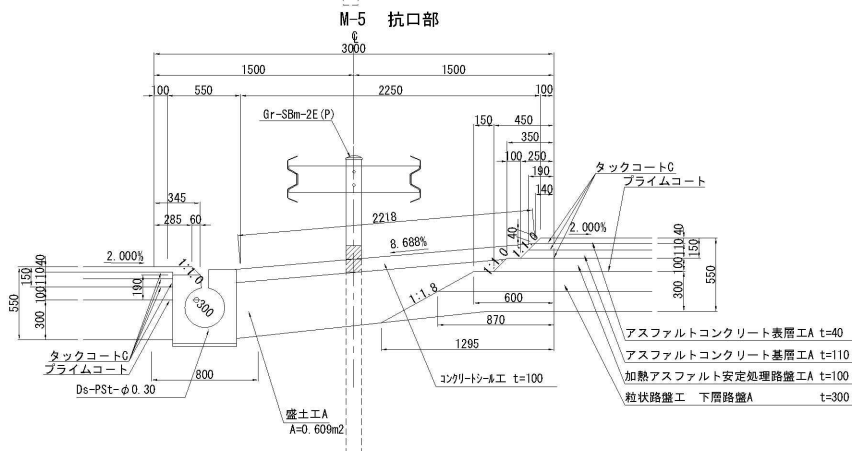
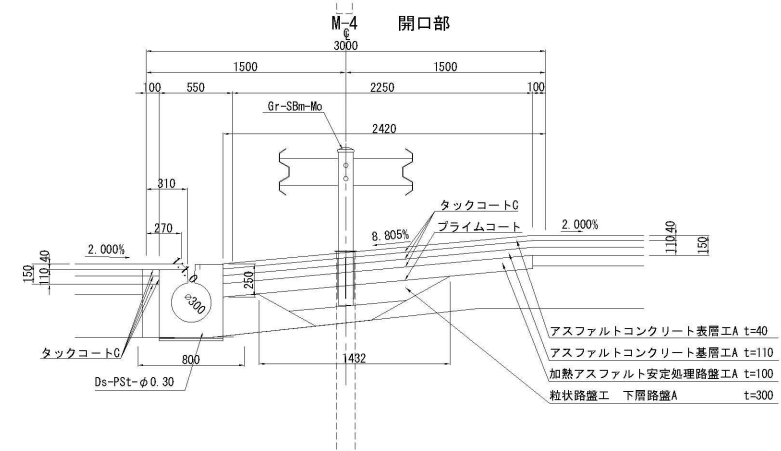
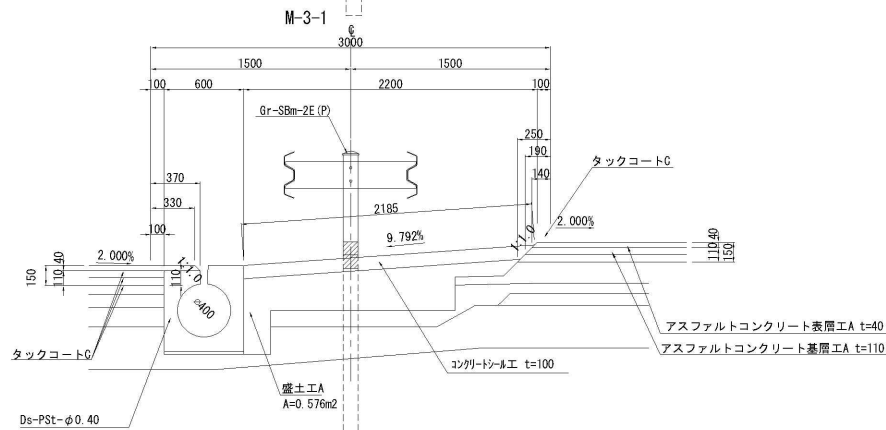
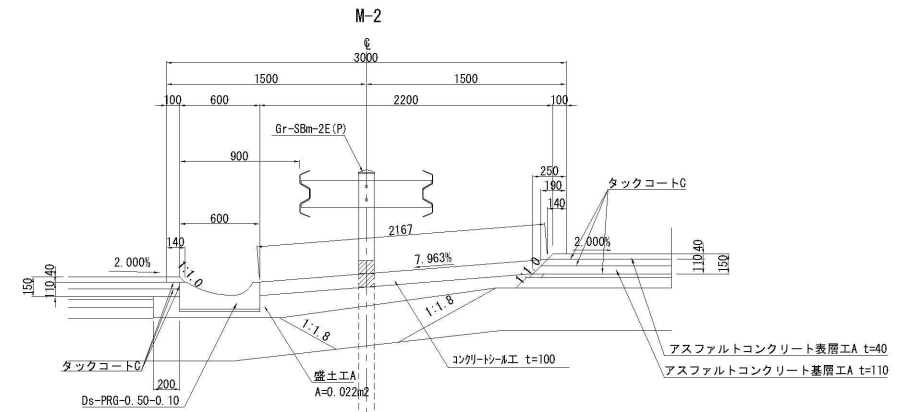
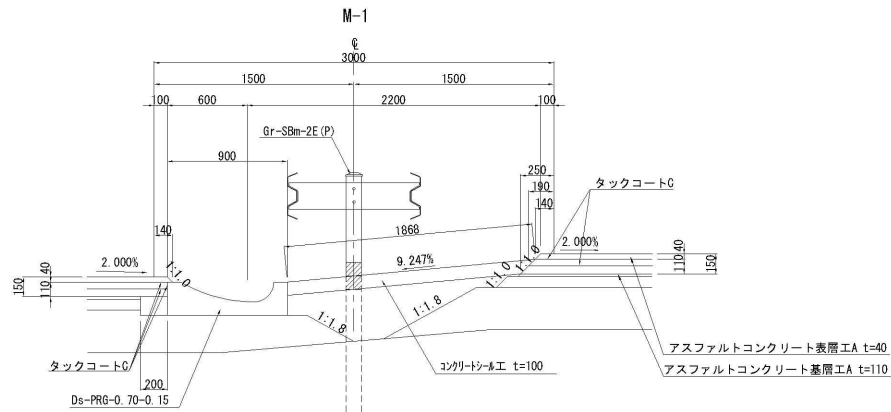
図面の種類	舗装端部詳細図 (2)
縮 尺	S=1:100 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



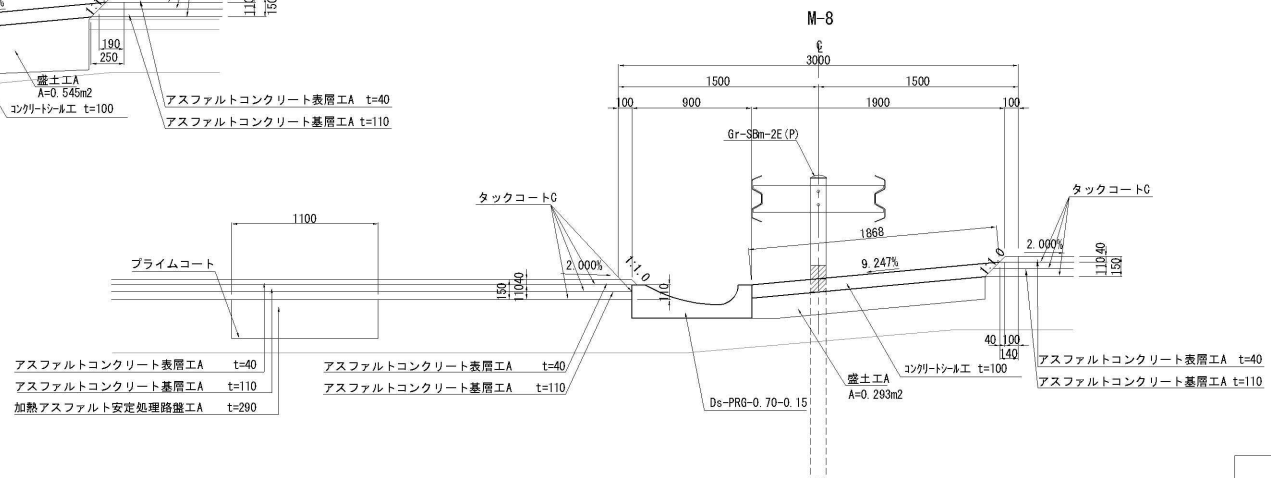
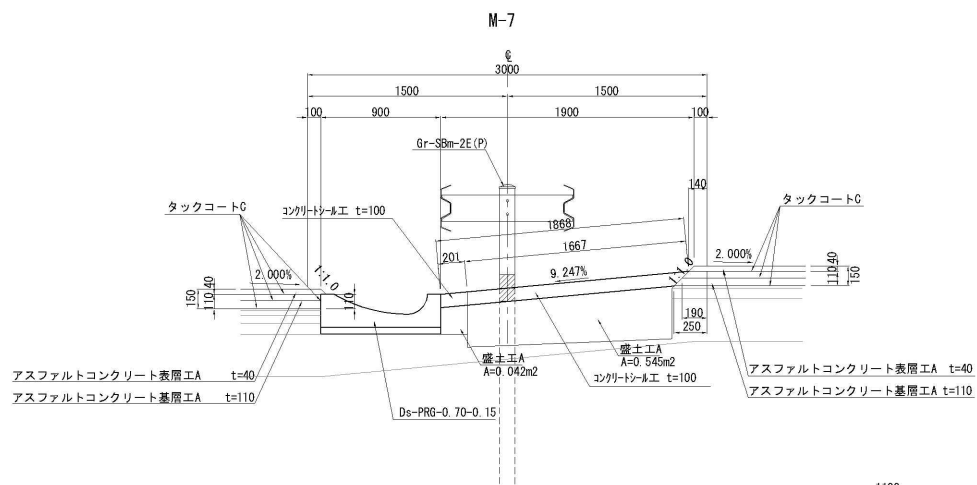
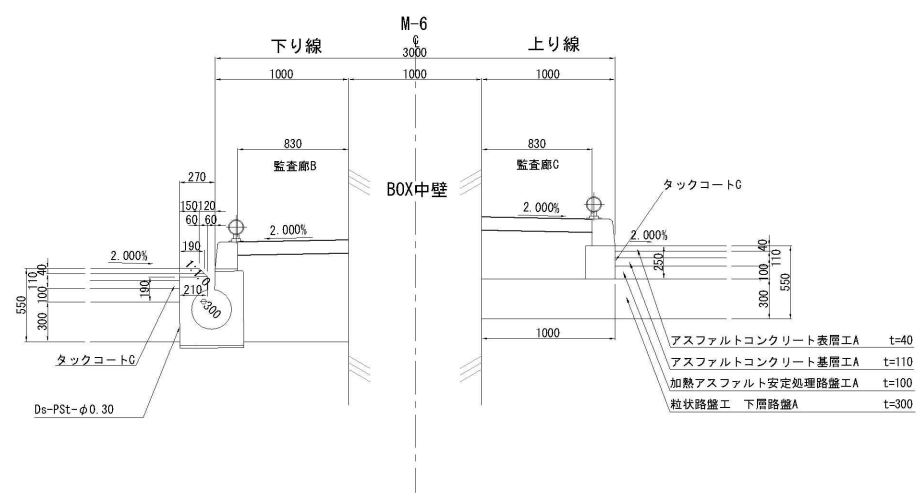
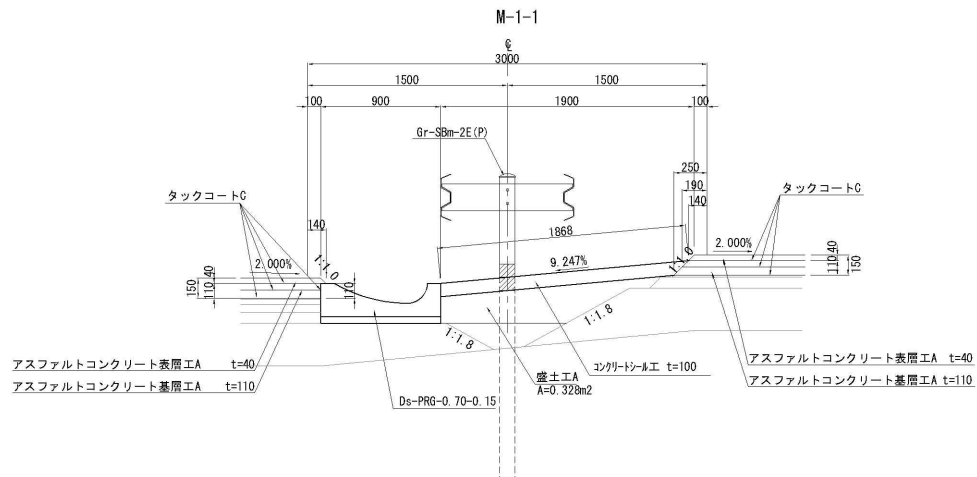
H-4 電気室部



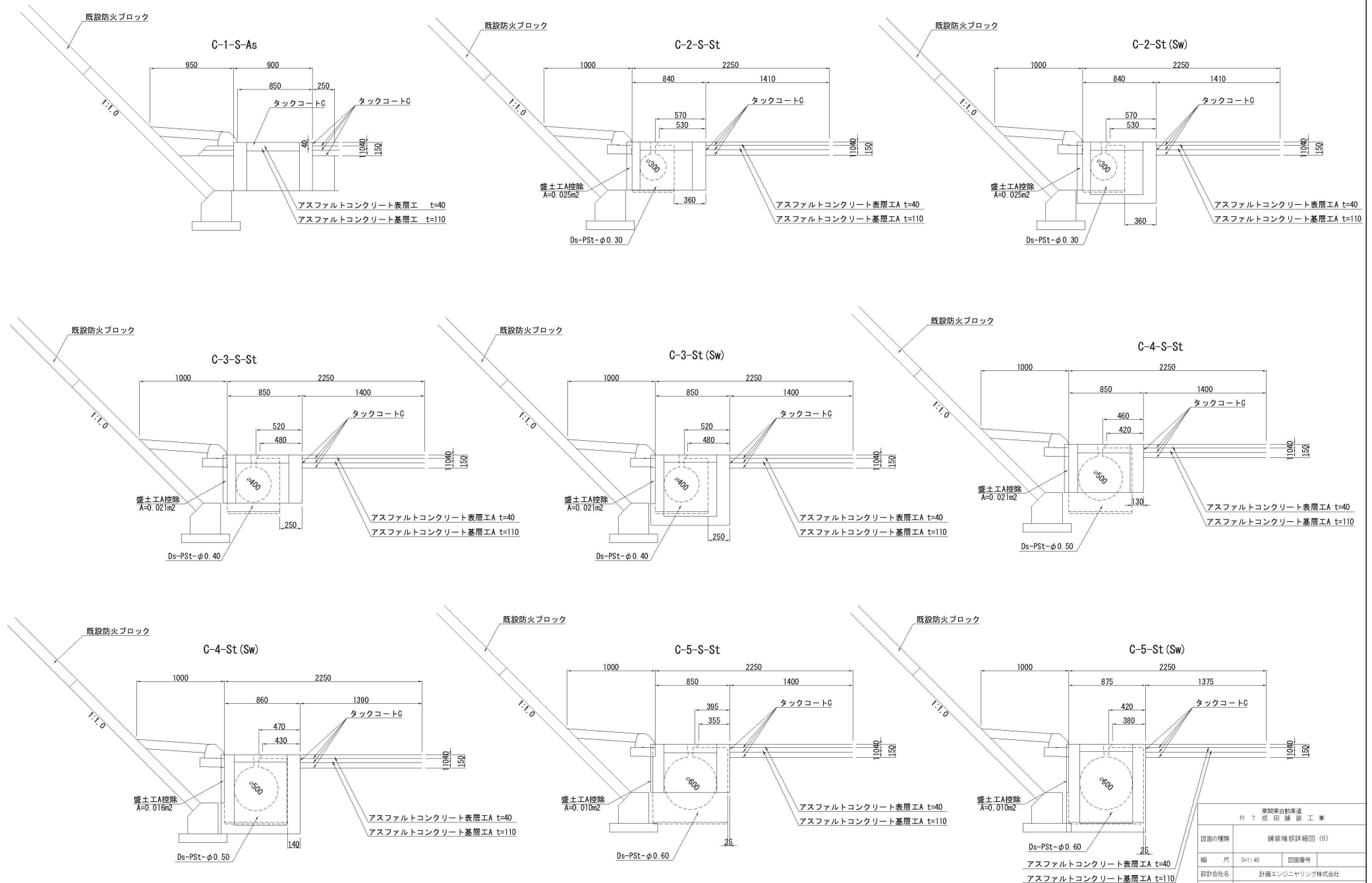
東関東自動車道	
R 7 成田 舗装 工事	
図面の種類	舗装端部詳細図(3)
縮 尺	1:100 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



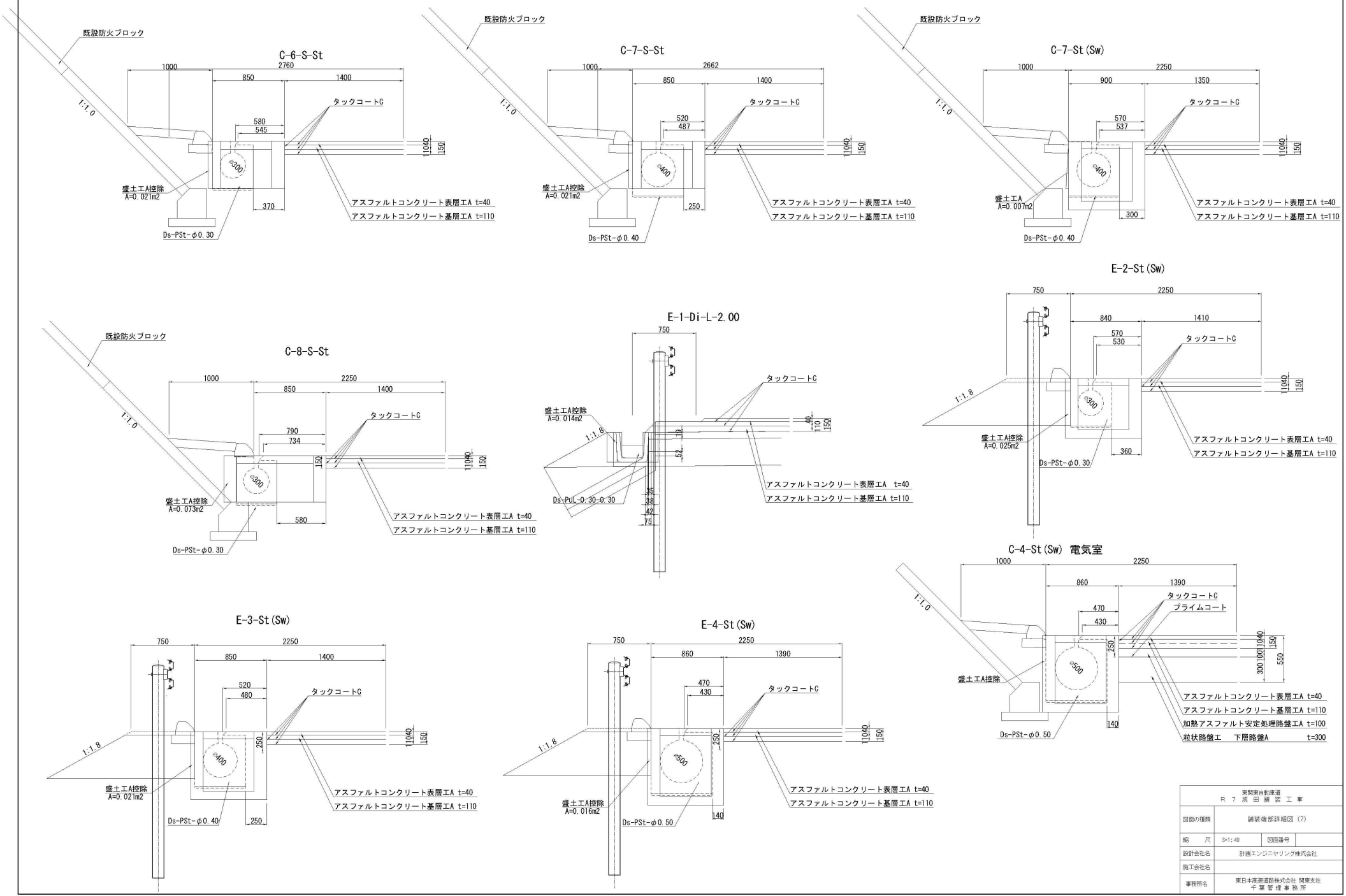
東関東自動車道	
R 7 成田 舗装工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (4)
縮尺	S=1:40
図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



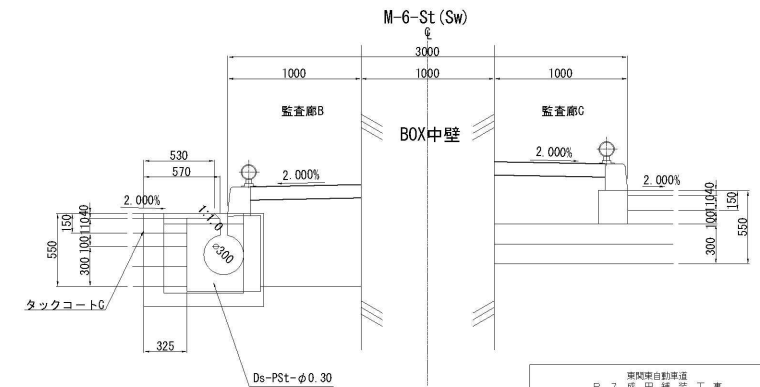
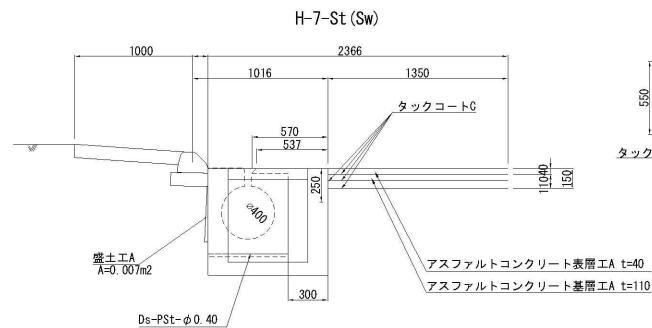
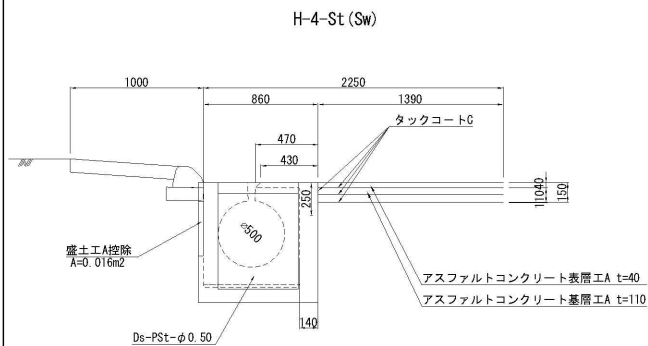
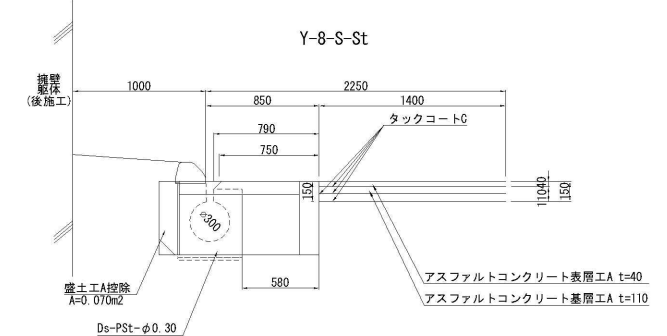
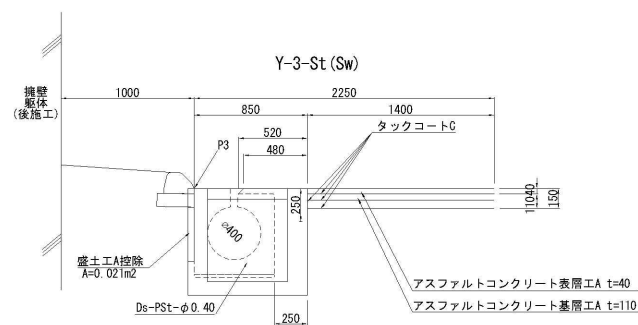
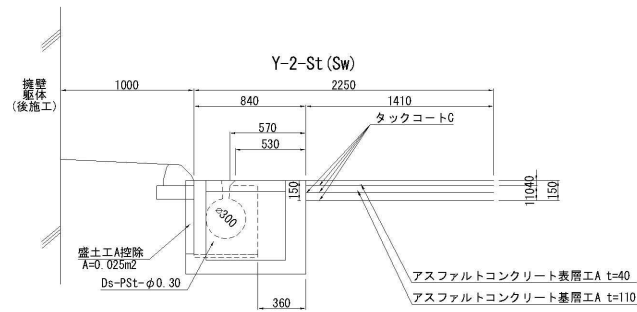
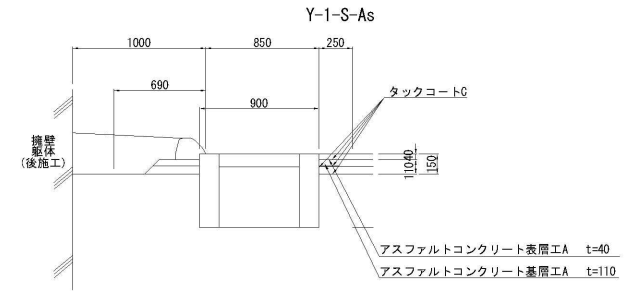
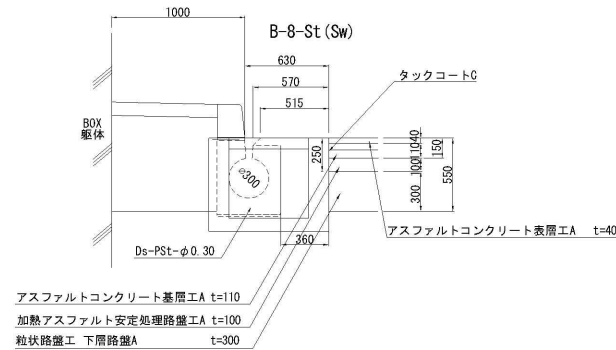
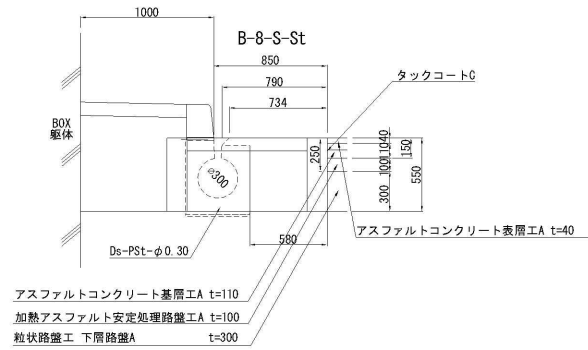
東関東自動車道	
R 7 原田橋梁工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (5)
縮尺	S=1:40
図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



東関東自動車道 R7 原田 舗装工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (6)
縮 尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

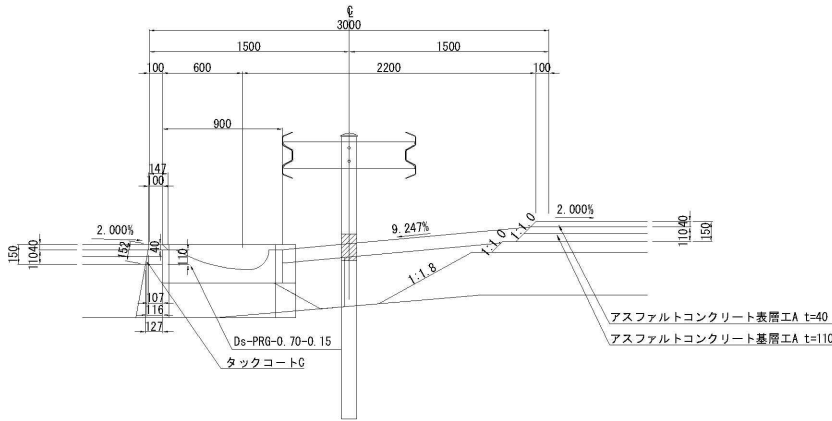


東関東自動車道	
R 7 原田橋梁工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (7)
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

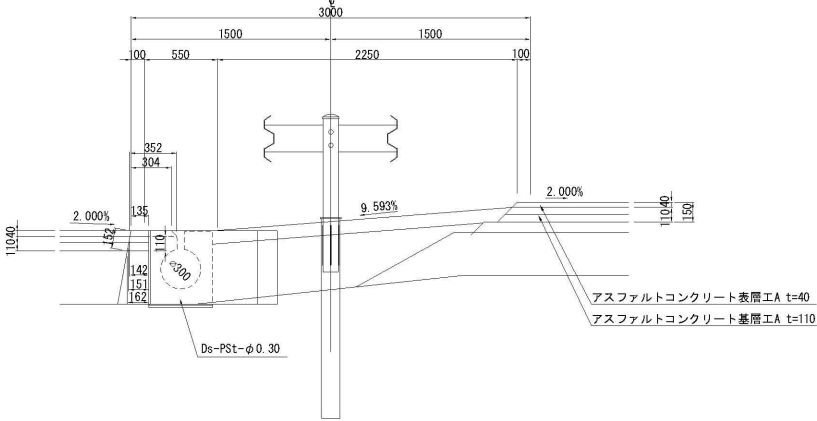


東関東自動車道 R7 成田調養工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (8)
縮 尺	S=1:40
図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

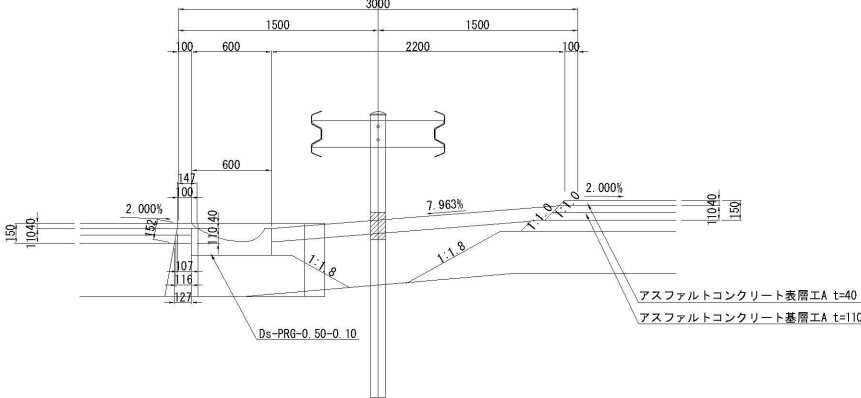
M-1-RG



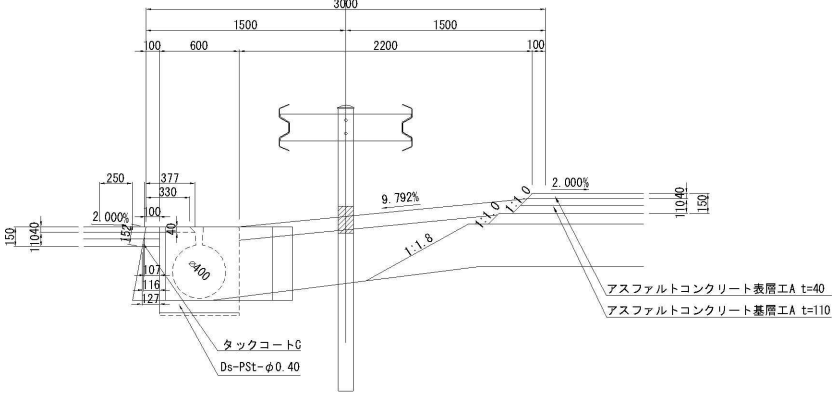
M-1-St



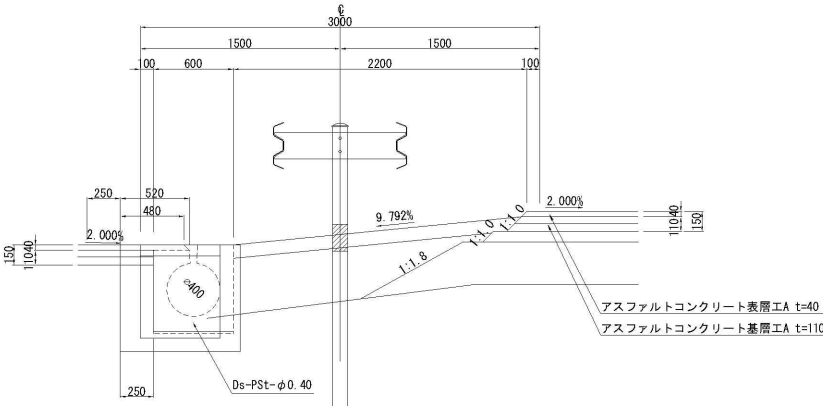
M-2-RG



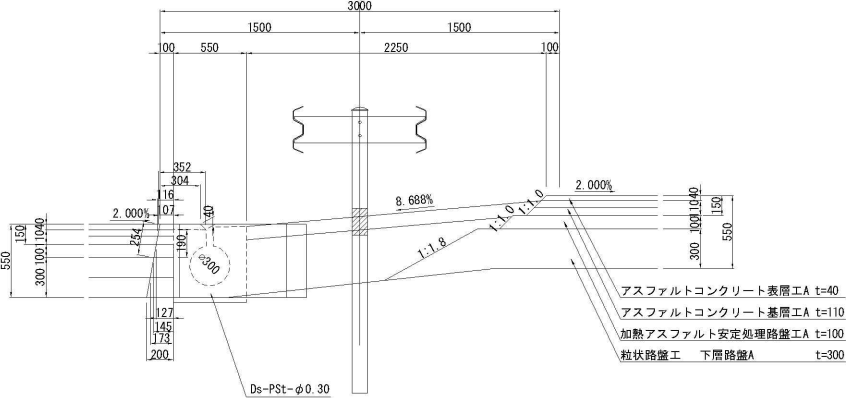
M-3-St



M-3-St (Sw)



M-5-St 抗口部



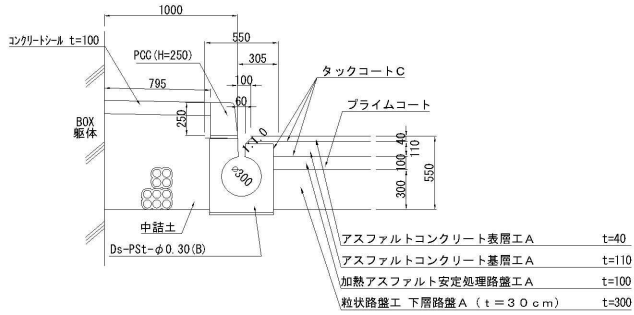
東関東自動車道	
R 7 成田 舗装工事	
図面の種類	舗装端部詳細図 (9)
縮尺	S=1:40
図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

監視員通路工詳細図

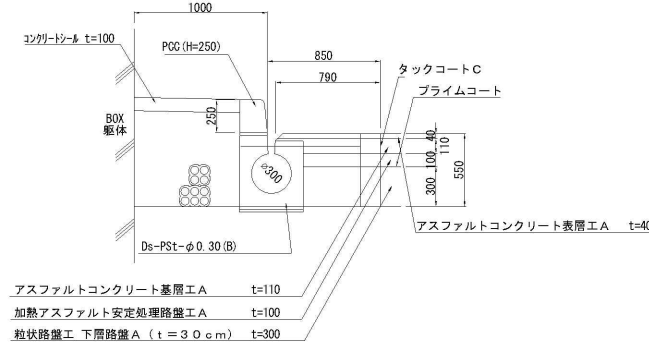
S=1:40

28 / 53

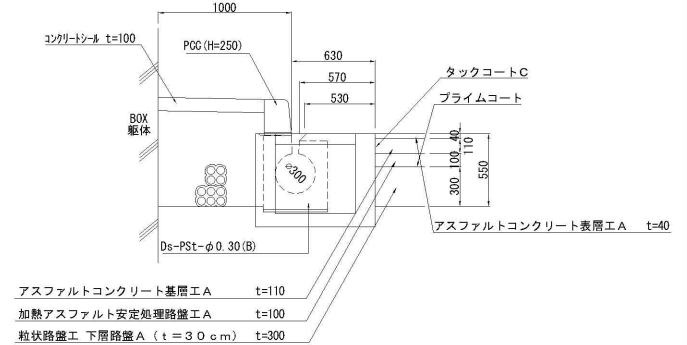
監査廊A
B-8



監査廊A
B-8-S-St



監査廊A
B-8-St (Sw)



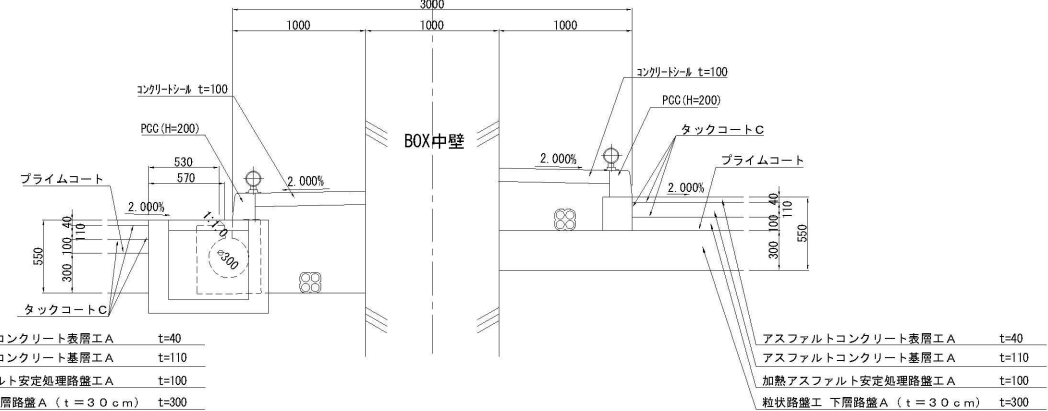
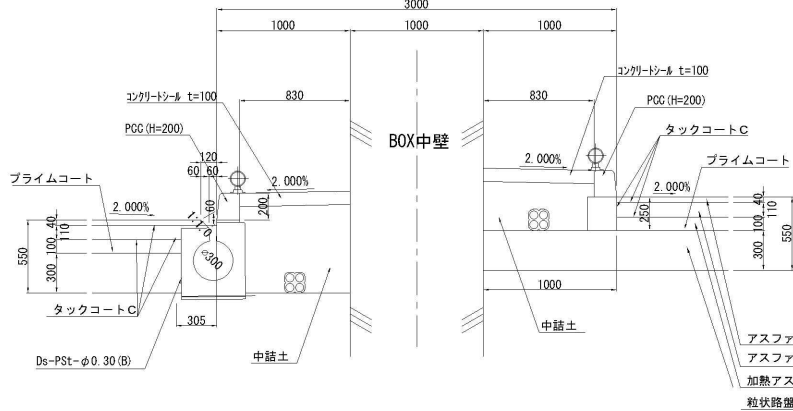
監査廊B

監査廊C

監査廊B

M-6-St (Sw)

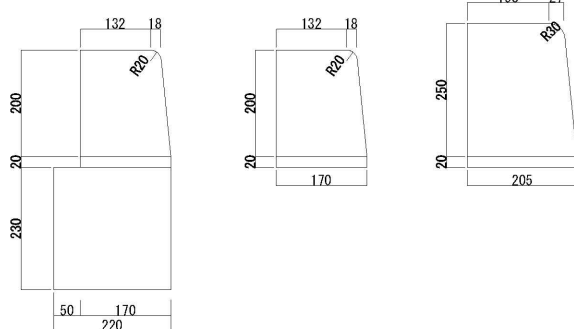
監査廊C



PCC (H=200)
基礎コンクリート

PCC (H=200)

PCC (H=250)



材料表

区分	緑石	モルタル	基礎コンクリート	型枠D	摘要
項目	個	m ³	m ³	m ²	
PCC (H=200) L=600	16.7	0.03	0.51	4.60	参考重量 45kg/個
PCC (H=200) L=600	16.7	0.03	-	-	参考重量 45kg/個
PCC (H=250) L=600	16.7	0.04	-	-	参考重量 70kg/個

10m当り

監査廊材料表

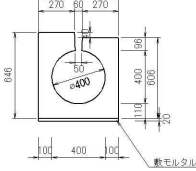
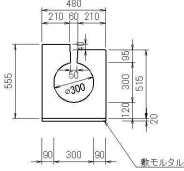
種 別	規格・寸法	単位	数 量			摘 要
			路肩部	中央分離部		
			円型水路有り 監査廊A	円型水路有り 監査廊B	円型水路無し 監査廊C	
コンクリートシール	t=10cm G1-1	m3	0.80	0.83	0.83	
PGC		m	10.00 (H=250)	10.00 (H=200)	10.00 (H=200)	
中 詰 土	砂	m3	5.10	5.00	2.62	
目 地 材	t=20mm	m2	0.08	0.08	0.08	1箇所/10m

数量表

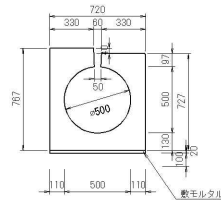
種別	単位	延長内訳			合計	摘要
		下り線	上り線	控除 (ポンド R-1)		
監査廊A	m	424.80	432.45	40.80	816.45	
監査廊B	m	428.90	-	3.20	425.70	
監査廊C	m	-	428.90	4.00	424.90	

車道車自動車道	
R 7 成田線工事	
図面の種類	監視員通路工詳細図
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

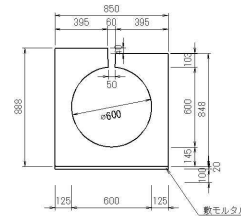
Ds-PSt-φ0.30(A) S=1:20
Ds-PSt-φ0.30(B)
Ds-PSt-φ0.30(C) 横断タイプ



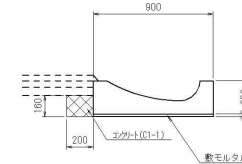
Ds-PSt-φ0.50(A) S=1:20



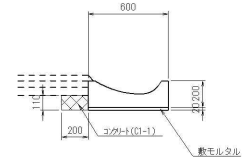
Ds-PSt-φ0.60(A) S=1:20



Ds-PRG-0.70-0.15 S=1:20



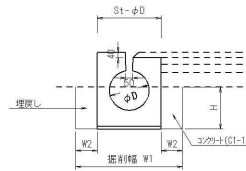
Ds-PRG-0.50-0.10 S=1:20



材料表

項目	構造物掘削	埋戻し	残土	敷モルタル	コンクリート	P-St	摘要
種別	m3	m3	m3	m3	m3	個	
Ds-PSt-φ0.30(A)	2.36	0.47	1.89	0.10	0.47	5	参考重量 820kg/個
Ds-PSt-φ0.30(B)	0.20	0.08	0.12	0.10	-	5	参考重量 620kg/個
Ds-PSt-φ0.30(C)	2.36	0.47	1.89	0.10	0.47	5	横断タイプ 参考重量 820kg/個
Ds-PSt-φ0.40(A)	3.94	0.76	3.18	0.12	0.76	5	参考重量 1110kg/個
Ds-PSt-φ0.50(A)	5.15	0.98	4.17	0.14	0.98	5	参考重量 1530kg/個
Ds-PSt-φ0.60(A)	8.86	1.74	7.12	0.17	1.74	5	参考重量 2050kg/個

埋戻し詳細図



寸法表

項目	平均H	W1	W2
Ds-PSt-φ0.30(A)	294	800	160
Ds-PSt-φ0.30(B)	25	800	160
Ds-PSt-φ0.30(C)	294	800	160
Ds-PSt-φ0.40(A)	380	1000	200
Ds-PSt-φ0.50(A)	408	1200	240
Ds-PSt-φ0.60(A)	633	1400	275

材料表

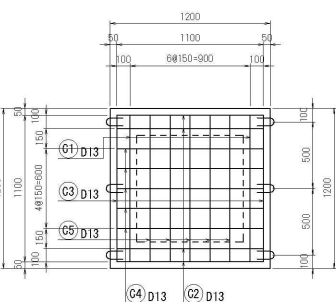
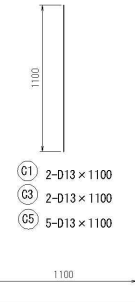
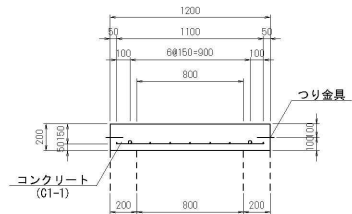
項目	コンクリート	敷モルタル	P-RG	摘要
種別	m3	m3	個	
Ds-PRG-0.70-0.15	0.32	0.18	5	参考重量 719kg/個
Ds-PRG-0.50-0.10	0.22	0.12	5	参考重量 403kg/個

Dc-St(SW)-φD(P) S=1:40

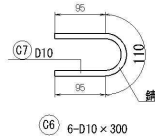
RCV-0.80

S=1:40

加工図



つり金具 S=1:10



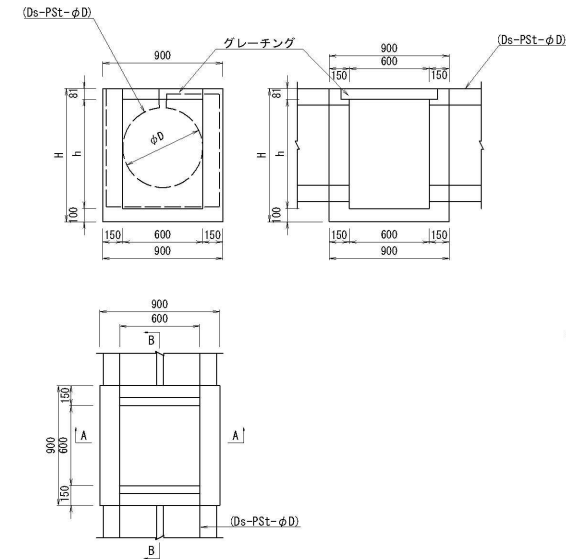
材料表

項目	種別	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m3	0.29	
型わく	D	m2	0.96	
鉄筋	A	Kg	21	

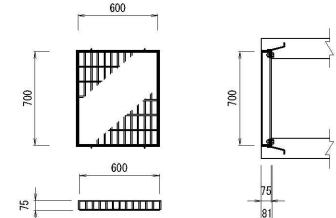
鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	1箇所当り重量 (kg)
G1	D13	1100	2	0.995	1.095	2.2
G2	D13	1100	4	0.995	1.095	4.4
G3	D13	1100	2	0.995	1.095	2.2
G4	D13	1100	5	0.995	1.095	5.5
G5	D13	1100	5	0.995	1.095	5.5
G6	D10	300	6	0.560	0.168	1.0

材質 D13はSD345、D10はSD295を使用する



グレーチング 600*700*75 ボルト固定



寸法表

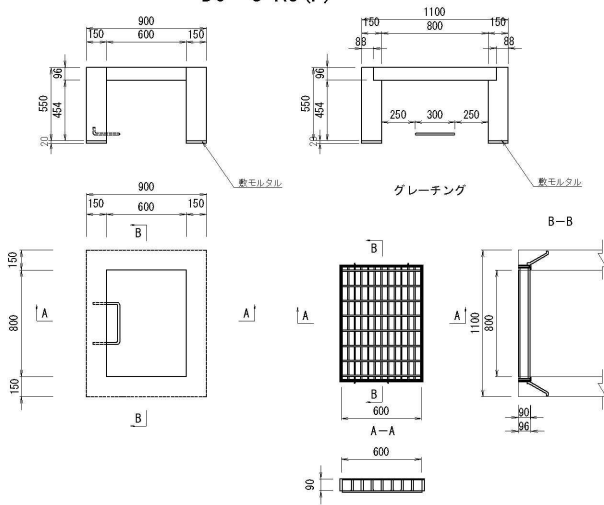
項目	寸法
種別	H h D
Dc-St(SW)-φ0.30(P)	700 519 300
Dc-St(SW)-φ0.40(P)	800 619 400
Dc-St(SW)-φ0.50(P)	900 719 500
Dc-St(SW)-φ0.60(P)	1000 819 600

材料表

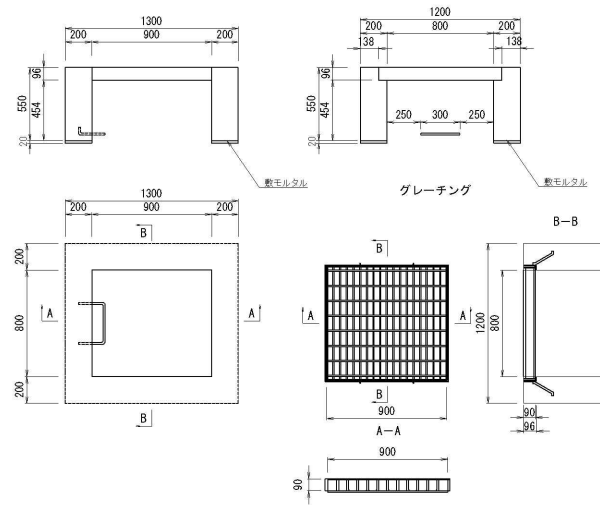
項目	規格・寸法	単位	Dc-St(SW)-φD(P) 数量				摘要
			φ0.30	φ0.40	φ0.50	φ0.60	
構造物掘削	普通部	m3	0.79	0.94	1.08	1.22	
埋戻し		m3	0.35	0.41	0.47	0.54	
残土		m3	0.45	0.53	0.61	0.69	
プレキャスト集水ます		個	1	1	1	1	
グレーチング	600*700*75	枚	1	1	1	1	
参考重量	kg/個	kg	767	837	907	957	

設計者	東日本建設株式会社
設計者	R 7 原田 建築工 事
図面の種類	用排水工詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本建設株式会社 関東支社 千葉管理事務所

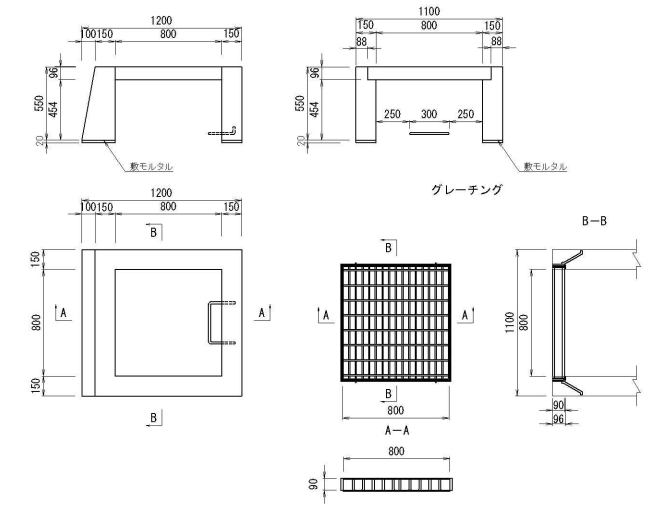
Dc[^]-S-St (P)
Dc[^]-S-As (P)



Dc[^]-S-St (A) (P)



Dc[^]-M-St (P)

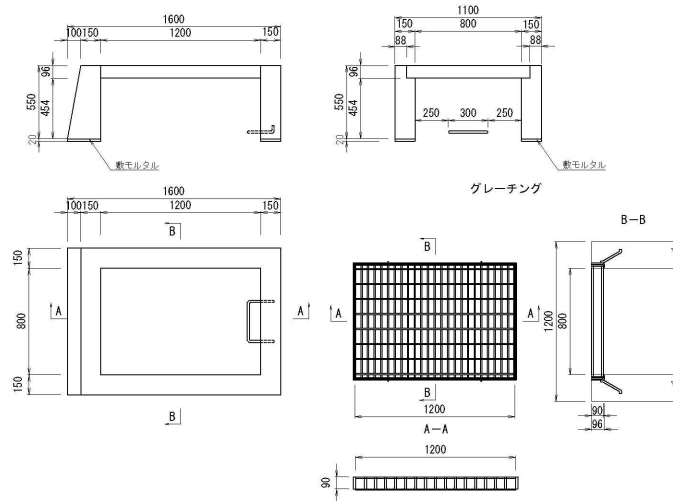


材料表		1箇所当り							
種別	項目	構造物掘削 普通部	埋戻し	残土	コンクリート C1-1	敷砂利 1:3 集水ます	鉄筋 A	グレーティング T-25	摘要
Dc [^] -S-St (P)		0.82	0.26	0.56	0.15	0.010	1	1	参考重量 564kg/箇所
Dc [^] -S-As (P)		0.82	0.26	0.56	0.15	0.010	1	1	参考重量 564kg/箇所

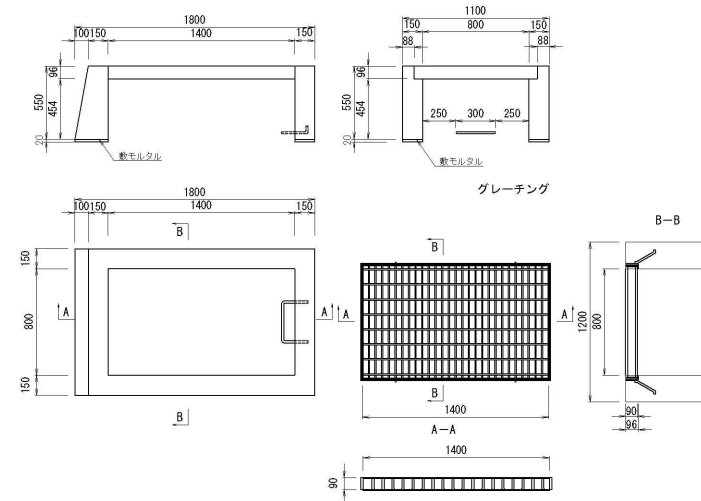
材料表		1箇所当り							
種別	項目	構造物掘削 普通部	埋戻し	残土	コンクリート C1-1	敷砂利 1:3 集水ます	鉄筋 A	グレーティング T-25	摘要
Dc [^] -S-St (A) (P)		1.01	0.26	0.75	0.10	0.016	1	1	参考重量 909kg/箇所

材料表		1箇所当り							
種別	項目	構造物掘削 普通部	埋戻し	残土	コンクリート C1-1	敷砂利 1:3 集水ます	鉄筋 A	グレーティング T-25	摘要
Dc [^] -M-St (P)		1.08	0.40	0.68	0.12	0.015	1	1	参考重量 729kg/箇所

Dc[^]-M-St (A) (P)



Dc[^]-M-St (B) (P)

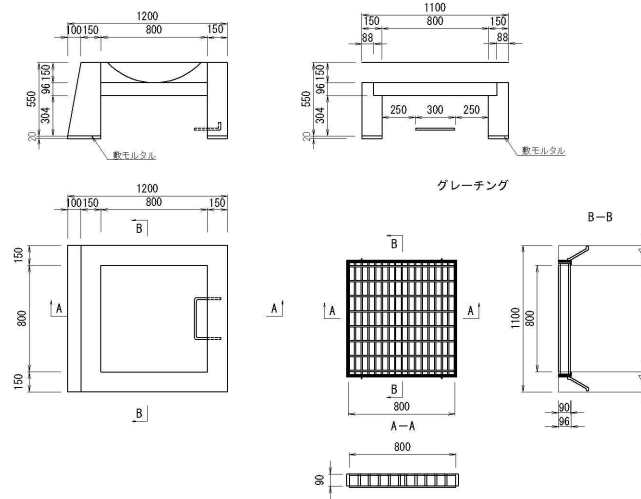


材料表		1箇所当り							
種別	項目	構造物掘削 普通部	埋戻し	残土	コンクリート C1-1	敷砂利 1:3 集水ます	鉄筋 A	グレーティング T-25	摘要
Dc [^] -M-St (A) (P)		1.12	0.29	0.83	0.11	0.017	1	1	参考重量 909kg/箇所

材料表		1箇所当り							
種別	項目	構造物掘削 普通部	埋戻し	残土	コンクリート C1-1	敷砂利 1:3 集水ます	鉄筋 A	グレーティング T-25	摘要
Dc [^] -M-St (B) (P)		1.24	0.31	0.92	0.11	0.017	1	1	参考重量 971kg/箇所

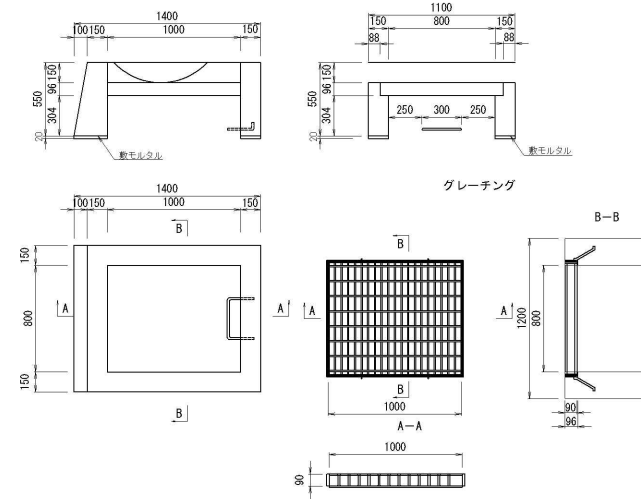
東関東自動車道 R 7 原田橋梁工事	
図面の種類	用排水工詳細図(2)
縮尺	S=1:40 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

Dc[^]-M-RG(P) S=1:40



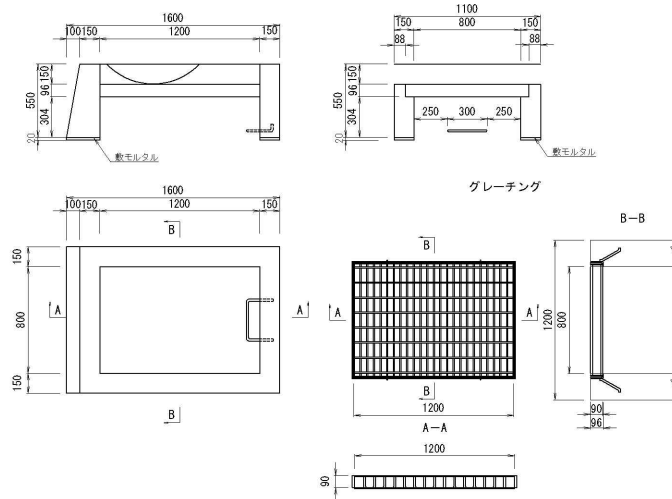
材料表		1箇所当り									
項目	構造物種別	埋戻し	残土	コンクリート	敷砂利	プラスチック	鉄筋	グレーチング	摘要		
種別	普通部	m ³	m ³	C1-1	1:3 集水ます	個	A kg	T-25 個			
Dc [^] -M-RG(P)	1.08	0.40	0.68	0.12	0.015	1	1.3	1	参考重量 72kg/個		

Dc[^]-M-RG(A)(P) S=1:40



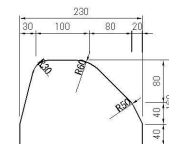
材料表		1箇所当り									
項目	構造物種別	埋戻し	残土	コンクリート	敷砂利	プラスチック	鉄筋	グレーチング	摘要		
種別	普通部	m ³	m ³	C1-1	1:3 集水ます	個	A kg	T-25 個			
Dc [^] -M-RG(A)(P)	1.00	0.26	0.74	0.11	0.015	1	1.3	1	参考重量 76kg/個		

Dc[^]-M-RG(B)(P) S=1:40



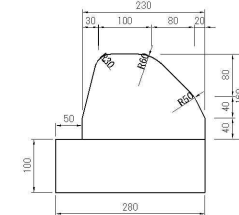
材料表		1箇所当り									
項目	構造物種別	埋戻し	残土	コンクリート	敷砂利	プラスチック	鉄筋	グレーチング	摘要		
種別	普通部	m ³	m ³	C1-1	1:3 集水ます	個	A kg	T-25 個			
Dc [^] -M-RG(B)(P)	1.12	0.29	0.83	0.11	0.017	1	1.3	1	参考重量 91kg/個		

As-C S=1:10



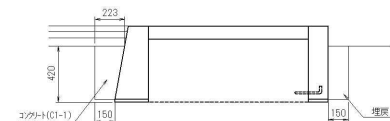
数量表		10m当り			
区分	項目	アスファルト	シールコード	タックコート	摘要
As-C		0.30	3.72	2.30	

As-C(F) S=1:10



数量表		10m当り			
区分	項目	アスファルト	シールコード	コンタクト	包種D
As-C(F)		0.30	3.72	0.28	2.00

Dc[^]-M
埋戻し詳細図 S=1:40



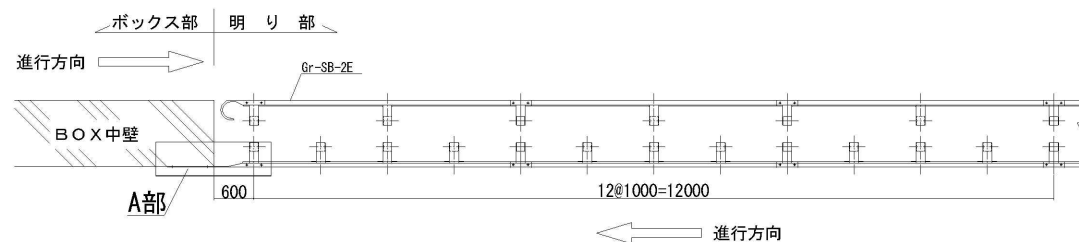
東関東自動車道 R7 原田橋梁工事			
図面の種類	用排水工詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

防護柵工詳細図

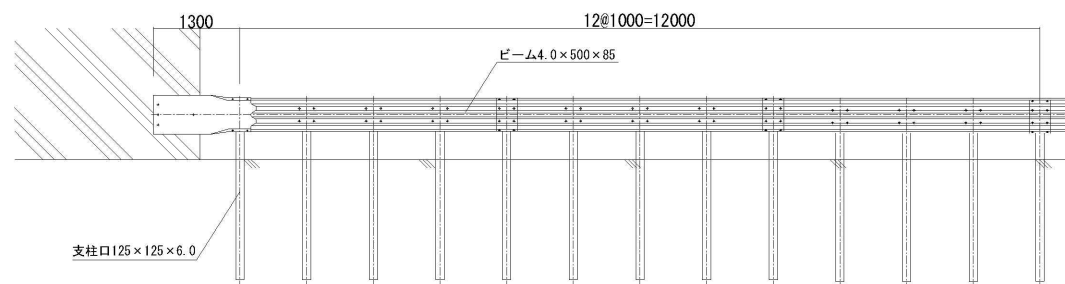
S=図 示

Gr-SB-TJ

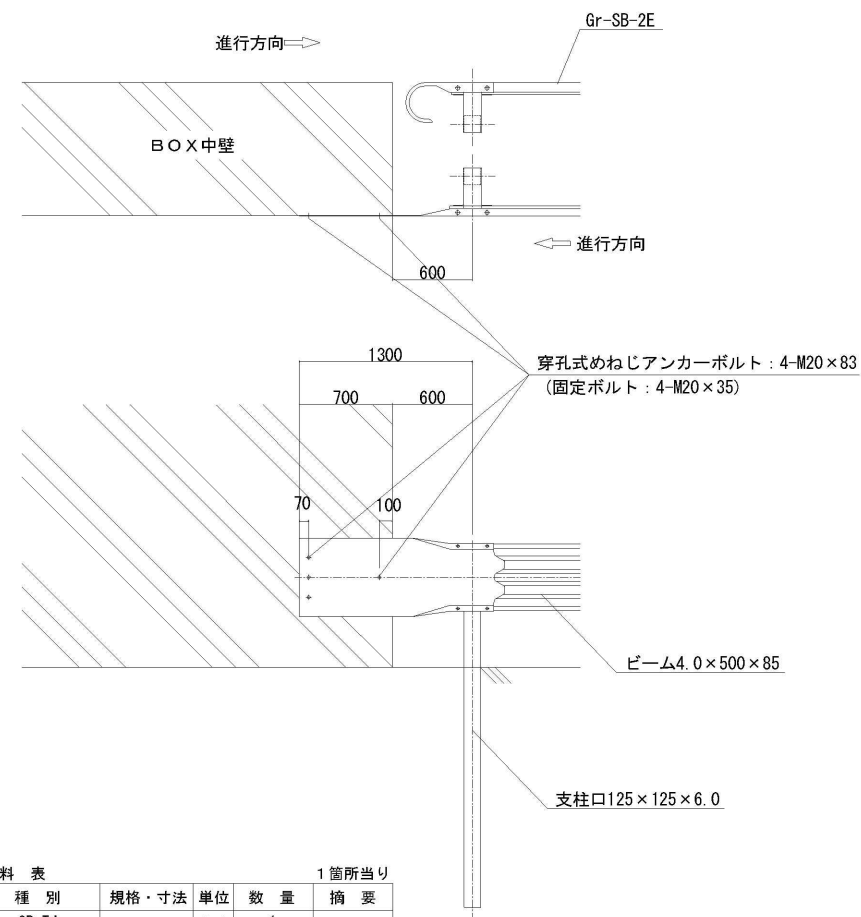
平面図 S=1:80



側面図 S=1:80



A部詳細図 S=1:40



材 料 表

1箇所当り

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
SB-TJ	L=1300	箇所	1	
アンカーボルト	20×83	箇所	4	
支柱	125×125×6.0	本	13	
ビーム	4.0×500×85	枚	3	

東関東自動車道 R7 原田橋梁工事			
図面の種類	防護柵工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

路面切削工平面図(1)

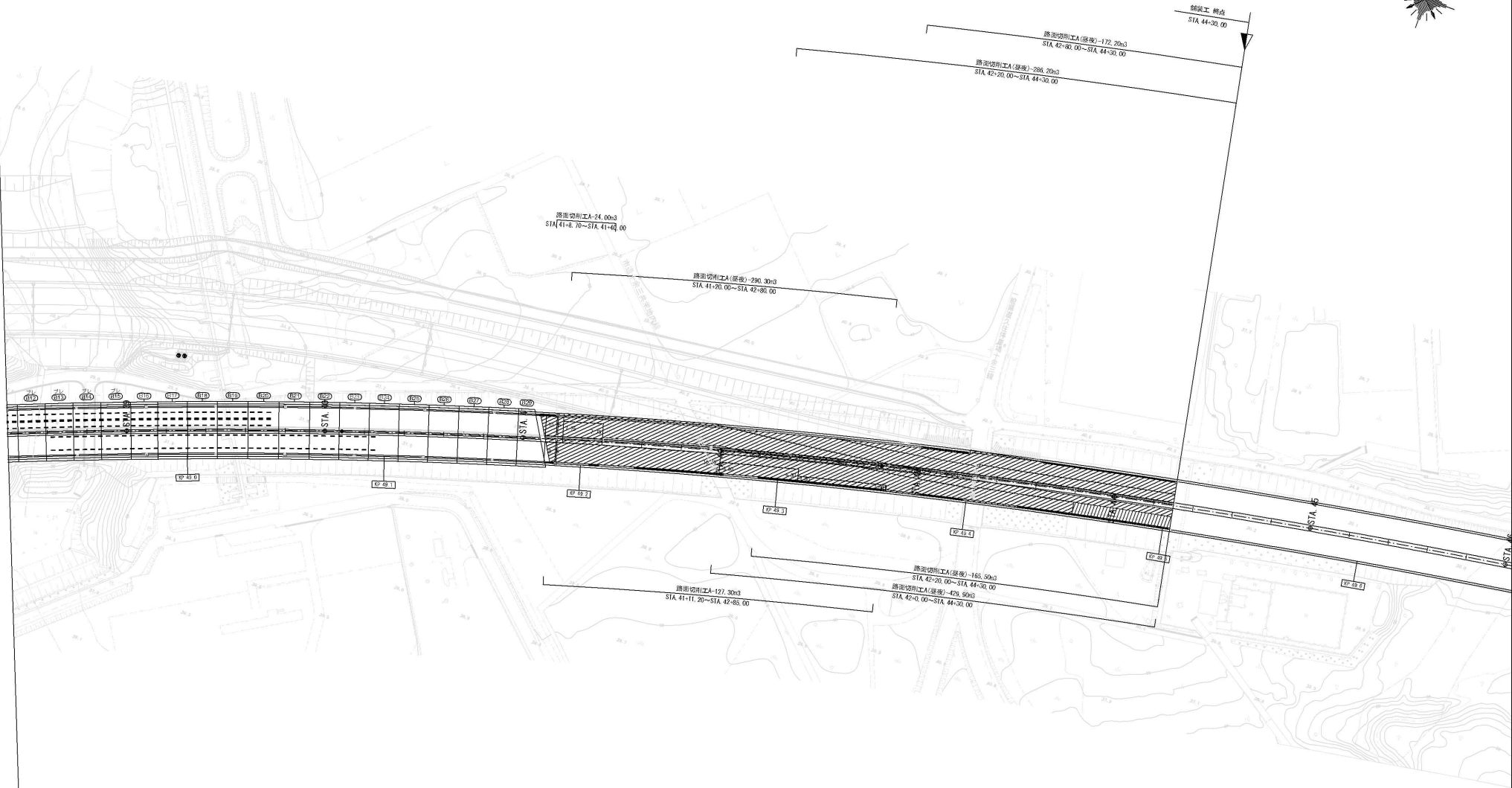
S=1:2000



東関東自動車道 R 7 原田橋梁工事			
図面の種類	路面切削工平面図(1)		
縮尺	S=1:2000	図面番号	28/50
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

路面切削工平面図(2)

S=1:2000



東関東自動車道 R7 原田橋梁工事			
図面の種類	路面切削工平面図(2)		
縮尺	S=1:2000	図面番号	30/50
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		



東関東自動車道 R 7 成 田 繞 装 工 事			
図面の種類	路面切削工構断面図(1)		
縮 尺	1:500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉営業事務所		



STA. 33+00.0000					
地点箇所	QH-33.34	計測点	PH-33.512		
橋梁直上地点	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
設置位置(左)	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
設置位置(右)	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
設置位置(左)	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
設置位置(右)	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
合計	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
注	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
7/27(土)橋梁直上地点	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
(変位計)	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計
合計	変位計	変位計	変位計	変位計	変位計



STA. 33+40. 0000					
地盤名	GH=33.46	中樑高	計基礎	PH=33.468	
路側排水溝(1)	①	-	-	-	中分
路側排水溝(2)	①	5.618	2.688	0.476	上分離
	②	0.588	0.62	0.104	中分
路側排水溝(3)	①	3.381	1.537	0.474	中分・下分離
	②	7.411	3.713	3.074	中分・下分離
溝	①	22.400	5.601	-	中分
72%土間舗装(1)	①	2.625	0.600	0.278	上分離
	②	-	-	-	中分
	③	-	-	-	中分
	④	-	-	-	中分
	⑤	-	-	-	中分・路側
合計	2.452	3.601	0.471	-	-
72%土間舗装(2)	①	1.594	0.471	0.393	中分・路側
溝(1) (10m)	①	3.624	-	-	中分



STA. 32+80. 0000						
対象箇所	GH=33.26 Ⅱ	計断面	PH=33.530 Ⅱ			
橋脚支保格	高さ1.00m	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
路床下部分	①	-	-	-	-	路肩
	②	6.312 Ⅱ	1.583 Ⅱ	0.245 Ⅱ	上り肩	
路肩下部分	③	4.891 Ⅱ	0.656 Ⅱ	0.055 Ⅱ	中分・下り肩	
(変位)	④	3.351 Ⅱ	0.746 Ⅱ	0.222 Ⅱ	中分・下り肩	
	⑤	7.400 Ⅱ	0.487 Ⅱ	0.055 Ⅱ	下り肩・路肩	
	合計	21.954 Ⅱ	2.972 Ⅱ	-	-	-
72%の橋脚 取崩し (Tread)	Ⅱ	-	-	-	-	中分
	Ⅲ	-	-	-	-	中分
	Ⅳ	-	-	-	-	中分
	Ⅴ	-	-	-	-	中分・路肩
	合計	-	-	-	-	-



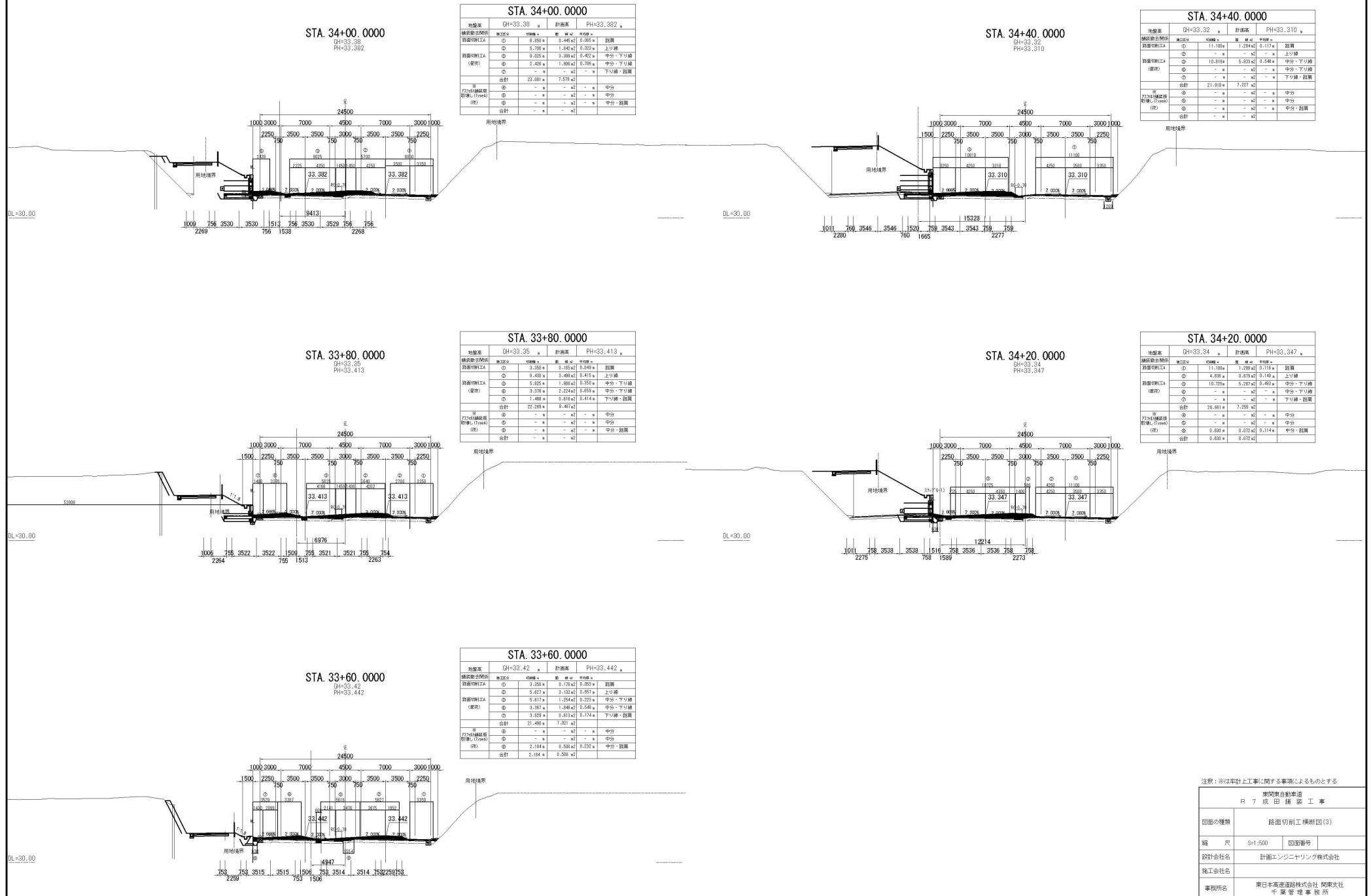
STA. 33+20.0000				
位置點	BH+33.40	中	點位置	PH+33.491
線路中心點	①	0.000	0.000	0.000
路肩中心點	②	-	-	-
路肩中心點 (左側)	③	-5.010	-2.370	-0.434
	④	5.000	0.587	0.980
	⑤	3.890	1.282	0.970
	⑥	2.400	0.876	0.800
	⑦	1.410	0.481	0.620
⑧ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑧	-	-	-
⑨ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑨	-	-	-
⑩ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑩	-	-	-
⑪ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑪	-	-	-
⑫ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑫	-	-	-
⑬ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑬	-	-	-
⑭ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑭	-	-	-
⑮ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑮	-	-	-
⑯ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑯	-	-	-
⑰ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑰	-	-	-
⑱ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑱	-	-	-
⑲ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑲	-	-	-
⑳ 7%左側坡度 中心點 (m)	⑳	-	-	-
㉑ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉑	-	-	-
㉒ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉒	-	-	-
㉓ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉓	-	-	-
㉔ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉔	-	-	-
㉕ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉕	-	-	-
㉖ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉖	-	-	-
㉗ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉗	-	-	-
㉘ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉘	-	-	-
㉙ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉙	-	-	-
㉚ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉚	-	-	-
㉛ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉛	-	-	-
㉜ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉜	-	-	-
㉝ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉝	-	-	-
㉞ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉞	-	-	-
㉟ 7%左側坡度 中心點 (m)	㉟	-	-	-
㊱ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊱	-	-	-
㊲ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊲	-	-	-
㊳ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊳	-	-	-
㊴ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊴	-	-	-
㊵ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊵	-	-	-
㊶ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊶	-	-	-
㊷ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊷	-	-	-
㊸ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊸	-	-	-
㊹ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊹	-	-	-
㊺ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊺	-	-	-
㊻ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊻	-	-	-
㊼ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊼	-	-	-
㊽ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊽	-	-	-
㊾ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊾	-	-	-
㊿ 7%左側坡度 中心點 (m)	㊿	-	-	-



STA. 32+60. 0000						
地盤名	GH=33.35 Ⅱ		計測高		PH=33.545 Ⅱ	
橋脚動土開始	基準位置	切道線	道 線	中線		
路肩動土開始	①	-	-	-	既設	
路肩動土終了 (要切)	②	6.661 Ⅱ	1.266 Ⅱ	0.193 Ⅱ	上り路	
	③	4.519 Ⅱ	0.226 Ⅱ	0.450 Ⅱ	中分・下り路	
	④	3.394 Ⅱ	0.542 Ⅱ	0.160 Ⅱ	中分・下り路	
	⑤	7.590 Ⅱ	0.570 Ⅱ	0.477 Ⅱ	中分・下り路	
	⑥	2.192 Ⅱ	2.680 Ⅱ	-	中分	
72%土留断取 数値 (Ⅱ) (取)	⑦	-	-	-	中分	
	⑧	-	-	-	中分	
	⑨	-	-	-	中分・既設	
	合計	-	-	-		

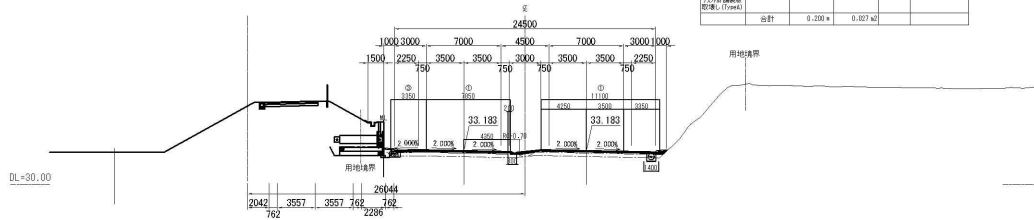
注釈：※は率計上工事に関する事項によるものとする

東関東自動車道 R 7 成 田 橋 装 工 事			
図面の種類	路面切削工横断図(2)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

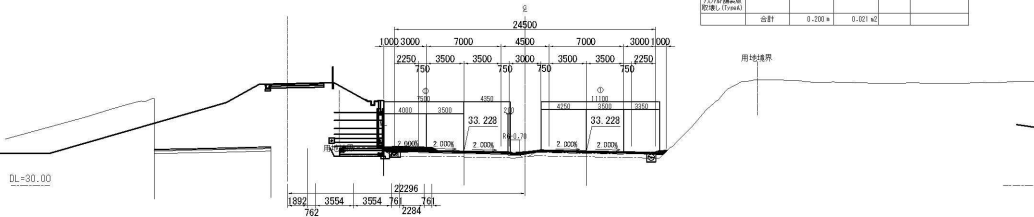


STA. 35+00.0000
QH=33.19
PH=33.183

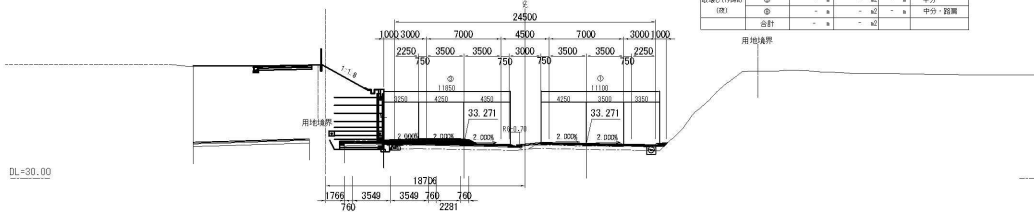
STA. 35+00.0000				
位置	QH=33.19	計高	PH=33.183	
路面構造	①	18.45m	2.143	路肩
路面切削工	②	-	-	上り線
路面切削工	③	3.350	0.240	中分・下り線
(仮設)	④	-	-	中分・下り線
⑤	-	-	-	下り線・路肩
合計	22.800	0.280	0.195	中分
775mm幅員	⑥	0.250	0.027	中分
合計	0.250	0.027		

STA. 34+80.0000
QH=33.23
PH=33.228

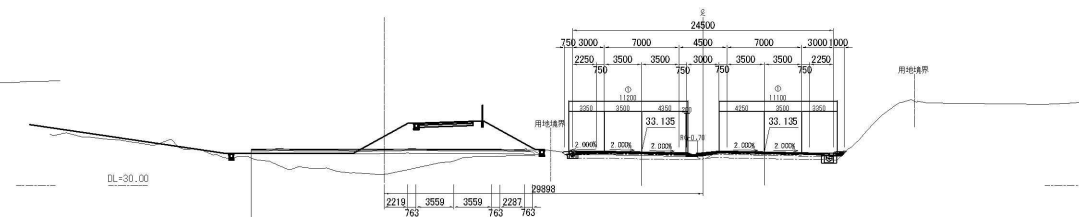
STA. 34+80.0000				
位置	QH=33.23	計高	PH=33.228	
路面構造	①	15.45m	1.892	路肩
路面切削工	②	-	-	上り線
路面切削工	③	7.500	0.365	中分・下り線
(仮設)	④	-	-	中分・下り線
⑤	-	-	-	下り線・路肩
合計	22.950	0.471	0.192	中分
775mm幅員	⑥	0.250	0.027	中分
合計	0.250	0.027		

STA. 34+60.0000
QH=33.30
PH=33.271

STA. 34+60.0000				
位置	QH=33.30	計高	PH=33.271	
路面構造	①	11.100m	1.464	路肩
路面切削工	②	-	-	上り線
路面切削工	③	11.050	0.448	中分・下り線
(仮設)	④	-	-	中分・下り線
⑤	-	-	-	下り線・路肩
合計	22.150	0.912	0.195	中分
775mm幅員	⑥	0.250	0.027	中分
合計	0.250	0.027		

STA. 35+20.0000
QH=33.09
PH=33.135

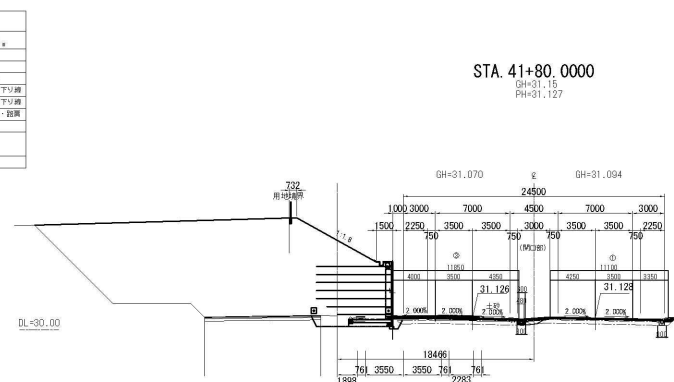
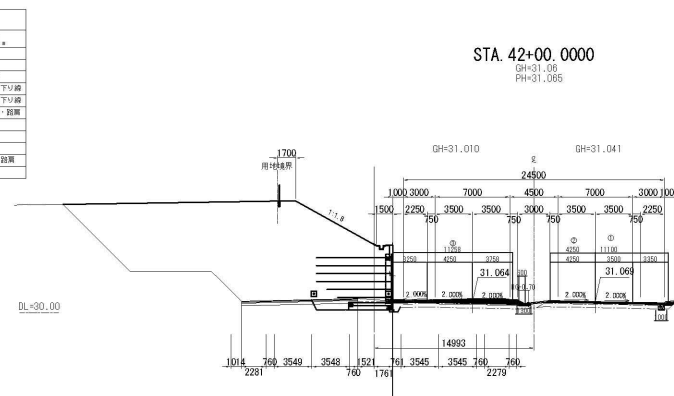
STA. 35+20.0000				
位置	QH=33.09	計高	PH=33.135	
路面構造	①	22.350	1.288	路肩
路面切削工	②	-	-	上り線
路面切削工	③	-	-	中分・下り線
(仮設)	④	-	-	中分・下り線
⑤	-	-	-	下り線・路肩
合計	22.350	1.288	0.195	中分
775mm幅員	⑥	0.250	0.027	中分
合計	0.250	0.027		



注釈：※は率計上工事に関する事項によるものとする

東関東自動車道	
R 7 成田線 築工	
図面の種類	路面切削工横断図(4)
縮尺	S=1:500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速度建設株式会社 関東支社 千葉管理事務所

41 / 53



注釈：※は率計上工事に関する事項によるものとする

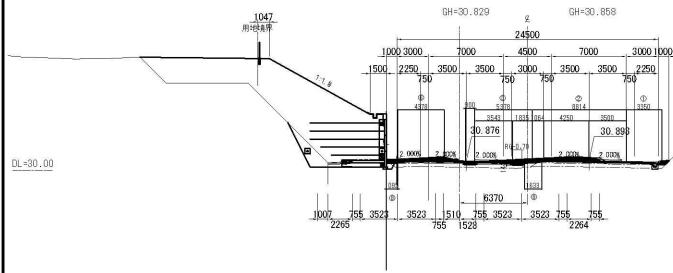
東関東自動車道 R 7 成 田 橋 装 工 事		
図面の種類	路面切削工模断面図(5)	
縮 尺	1:500	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所	

路面切削工横断面図(6)

S=1:500

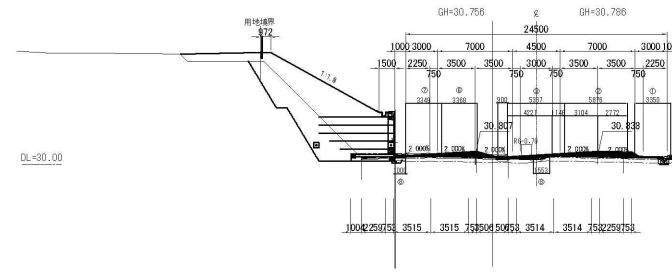
42 / 53

STA. 42+60.0000
GH=30.84
PH=30.876



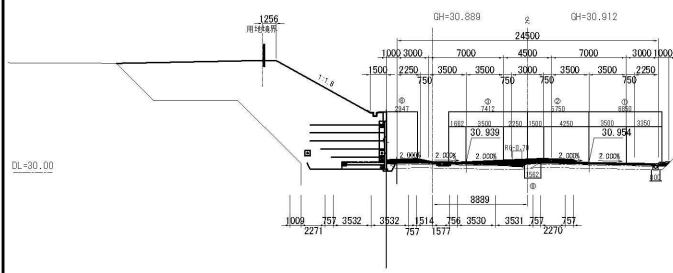
STA. 42+60.0000				
地盤高	GH=30.84	計測高	PH=30.876	
舗装面高	①	3.350	0.155	0.440
路面切削工A	②	0.840	0.785	0.111
路面切削工B	③	5.378	1.521	0.283
(縦断)	④	4.578	1.925	0.440
⑤	-	-	-	-
⑥	-	-	-	-
⑦	-	-	-	-
⑧	-	-	-	-
⑨	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-
⑬	-	-	-	-
⑭	-	-	-	-
⑮	-	-	-	-
⑯	-	-	-	-
⑰	-	-	-	-
⑱	-	-	-	-
⑲	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-
㉑	-	-	-	-
㉒	-	-	-	-
㉓	-	-	-	-
㉔	-	-	-	-
㉕	-	-	-	-
㉖	-	-	-	-
㉗	-	-	-	-
㉘	-	-	-	-
㉙	-	-	-	-
㉚	-	-	-	-
㉛	-	-	-	-
㉜	-	-	-	-
㉝	-	-	-	-
㉞	-	-	-	-
㉟	-	-	-	-
㊱	-	-	-	-
㊲	-	-	-	-
㊳	-	-	-	-
㊴	-	-	-	-
㊵	-	-	-	-
㊶	-	-	-	-
㊷	-	-	-	-
㊸	-	-	-	-
㊹	-	-	-	-
㊺	-	-	-	-
㊻	-	-	-	-
㊼	-	-	-	-
㊽	-	-	-	-
㊾	-	-	-	-
㊿	-	-	-	-

STA. 42+81.6379
GH=30.84
PH=30.805



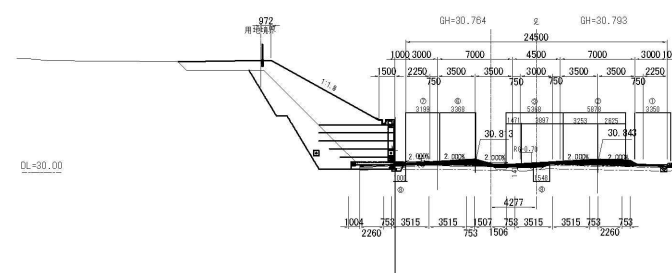
STA. 42+81.6379				
地盤高	GH=30.84	計測高	PH=30.805	
舗装面高	①	3.350	0.155	0.440
路面切削工A	②	0.840	0.785	0.111
路面切削工B	③	5.378	1.521	0.283
(縦断)	④	4.578	1.925	0.440
⑤	-	-	-	-
⑥	-	-	-	-
⑦	-	-	-	-
⑧	-	-	-	-
⑨	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-
⑬	-	-	-	-
⑭	-	-	-	-
⑮	-	-	-	-
⑯	-	-	-	-
⑰	-	-	-	-
⑱	-	-	-	-
⑲	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-
㉑	-	-	-	-
㉒	-	-	-	-
㉓	-	-	-	-
㉔	-	-	-	-
㉕	-	-	-	-
㉖	-	-	-	-
㉗	-	-	-	-
㉘	-	-	-	-
㉙	-	-	-	-
㉚	-	-	-	-
㉛	-	-	-	-
㉜	-	-	-	-
㉝	-	-	-	-
㉞	-	-	-	-
㉟	-	-	-	-
㊱	-	-	-	-
㊲	-	-	-	-
㊳	-	-	-	-
㊴	-	-	-	-
㊵	-	-	-	-
㊶	-	-	-	-
㊷	-	-	-	-
㊸	-	-	-	-
㊹	-	-	-	-
㊺	-	-	-	-
㊻	-	-	-	-
㊼	-	-	-	-
㊽	-	-	-	-
㊾	-	-	-	-
㊿	-	-	-	-

STA. 42+40.0000
GH=31.00
PH=30.940



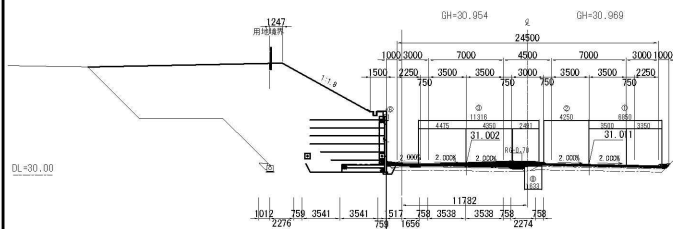
STA. 42+40.0000				
地盤高	GH=31.00	計測高	PH=30.940	
舗装面高	①	6.650	0.454	0.690
路面切削工A	②	5.760	1.799	0.313
路面切削工B	③	7.412	2.847	0.317
(縦断)	④	2.847	1.392	0.472
⑤	-	-	-	-
⑥	-	-	-	-
⑦	-	-	-	-
⑧	-	-	-	-
⑨	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-
⑬	-	-	-	-
⑭	-	-	-	-
⑮	-	-	-	-
⑯	-	-	-	-
⑰	-	-	-	-
⑱	-	-	-	-
⑲	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-
㉑	-	-	-	-
㉒	-	-	-	-
㉓	-	-	-	-
㉔	-	-	-	-
㉕	-	-	-	-
㉖	-	-	-	-
㉗	-	-	-	-
㉘	-	-	-	-
㉙	-	-	-	-
㉚	-	-	-	-
㉛	-	-	-	-
㉜	-	-	-	-
㉝	-	-	-	-
㉞	-	-	-	-
㉟	-	-	-	-
㊱	-	-	-	-
㊲	-	-	-	-
㊳	-	-	-	-
㊴	-	-	-	-
㊵	-	-	-	-
㊶	-	-	-	-
㊷	-	-	-	-
㊸	-	-	-	-
㊹	-	-	-	-
㊺	-	-	-	-
㊻	-	-	-	-
㊼	-	-	-	-
㊽	-	-	-	-
㊾	-	-	-	-
㊿	-	-	-	-

STA. 42+80.0000
GH=30.85
PH=30.810



STA. 42+80.0000				
地盤高	GH=30.85	計測高	PH=30.810	
舗装面高	①	9.250	0.124	0.537
路面切削工A	②	5.878	3.080	0.912
路面切削工B	③	5.360	1.284	0.219
(縦断)	④	3.388	1.886	0.554
⑤	-	-	-	-
⑥	-	-	-	-
⑦	-	-	-	-
⑧	-	-	-	-
⑨	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-
⑬	-	-	-	-
⑭	-	-	-	-
⑮	-	-	-	-
⑯	-	-	-	-
⑰	-	-	-	-
⑱	-	-	-	-
⑲	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-
㉑	-	-	-	-
㉒	-	-	-	-
㉓	-	-	-	-
㉔	-	-	-	-
㉕	-	-	-	-
㉖	-	-	-	-
㉗	-	-	-	-
㉘	-	-	-	-
㉙	-	-	-	-
㉚	-	-	-	-
㉛	-	-	-	-
㉜	-	-	-	-
㉝	-	-	-	-
㉞	-	-	-	-
㉟	-	-	-	-
㊱	-	-	-	-
㊲	-	-	-	-
㊳	-	-	-	-
㊴	-	-	-	-
㊵	-	-	-	-
㊶	-	-	-	-
㊷	-	-	-	-
㊸	-	-	-	-
㊹	-	-	-	-
㊺	-	-	-	-
㊻	-	-	-	-
㊼	-	-	-	-
㊽	-	-	-	-
㊾	-	-	-	-
㊿	-	-	-	-

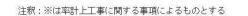
STA. 42+20.0000
GH=31.04
PH=31.003



STA. 42+20.0000				
地盤高	GH=31.04	計測高	PH=31.003	
舗装面高	①	6.650	0.542	0.619
路面切削工A	②	6.250	0.471	0.111
路面切削工B	③	11.318	3.780	0.334
(縦断)	④	0.651	0.218	0.429
⑤	-	-	-	-
⑥	-	-	-	-
⑦	-	-	-	-
⑧	-	-	-	-
⑨	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-
⑬	-	-	-	-
⑭	-	-	-	-
⑮	-	-	-	-
⑯	-	-	-	-
⑰	-	-	-	-
⑱	-	-	-	-
⑲	-	-	-	-
⑳	-	-	-	-
㉑	-	-	-	-
㉒	-	-	-	-
㉓	-	-	-	-
㉔	-	-	-	-
㉕	-	-	-	-
㉖	-	-	-	-
㉗	-	-	-	-
㉘	-	-	-	-
㉙	-	-	-	-
㉚	-	-	-	-
㉛	-	-	-	-
㉜	-	-	-	-
㉝	-	-	-	-
㉞	-	-	-	-
㉟	-	-	-	-
㊱	-	-	-	-
㊲	-	-	-	-
㊳	-	-	-	-
㊴	-	-	-	-
㊵	-	-	-	-
㊶	-	-	-	-
㊷	-	-	-	-
㊸	-	-	-	-
㊹	-	-	-	-
㊺	-	-	-	-
㊻	-	-	-	-
㊼	-	-	-	-
㊽	-	-	-	-
㊾	-	-	-	-
㊿	-	-	-	-

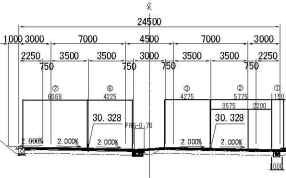
注釈：※は半切工事に係る事項によるものとする

図面集自動集計	R 7 成 田 舗 装 工 事
図面の種類	路面切削工横断面図(6)
縮 尺	S=1:500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高産建設株式会社 関東支社
事務所名	千葉管理事務所



STA. 44+30.0000

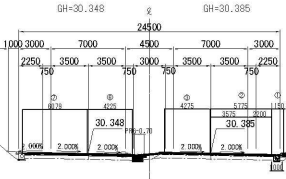
GH=30.328
PH=30.328



STA. 44+30.0000					
位置	GH+30.57	計測高	PH+30.579		
構造形式	縦断	横断	縦断	横断	縦断
路面切削工A	①	-	-	-	路面
②	5.775	0.000	0.000	上り路	
路面切削工A (覆)	③	4.275	0.000	0.100	中分・下り路
④	4.225	0.000	0.100	中分・下り路	
⑤	8.888	0.000	0.140	下り路・路面	
合計	20.368	2.479			
⑥	1.150	0.000	0.000	路面	
⑦	-	-	-	中分	
⑧	-	-	-	中分	
⑨	-	-	-	中分・路面	
合計	1.150	0.000			

STA. 44+20.0000

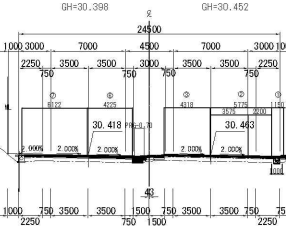
GH=30.348
PH=30.348



STA. 44+20.0000					
位置	GH+30.348	計測高	PH+30.348		
構造形式	縦断	横断	縦断	横断	縦断
路面切削工A	①	-	-	-	路面
②	5.775	0.000	0.000	上り路	
路面切削工A (覆)	③	4.275	0.000	0.100	中分・下り路
④	4.225	0.000	0.100	中分・下り路	
⑤	8.888	0.000	0.140	下り路・路面	
合計	20.368	2.479			
⑥	1.150	0.000	0.000	路面	
⑦	-	-	-	中分	
⑧	-	-	-	中分	
⑨	-	-	-	中分・路面	
合計	1.150	0.000			

STA. 44+00.0000

GH=30.398
PH=30.418



STA. 44+00.0000					
位置	GH+30.398	計測高	PH+30.418		
構造形式	縦断	横断	縦断	横断	縦断
路面切削工A	①	-	-	-	路面
②	5.775	0.000	0.100	上り路	
路面切削工A (覆)	③	4.275	0.000	0.100	中分・下り路
④	4.225	0.000	0.100	中分・下り路	
⑤	8.888	0.000	0.140	下り路・路面	
合計	20.368	2.479			
⑥	1.150	0.000	0.000	路面	
⑦	-	-	-	中分	
⑧	-	-	-	中分	
⑨	-	-	-	中分・路面	
合計	1.150	0.000			

注釈：※は準計上工事に関する事項によるものとする

東関東自動車道 R7成田線 築工工事		
図面の種類	路面切削工横断面図(8)	
縮尺	S=1:500	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社	
事務所名	千葉管理事務所	

交通規制工 (1)

路肩規制 A

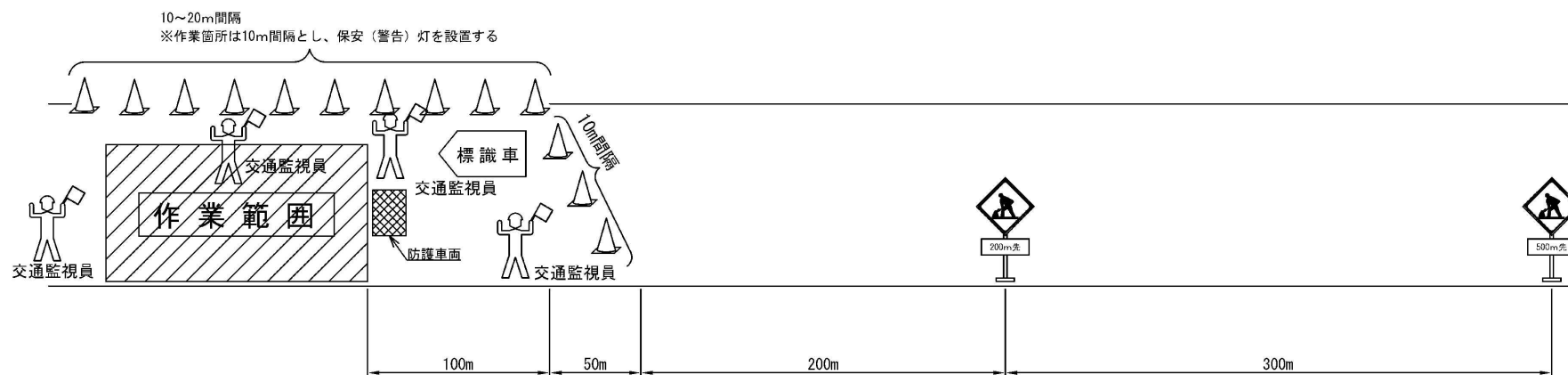
4車線100km/h区間 路肩規制

中央分離帯

追越車線

走行車線

路 肩



- 注) ・夜間はラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
 ・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

数量表 (1 規制あたり)

名 称	数量	単位	備 考
規制標識	2	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
防護車両 (2tトラック)	1	台	受注者持 (資機材車と兼用可)
標識車	1	台	貸与品
交通監視員	4	人	テーバー部、工事車両出入口 施工箇所、規制内巡回等

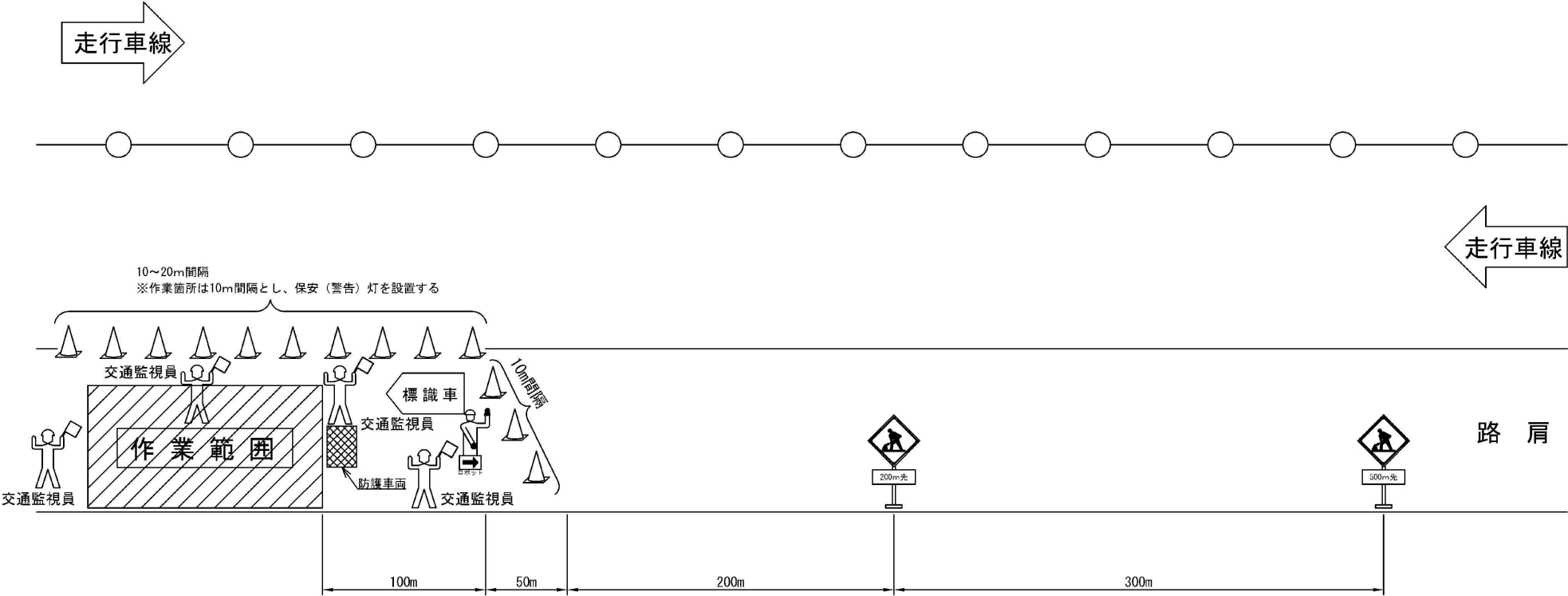
東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 編 装 工 事	
図面の確認	交 通 規 制 工 (1)
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

交通規制工（2）

路肩規制 B

暫定二車線80km/h区間 路肩規制

路肩



注）・夜間はラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

数量表（1規制あたり）			
名 称	数量	単位	備 考
規制標識	2	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
防護車両（2tトラック）	1	台	受注者持（資機材車と兼用可）
標識車	1	台	貸与品
交通監視員	4	人	テーパー部、工事車両出入口 施工箇所、規制内巡回等

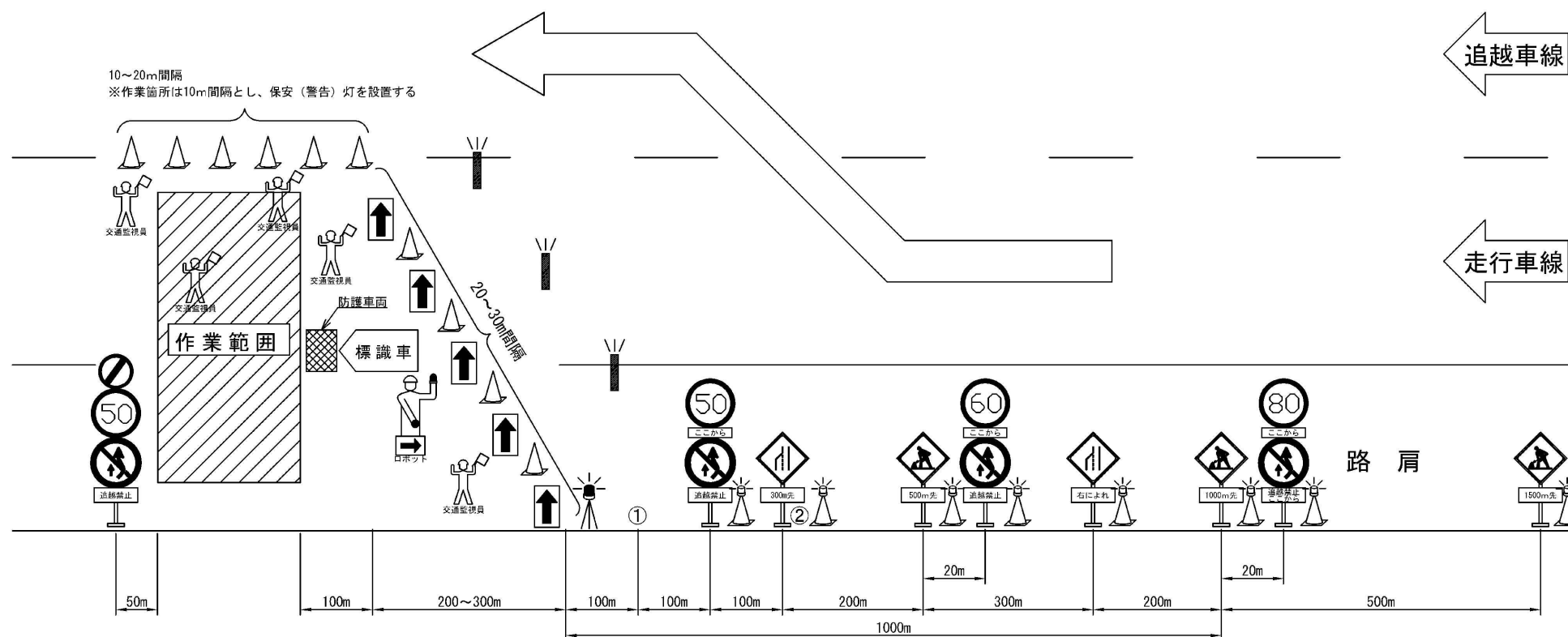
東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 編 組 工 事	
図面の確認	交 通 規 制 工（2）
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

交通規制工 (3)

車線規制 A (夜)

4車線100km/h区間 走行車線一車線規制

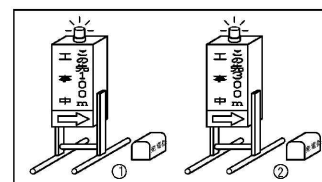
中央分離帶



注) ・回転灯は昼夜とも黄色とする。

夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。

- ・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
- ・路肩の規制標識箇所にラバコン+自発光（夜間のみ）を設置する。
- ・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等に対応する。



数量表（1規制あたり）

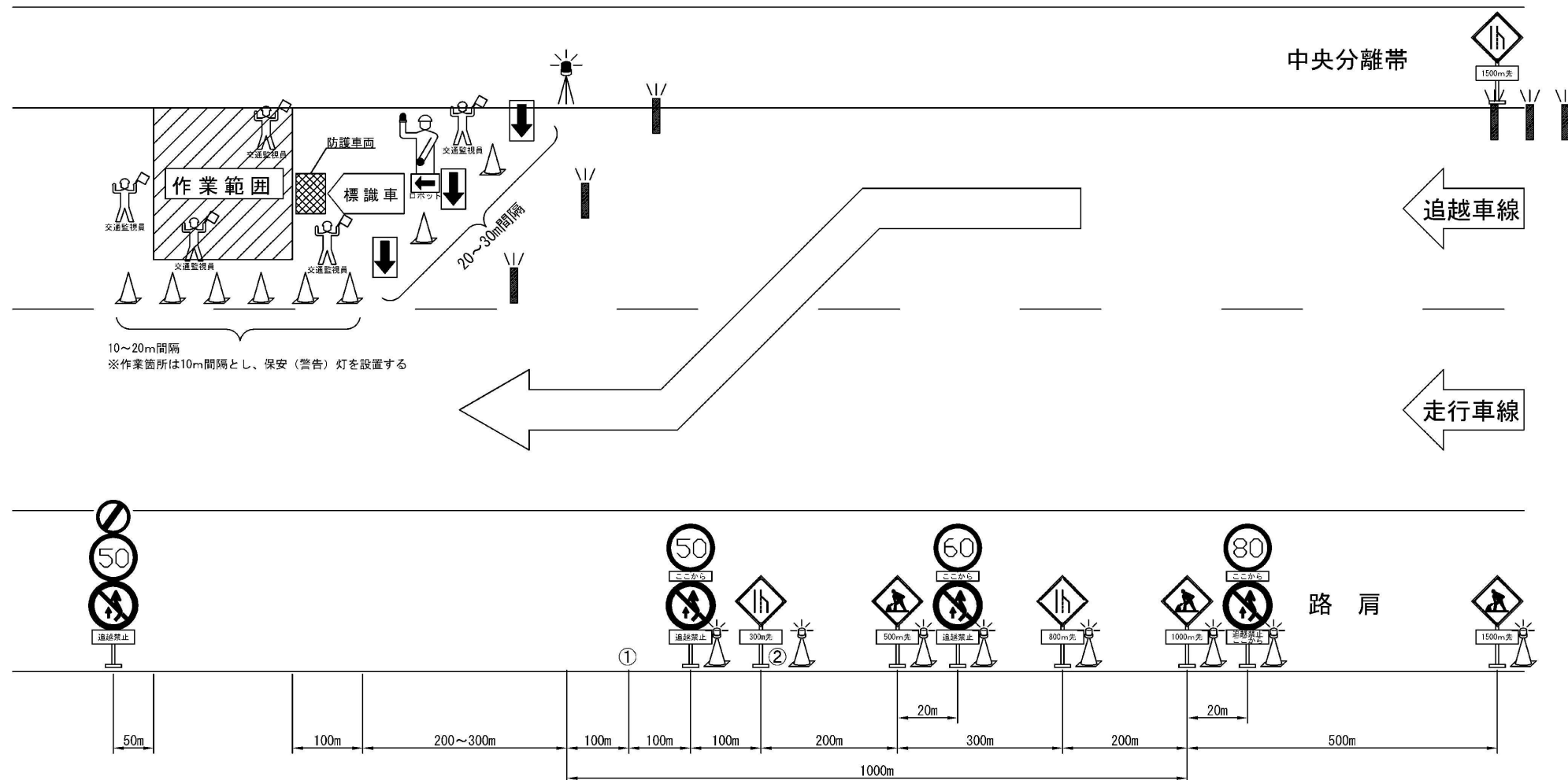
名 称	数量	単位	備 考
規制標識	9(11)	枚	貸与品 () 内は夜間
ラバーコーン	必要数	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
爆識等安全施設 (保安灯)	必要数	本	貸与品
爆識等安全施設 (回転灯)	1	台	貸与品
防護車庫 (2tトラック)	1	台	受注仕様 (資機材対半と兼用可)
爆識車	1	台	貸与品
発光旗 (5分)	6	本	受注仕様
発光監視	1 (3)	台	受注仕様 () 内は夜間
交通監視機	5	人	オペレーター、工事車両出入 施工箇所、護国隊目留保

東 関 東 自 動 車 道 R 7 成 田 装 装 工 事	
図面の種類	交 通 規 制 工 (3)
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
専務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理課

交通規制工 (4)

車線規制 A (夜)

4車線100km/h区間 追越車線一車線規制



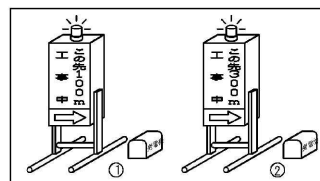
注) ・回転灯は昼夜とも黄色とする。

夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。

・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

・路肩の規制標識箇所にラバコン+自発光（夜間のみ）を設置する。

・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等対応する。



数量表 (1規制あたり)

名 称	数 量	単 位	備 考
規制標識	10 (12)	枚	資用品 (①内は夜間)
ラバーコーン	必要数	本	資用品
矢印板	必要数	枚	資用品
保安口ポット	1	台	資用品
標識等安全施設 (保安灯)	必要数	本	資用品
標識等安全施設 (回転灯)	1	台	資用品
防護車両 (2tトラック)	1	台	受注者持 (資機材車と兼用可)
標識車	1	台	資用品
発光機 (5分)	12	本	受注者持
発電機	1 (3)	台	受注者持 (①内は夜間)
交通監視員	5	人	ドライバー、工事車両出入口、施工箇所、規制内巡回等

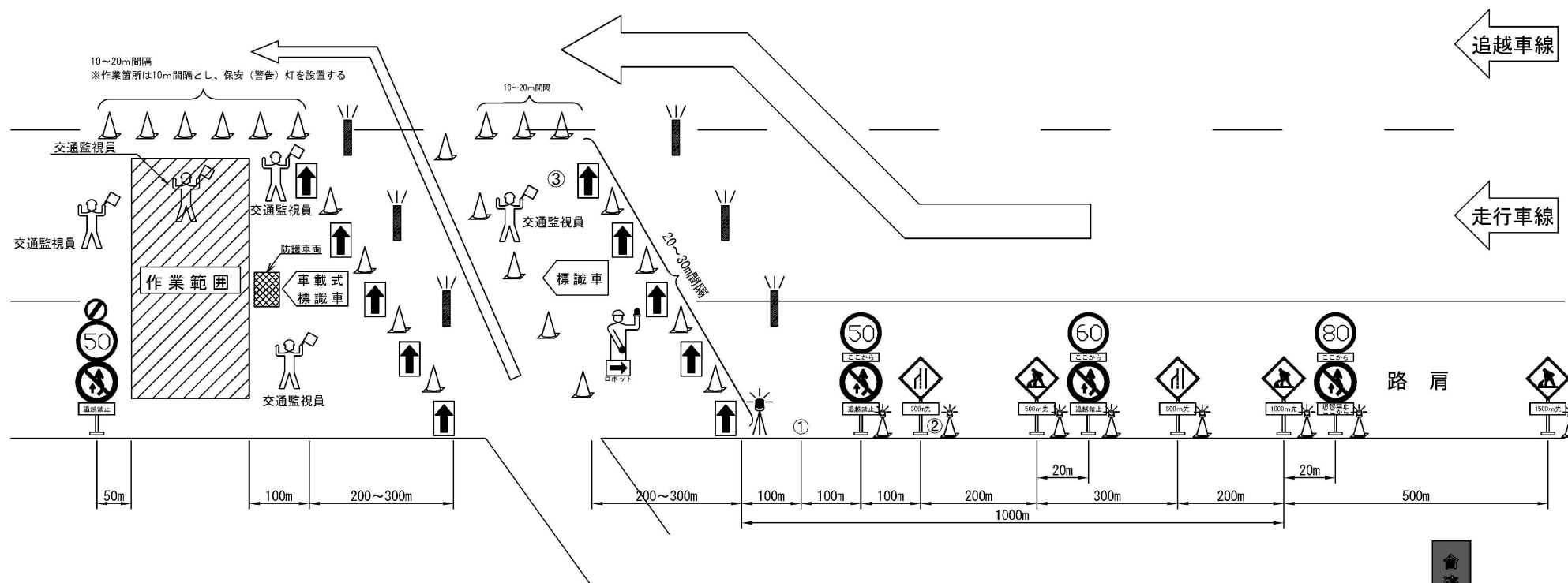
東 京 道 自 動 車 道 R7 成 田 編 組 工 事	
図面の確認	交 通 規 制 工 (4)
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

交通規制工 (5)

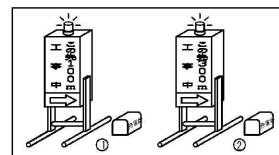
車線規制 B (夜)

4車線100km/h区間 走行車線一車線（二段）規制

中央分離帶



- 注) ・二段目の規制の標識車は車載式とする。
- ・回転灯は昼夜とも黄色とする。
 - ・夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
 - ・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
 - ・路肩の規制標識箇所にラバコン＋自発光（夜間のみ）を設置する。
 - ・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等対応する。



数量表（1規制あたり）

名 称	数量	単位	備 考
規制標識	10(12)	枚	貸与品 () 内は夜間
ラバーコーン	必要数	1	貸与品
矢印版	必要数	枚	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
標識等安全施設 (保安等)	必要数	本	貸与品
標識等安全施設 (回転灯)	1	台	貸与品
防犯カメラ (2トラック)	1	台	貸与品
積車台	1	台	貸与品
車載式護国車	1	台	貸与品
発光筒 (5分)	12	本	貸与品待
発光筒 (1分)	13	本	貸与品待
交差監視	5	人	予備一機、工事車両出入口 管理工所、標識点検用機

※車載式標識は貸与品、2tトラックは受注者持ち。

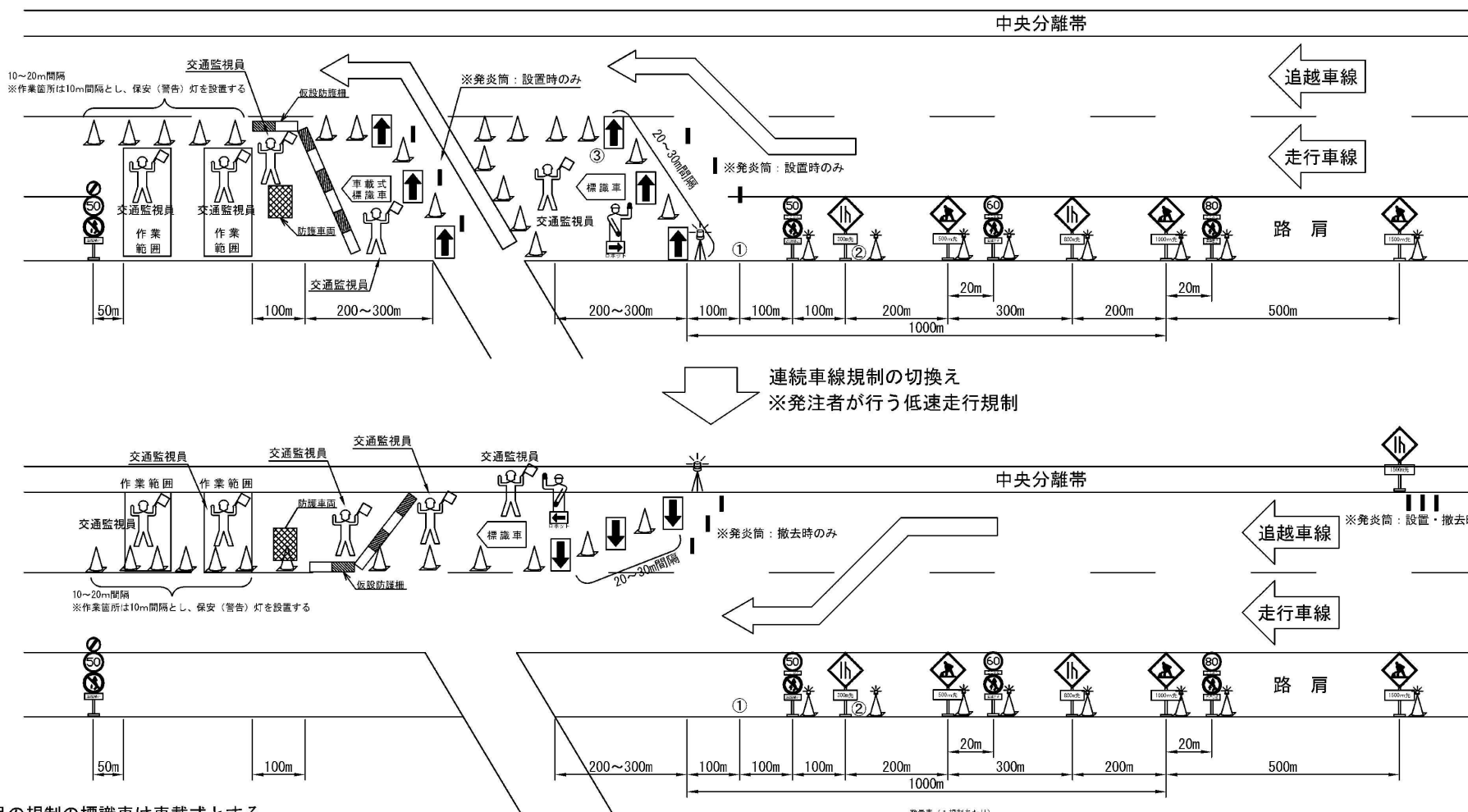
會
流
注
意

東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 装 装 工 事			
図面の種類	交 通 規 制 工 (5)		
縮 尺	—	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
専務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管区道路部		

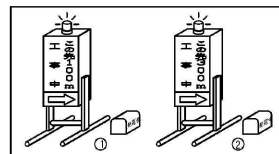
交通規制工 (6)

連続車線規制 A (昼夜)

4車線100km/h区間 走行・追越車線一車線規制 (昼夜連続)



- 注) ・二段目の規制の標識車は車載式とする。
 ・回転灯は昼夜とも黄色とする。
 ・夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
 ・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
 ・路肩の規制標識箇所にはラバコン+自発光(夜間のみ)を設置する。
 ・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等対応する。
 ・発注者が行う低速走行規制中にテーパー部を追越車線へ切替えるものとする。



数量表 (1規制あたり)

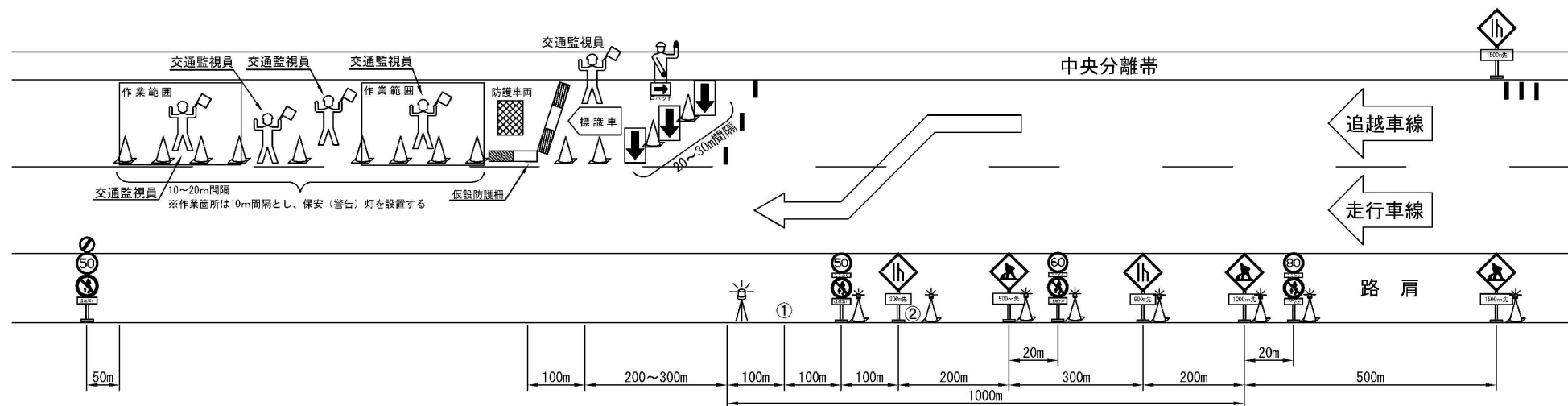
名 称	切替前 数量	切替後 数量	単位	備 考
規制標識	10(12)	10(12)	枚	貸与品 () 内は夜間
ラバーコーン	必要数	必要数	本	貸与品
矢印版	必要数	必要数	枚	貸与品
保安ロボット	1	1	台	貸与品
標識等安全施設 (保安等)	必要数	必要数	本	貸与品
標識等安全施設 (回転灯)	1	1	台	貸与品
防護車庫 (2tトラック)	1	1	台	受注者持 (資機材車と兼用可)
標識車	1	1	台	貸与品
車載式標識車	1	1	台	※
発注者 (5分)	6	9	本	受注者持
発注者	1(3)	1(3)	台	受注者持 () 内は夜間
テーパー切替え	1	1	回	受注者持
交通監視員	5(2)	5(2)	人	テーパー部、工事開始出入口 施工箇所、規制内巡回等 () 内は工事不稼働時
仮設防護柵 (水充填型H=800)	20	20	m	受注者持

※車載式標識は貸与品、2tトラックは受注者持ち。

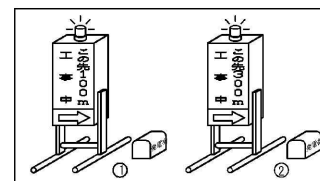
会
流
注
意

東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 編 装 工 事	
図面の確認	交 通 規 制 工 (6)
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

交通規制工（7）
連続車線規制 B（昼夜）
4車線100km/h区間 追越車線一車線規制（昼夜連続）



- 注）・回転灯は昼夜とも黄色とする。
夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
- ・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
 - ・路肩の規制標識箇所にラバコン+自発光（夜間のみ）を設置する。
 - ・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等対応する。



数量表（1規格あたり）

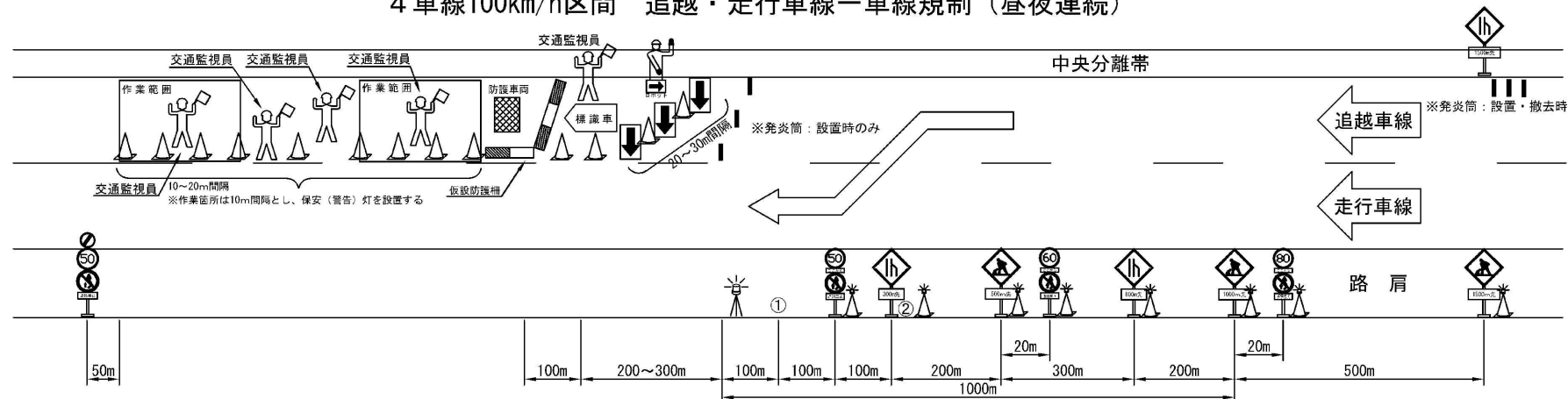
名 称	数量	単位	備 考
規制標識	10(12)	枚	貸与品 ① 内は夜間
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
矢印標	必要数	枚	貸与品
安全口ポット	1	台	貸与品
機庫等安全柵 (保安灯)	必要数	本	貸与品
機庫等安全柵 (前照灯)	1	台	貸与品
防護車両 (2トラック)	1	台	要注者待 (資機材車と兼用可)
機庫車	1	台	貸与品
発電機 (5分)	12	本	要注者待
発電機	1(3)	台	要注者待 ① 内は夜間
交通監視員	5(2)	人	テープ一部、工事車両出入口 施工箇所、規制内巡回等 ① 内は工事不稼働時
仮設防護柵 (水充量型H-100)	20	m	要注者待

東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 編 装 工 事	
図面の種類	交 通 規 制 工（7）
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

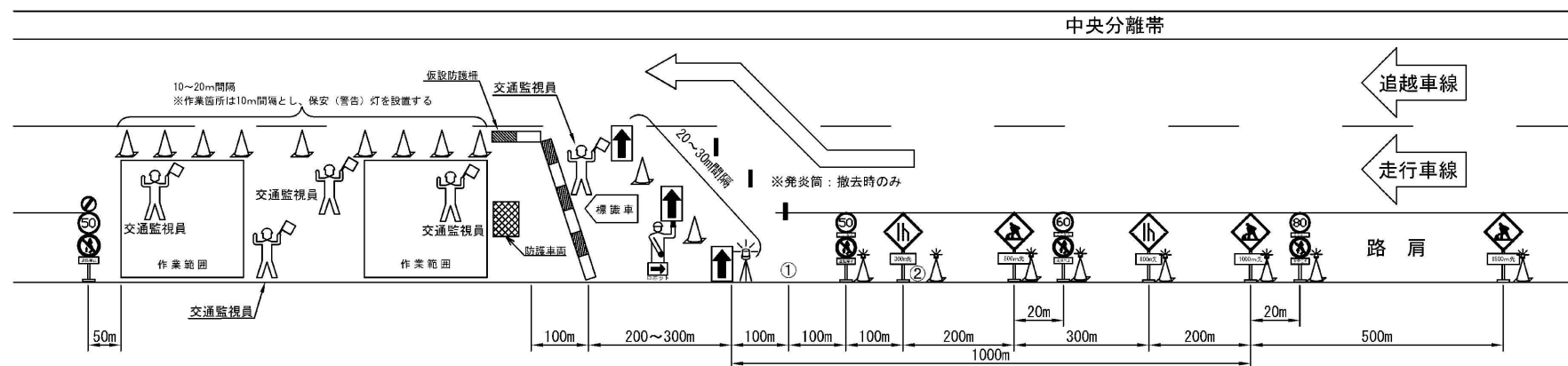
交通規制工（８）

連続車線規制 C（昼夜）

4車線100km/h区間 追越・走行車線一車線規制（昼夜連続）



連続車線規制の切換え
※発注者が行う低速走行規制



注）・回転灯は昼夜とも黄色とする。

夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものと

とする。

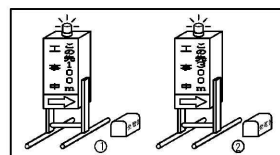
・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量

電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

・路肩の規制標識箇所にはラバコン＋自発光（夜間のみ）を設置する。

・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等に対応する。

・発注者が行う低速走行規制中にテーパー部を走行車線へ切替えるものとする。



数量表（1規格あたり）

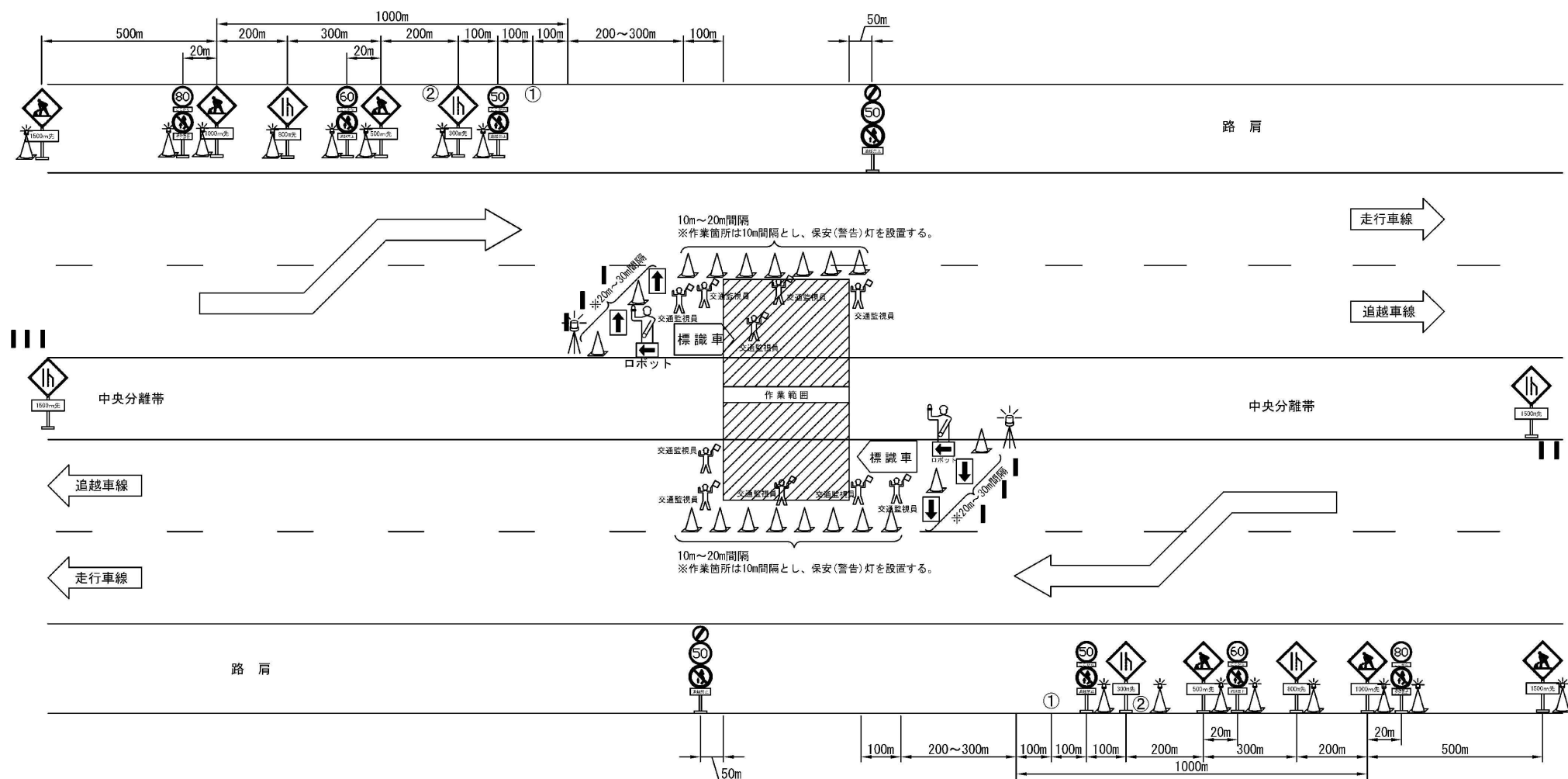
名 称	切替前 数量	切替後 数量	単位	備 考
規制標識	10(12)	9(11)	枚	貸与品 ① 内は夜間
ラバーコーン	必要数	必要数	本	貸与品
矢印板	必要数	必要数	枚	貸与品
保安口ポット	1	1	台	貸与品
標識等安全施設（保安等）	必要数	必要数	本	貸与品
標識等安全施設（回転灯）	1	1	台	貸与品
防護車両（2トトラック）	1	1	台	受注者持（資機材車と兼用可）
標識車	1	1	台	貸与品
発光筒（5分）	9	3	本	受注者持
発光筒	1(3)	1(3)	台	受注者持 ① 内は夜間
テーパー切替え	1	1	回	受注者持
交通監視員	5(2)	5(2)	人	テーパー部、工事車両出入口 施工箇所、規制内巡回等 ① 内は工事不稼働時
仮設防護柵（水充填型H=800）	20	20	m	受注者持

東 京 道 自 動 車 道 R7 成 田 編 組 工 事	
図面の確認	交 通 規 制 工（８）
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東京日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

交通規制工 (9)

中央分離帯規制 A (夜)

4車線100km/h区間 追越車線一車線規制



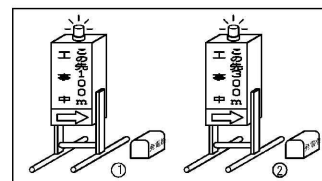
注) ・回転灯は昼夜とも黄色とする。

夜間は①・②を追加し、ラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。

・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

・路肩の規制標識箇所にはラバコン+自発光(夜間のみ)を設置する。

・可変速度標識を操作盤で無点灯や目隠し等に対応する。



数量表(1:規制あたり)

名 称	数量	単位	備 考
規制標識	20(24)	枚	買付品 ① 内は夜間
ラバーコーン	必要数	本	買付品
矢印板	必要数	枚	買付品
保安ロボット	2	台	買付品
標識等安全施設(保安灯)	必要数	本	買付品
標識等安全施設(回転灯)	2	台	買付品
防護車両(トラック)	2	台	受注費(道路材車と渡月町)
標識等	2	台	買付品
発光機(5分)	24	本	受注費
発光機	2(6)	台	受注費 ① 内は夜間
交通監視員	10	人	チーム一部、工事車両出入口 施工箇所、規制内巡回等

東 関 東 自 動 車 道 R7 成 田 編 装 工 事	
図面の種類	交 通 規 制 工 (9)
縮 尺	— 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社千葉管理事務所

設 計 図

2. 標識工編






R 7 成田舗装工事（2. 標識工編）

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	備考
1	標識工平面図（1）	
2	標識工平面図（2）	
3	反射式D構造図（1）	
4	反射式D構造図（2）	
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

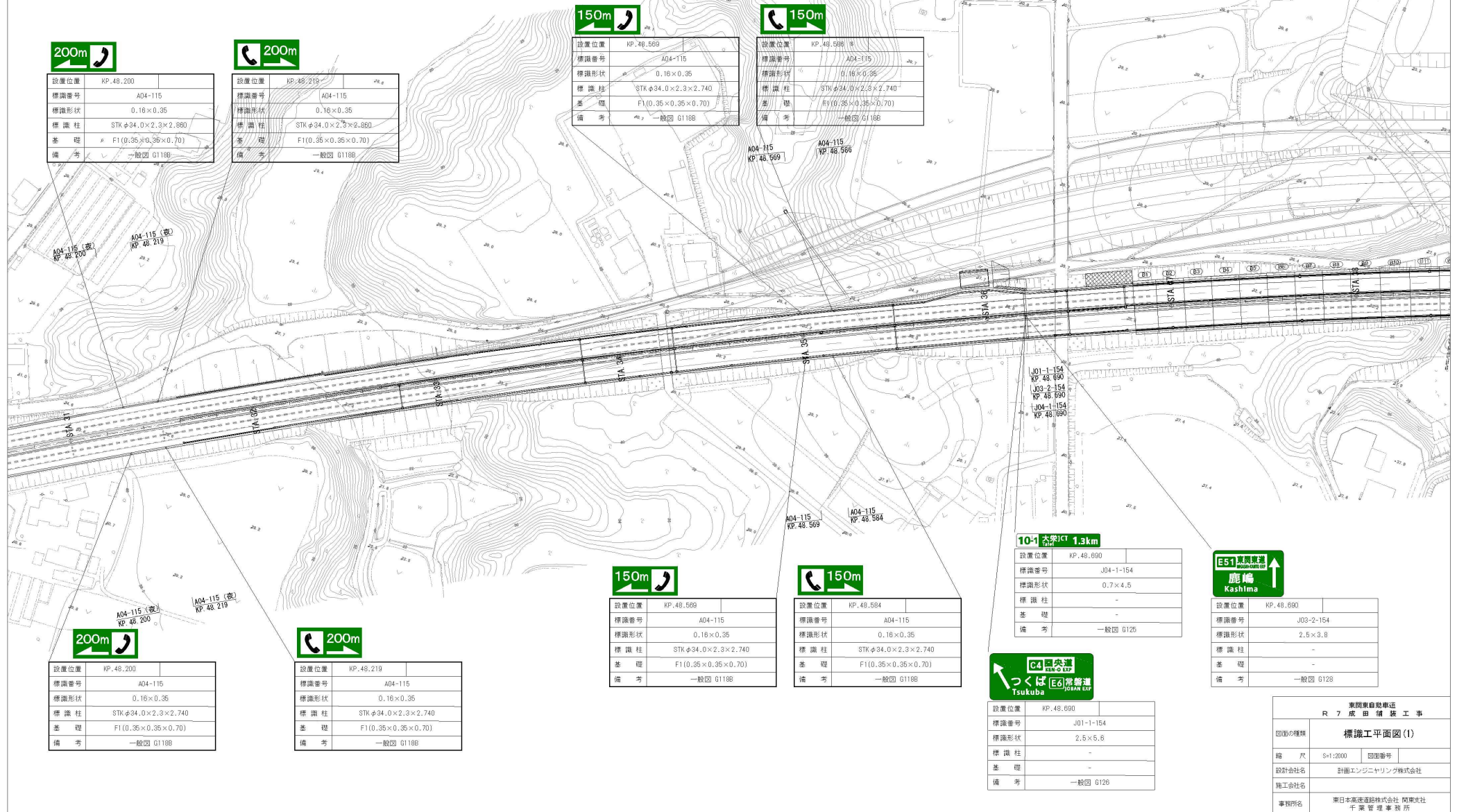
番号	図 面 名 称	備考
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		

標識工数量表

表示内容	標識番号	一般図	標識基礎	標識柱	標識板		
			形式	形式	基	形式	板サイズ m2
 200m	A04-115	G118B	F1 (0.35×0.35×0.70)	D1	4	反射式 A	0.16×0.35 0.06
 150m	A04-115	G118B	F1 (0.35×0.35×0.70)	D1	4	反射式 A	0.16×0.35 0.06
 2.5×5.6m 直方型	J01-1-154	G126	-	-	-	反射式 D	2.5×5.6 13.96
 2.5×3.8m 直方型	J03-2-154	G128	-	-	-	反射式 D	2.5×3.8 9.46
 0.7×4.5m 直方型	J04-1-154	G125	-	-	-	反射式 D	0.7×4.5 3.14

標識工平面図(1)

S=1:2000



標識工平面図(2)

S=1:2000

2 / 4



設置位置	KP.49.289
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



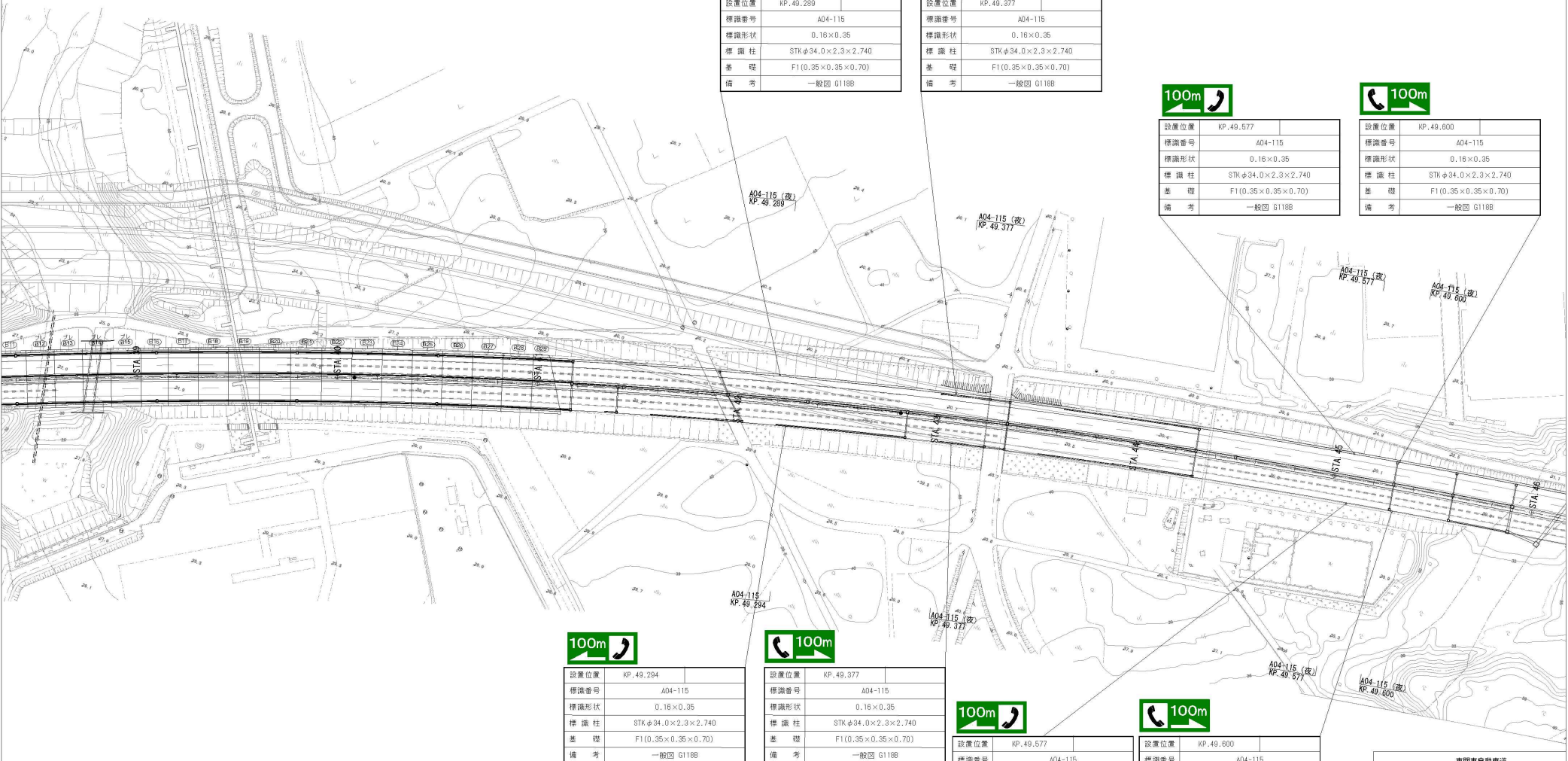
設置位置	KP.49.377
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



設置位置	KP.49.577
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



設置位置	KP.49.600
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



設置位置	KP.49.294
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



設置位置	KP.49.377
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188



設置位置	KP.49.577
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188

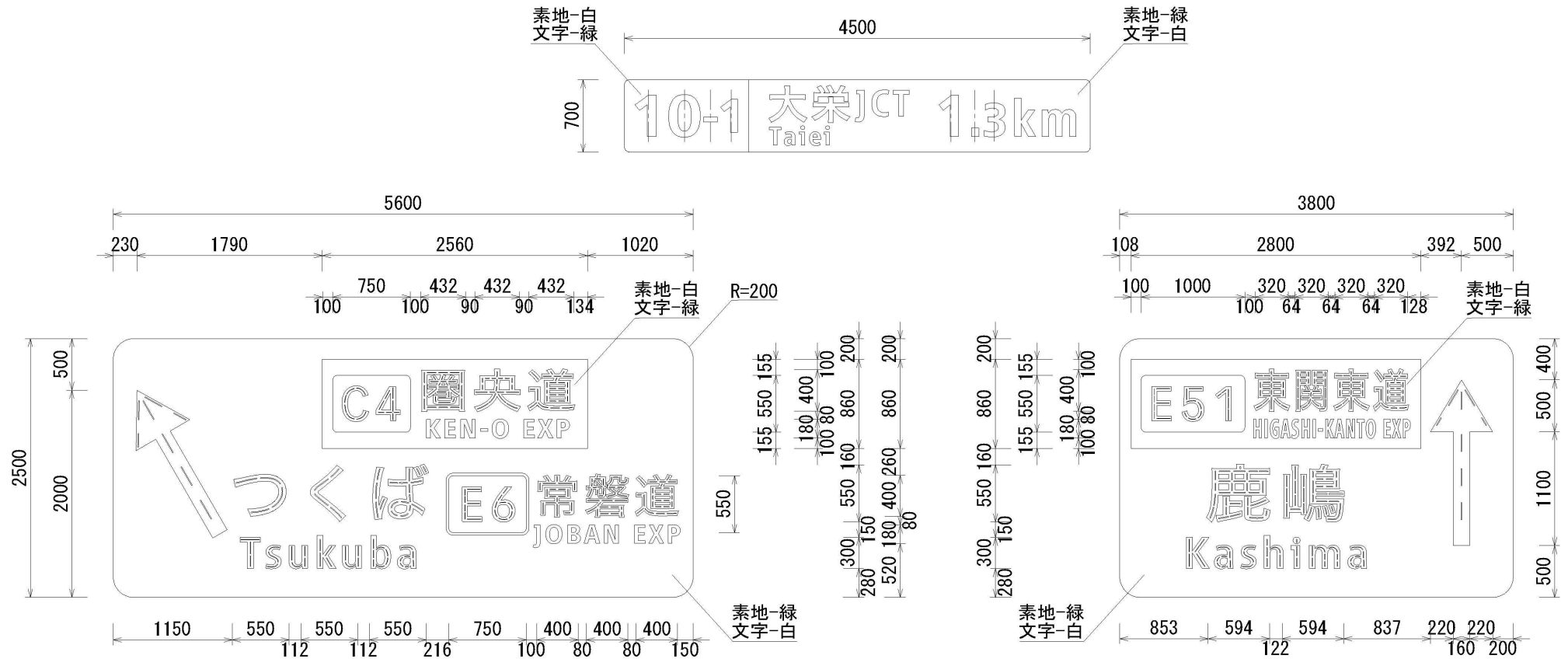


設置位置	KP.49.600
標識番号	A04-115
標識形状	0.16×0.35
標識柱	STKφ34.0×2.3×2.740
基礎	F1(0.35×0.35×0.70)
備考	一般図 G1188

標識工数量表

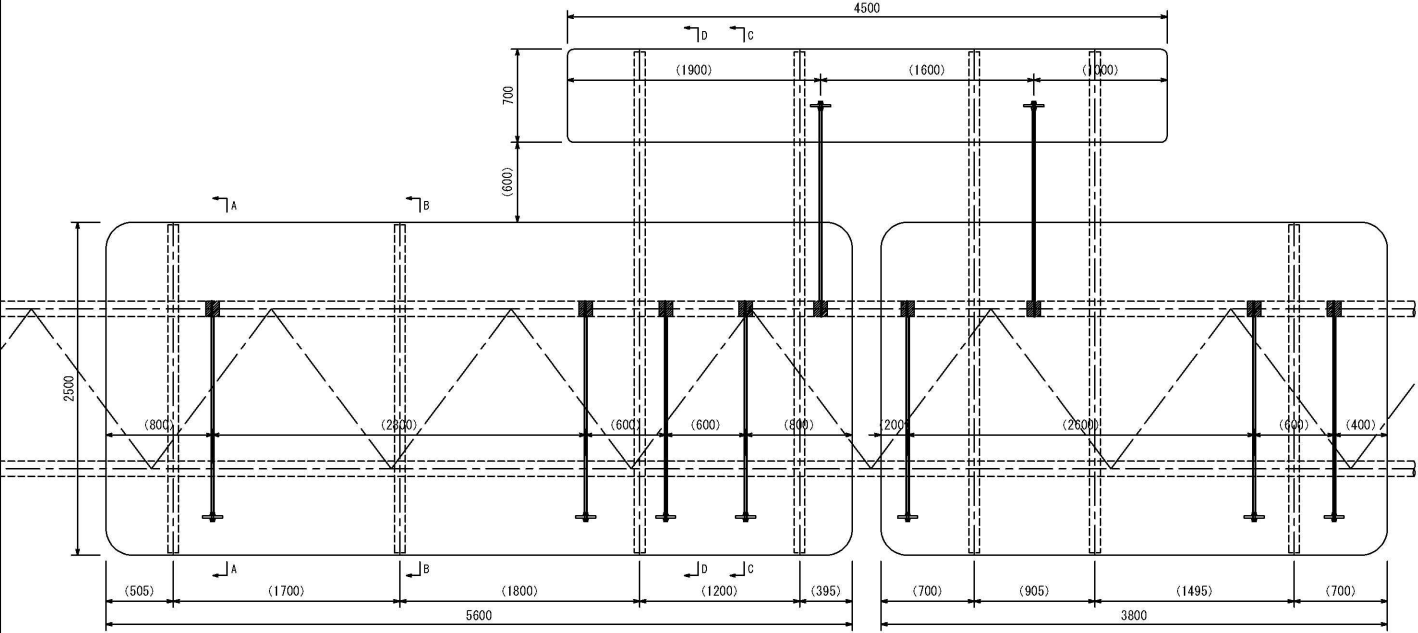
表示内容	標識番号	一般図	標識基礎	標識柱	標識板
			形式	形式 基	形式 板サイズ m2
	A04-115	G1188	F1(0.35×0.35×0.70)	D1 8	反射式 A 0.16×0.35 0.06

東関東自動車道	
R7 成田 橋 工 事	
標識工平面図(2)	
図面の種類	
縮 尺	S=1:2000 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路設計株式会社 関東支社 千葉管理事務所



東関東自動車道 R7 原田橋梁工事			
図面の種類	反射式D構造図(1)		
縮尺	S=1:400	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

正面図 (投影図)

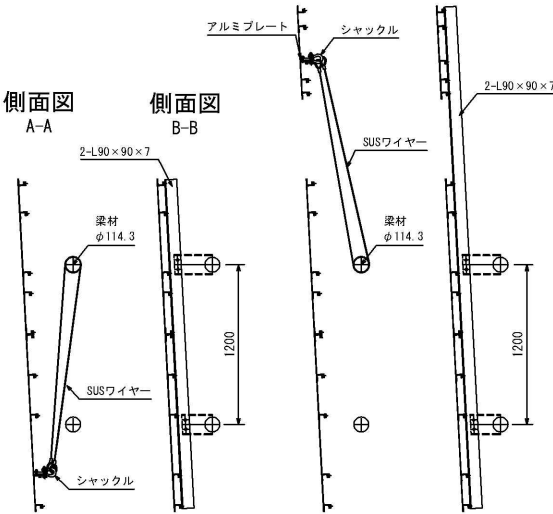


側面図
C-C

側面図
D-D

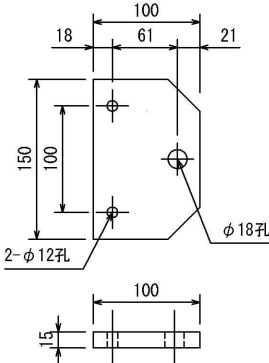
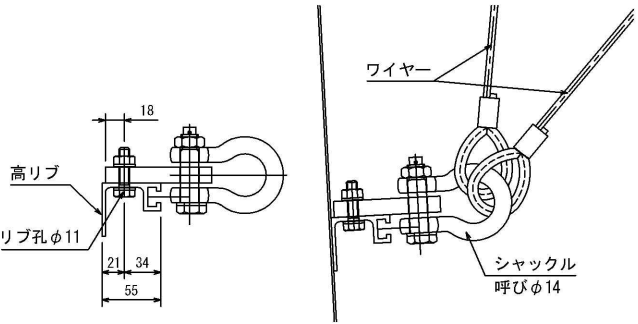
側面図
A-A

側面図
B-B



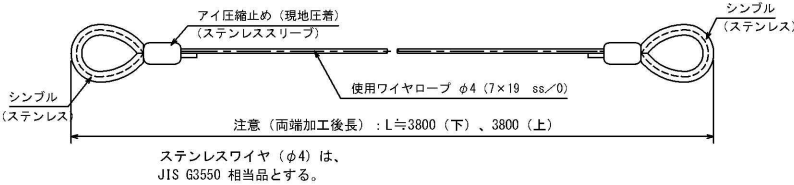
取付プレート S=1/5

取付部詳細図 S=1/5



アルミプレート
A5052P
100×15×150
ステンレスボルト M10×40
(ゆるみ止めナット、絶縁ワッシャー付)
(2-PW, 2-絶縁W)

ステンレスワイヤー



材料表

1箇所当り (標識板3枚)

番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	9	枚	
2	ステンレスボルト	M10	強度区分70JISB1054	18	本	緩み止めナット、非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		9	本	JIS G 3550相当品
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	9	個	HDZT49、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	絶縁テープ	W100		9	箇所	
6	シンプル	A12		18	個	ステンレス
7	ワイヤクリップ	SL4 (φ4用)		18	個	(現地かしめによる処理)

東関東自動車道 R 7 成 田 橋 換 工 事			
図面の種類	反射式D構造図 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

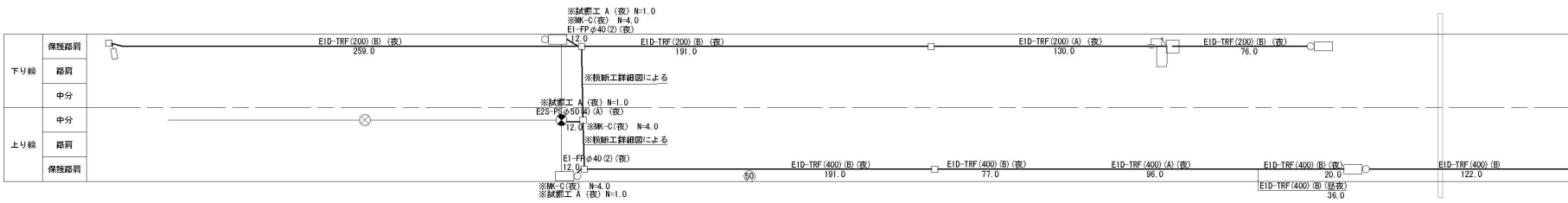
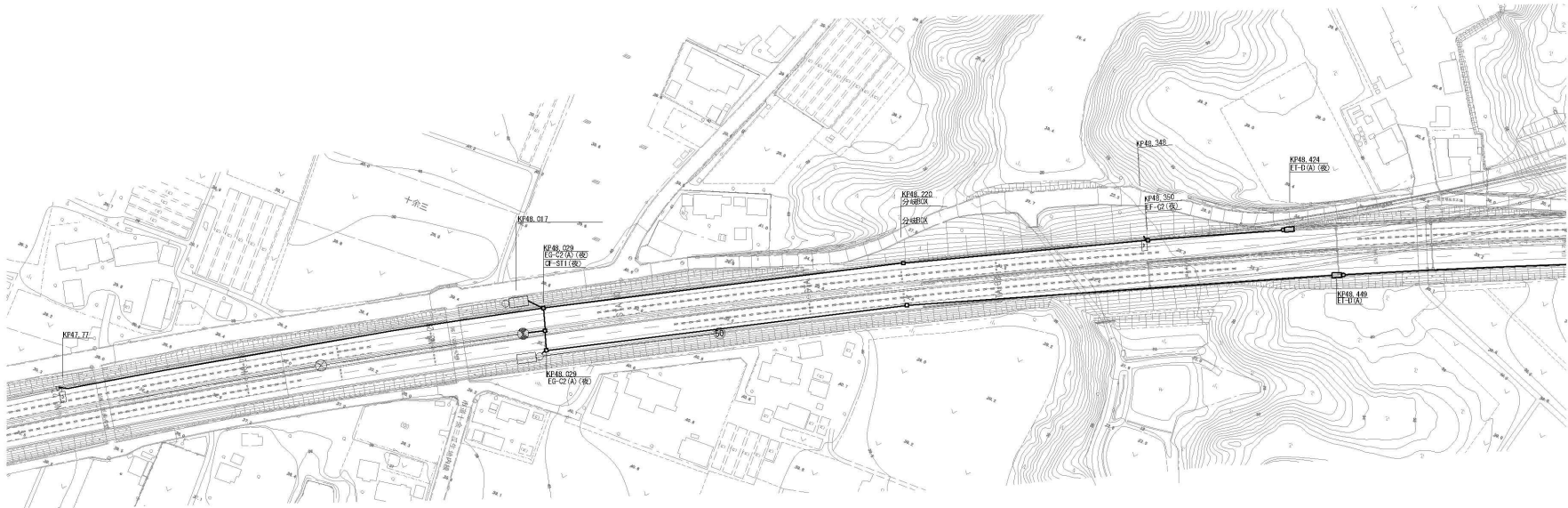
設 計 図

3. 管路工編

R 7 成田舗装工事（3. 管路工）

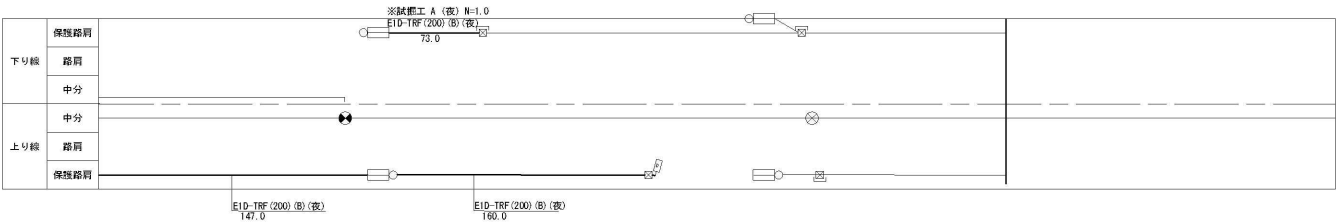
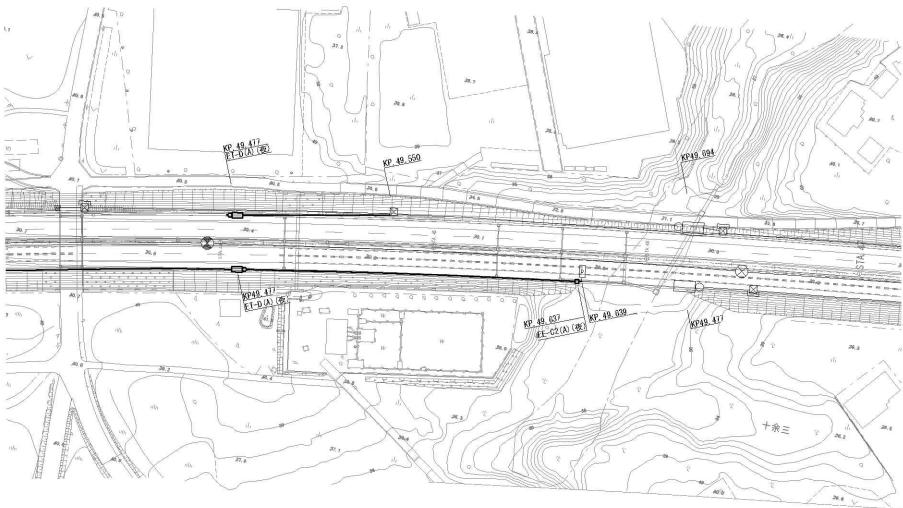
図 面 目 録

番号	図 面 名 称	備考	番号	図 面 名 称	備考
1	管路工平面図（1）		32		
2	管路工平面図（2）		33		
3	管路工平面図（3）		34		
4	管路工一般図（1）		35		
5	管路工一般図（2）		36		
6	管路工一般図（3）		37		
7	管路工詳細図（1）		38		
8	管路工詳細図（2）		39		
9	管路工詳細図（3）		40		
10	管路工詳細図（4）		41		
11	管路工詳細図（5）		42		
12			43		
13			44		
14			45		
15			46		
16			47		
17			48		
18			49		
19			50		
20			51		
21			52		
22			53		
23			54		
24			55		
25			56		
26			57		
27			58		
28			59		
29			60		
30			61		
31			62		



注釈：※は車計上工事に関する事項によるものとする

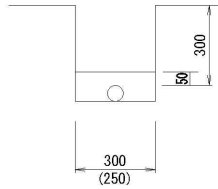
東関東自動車道	
R 7 原 田 橋 梁 工 事	
図面の種類	管路工平面図（１）
縮 尺	S=1:2500 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所



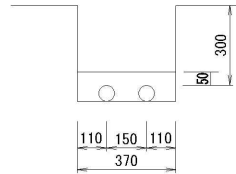
注釈：※は設計上工事に関する事項によるものとする

東武東上線 R 7 原 田 橋 梁 工 事	
図面の種類	管路工平面図（3）
縮 尺	S=1:2500 図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

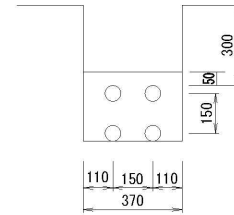
E1-FPφ(1)



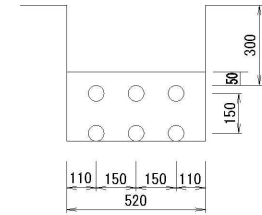
E1-FPφ(2)



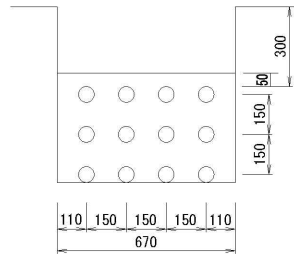
E1-FPφ(4)



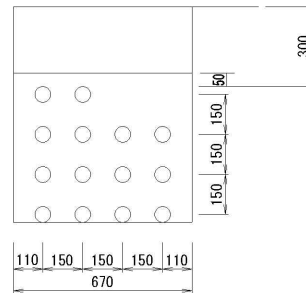
E1-FPφ(6)
E1-FPφ(2)φ(4)
T1-FPφ(2)φ(4)



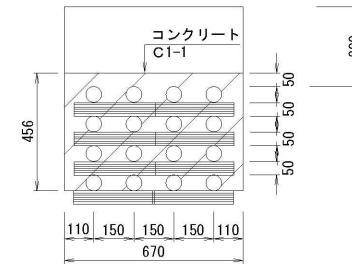
E1-FPφ(2)φ(10)
T1-FPφ(2)φ(10)



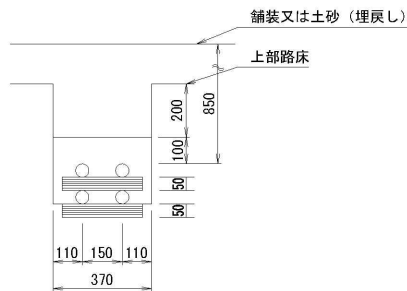
E1-FPφ(2)φ(12)
T1-FPφ(2)φ(12)



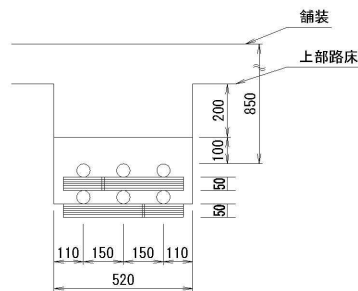
E1C-FPφ(16)



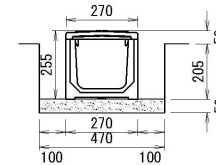
E2S-PS50(4)(A)(B)



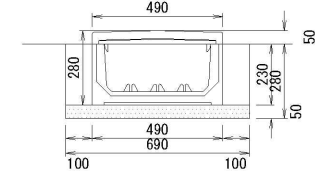
E2S-PS50(6)(B)



E1D-TRF(200)(A)



E1D-TRF(400)(A)



東関東自動車道 R7 成田調養工事			
図面の種類	管路工一般図（１）		
縮尺	50:1	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

材料表

（1m当り）

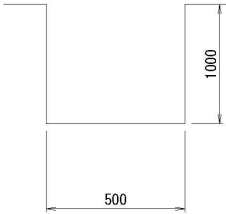
配管種別	掘削 m ³	保護土 m ³	敷砂 m ³	埋戻し m ³	残土処理 m ³	コンクリート C1-1 m ³	備考
E1-FPφ30(1)	0.101	—	—	0.101	—	—	
〃 - 〃 (2)	0.112	—	—	0.112	—	—	
〃 - 〃 (4)	0.149	—	—	0.149	—	—	
E1-FPφ40(2)	0.117	—	—	0.117	—	—	
E1-FPφ50(4)	0.191	—	—	0.191	—	—	
〃 - 〃 (6)	0.268	—	—	0.268	—	—	
E1-FPφ80(2)φ50(4)	0.277	—	—	0.277	—	—	
E1-FPφ80(2)φ50(10)	0.335	—	—	0.335	—	—	
E1-FPφ80(2)φ50(12)	0.433	—	—	0.433	—	—	
T1-FPφ80(2)φ50(4)	0.277	—	—	0.277	—	—	
T1-FPφ80(2)φ50(10)	0.335	—	—	0.335	—	—	
T1-FPφ80(2)φ50(12)	0.433	—	—	0.433	—	—	
E1C-FPφ50(16)	0.546	—	—	0.168	0.312	0.312	枕木 1.312m

材料表

（1m当り）

配管種別	掘削 m ³	保護土 m ³	敷砂 m ³	埋戻し m ³	残土処理 m ³	備考
E1D-TRF(200)(A)	0.110	—	0.024	0.041	0.045	
E1D-TRF(400)(A)	0.193	—	0.035	0.046	0.147	

※試験工 A S=1:N



材料表

（1箇所当り）

項目・種別	規格・寸法	掘削 m ³	土のう 袋	埋戻し m ³	備考
※試験工 A	500*500*1000	0.25	13.0	0.25	

材料表

（1m当り）

配管種別	掘削 m ³	保護土 m ³	埋戻し m ³	残土処理 m ³	枕木 m	備考
E2S-PSφ50(4)(A)	0.380	0.103	0.277	0.103	0.328	
E2S-PSφ50(4)(B)	0.176	0.103	0.073	0.103	0.328	
E2S-PSφ50(6)(B)	0.248	0.144	0.104	0.144	0.492	

材料表

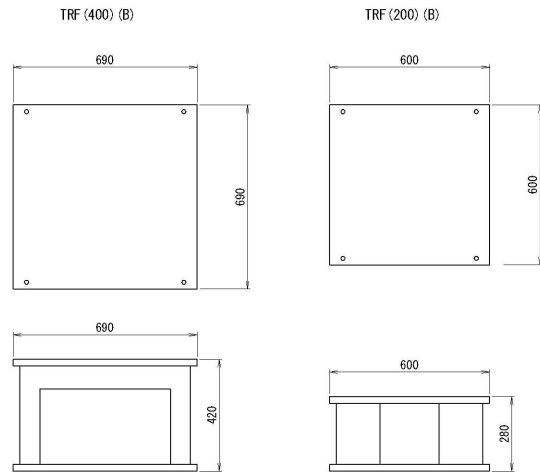
（1m当り）

配管種別	舗装版取壊し m ³	粒状路盤工 m ³	加熱アスファルト 安定処理路盤工 m ³	備考
E2S-PSφ50(4)(B)	0.203	0.111	0.037	
E2S-PSφ50(6)(B)	0.286	0.156	0.052	

注釈：※は設計上工事に関する事項によるものとする

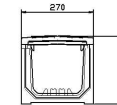
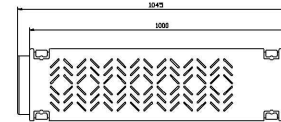
東関東自動車道 R7成田橋梁工事			
図面の種類	管路工一般図（2）		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

分岐BOX S=1:20

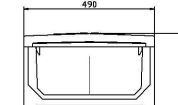
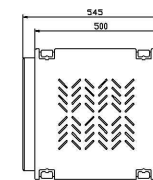


材料表		1組あたり
名 称	規格・寸法	
分岐BOX TRF (200) (B)	樹脂製 600×600×280	
分岐BOX TRF (400) (B)	樹脂製 690×690×420	

TRF (200) (A) S=1:20
TRF (200) (B)



TRF (400) (A) S=1:20
TRF (400) (B)



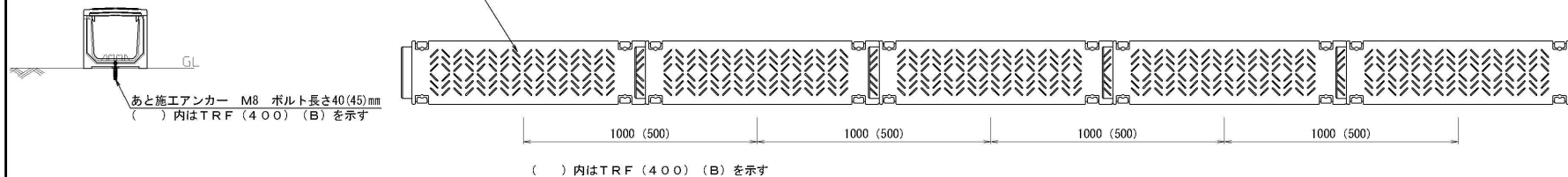
材料表

1.0mあたり

名 称	規格・寸法	単位	数 量	備 考
TRF (200) (A)	樹脂製 1000×270×255	本	1.0	参考重量 21kg/本
TRF (200) (B)				
TRF (400) (A)	樹脂製 500×490×280	本	2.0	参考重量 21kg/本
TRF (400) (B)				

TRF (200) (B)・TRF (400) (B)

TRF (200) (B)・TRF (400) (B) 取付詳細図 S=1:20

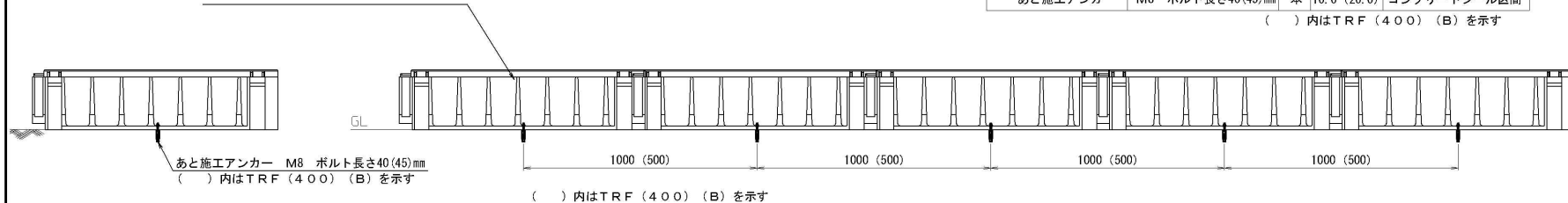


材料表

10.0mあたり

名称	規格・寸法	単位	数 量	備 考
あと施工アンカー	M8 ボルト長さ40 (45)mm	本	10.0 (20.0)	コンクリートシール区間

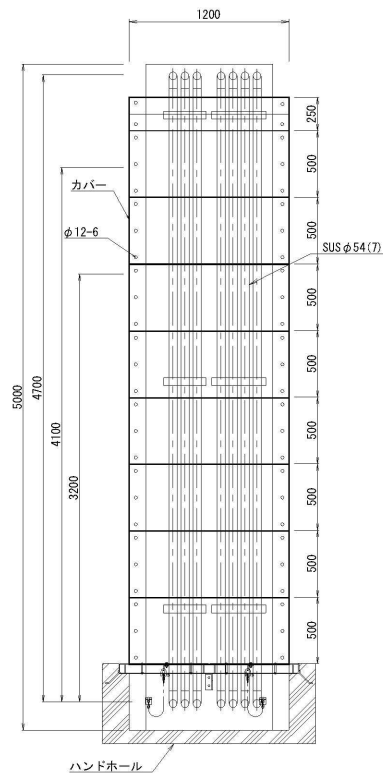
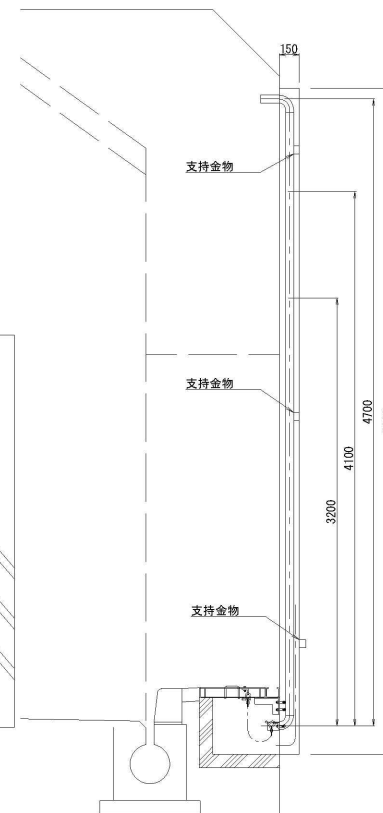
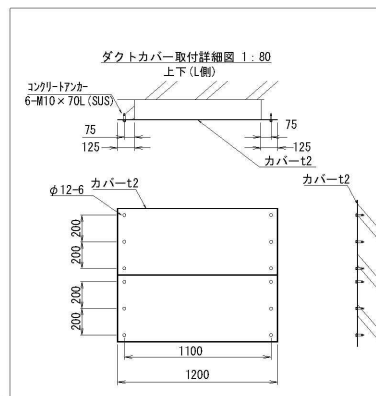
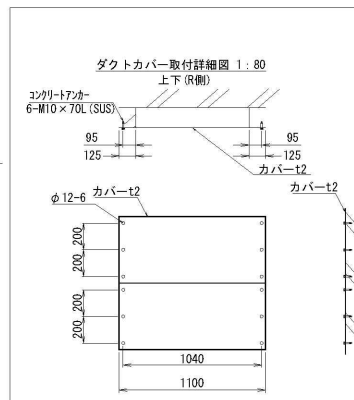
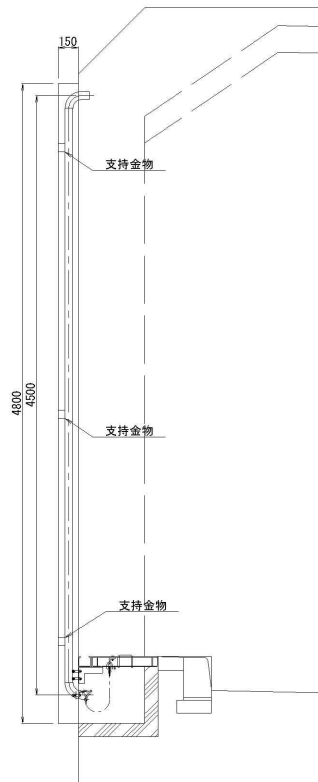
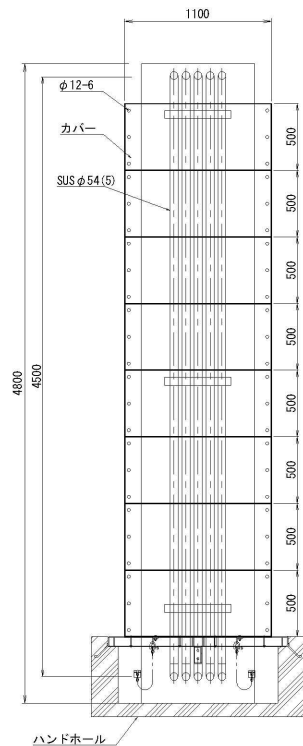
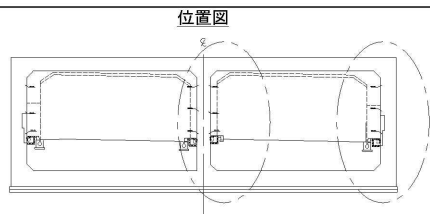
TRF (200) (B)・TRF (400) (B)



東関東自動車道 R7 成田調養工事			
図面の種類	管路工一般図（３）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

管路工詳細図（１）

項目	規格	単位	数量
ダクトカバー	SUS304 1200×500×t2	枚	8.0
ダクトカバー	SUS304 1200×250×t2	枚	1.0
配管支持金具	φ54 3条用 HDZT77	個	3.0
配管支持金具	φ54 4条用 HDZT77	個	3.0
コンクリートアンカー （ダクトカバー取付）	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット	本	52.0
コンクリートアンカー （配管支持金具取付）	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット	本	12.0
ボルト・ナット （固定支持部）	SUS304 M10×40 ゆるみ止めナット	本	42.0

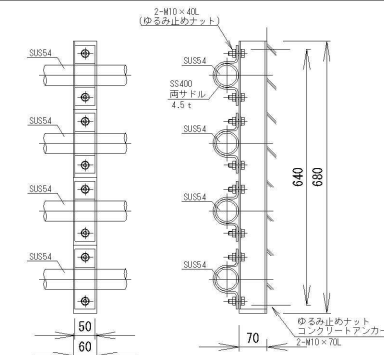
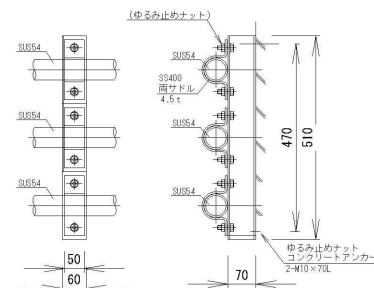
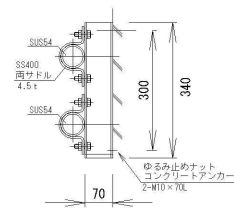
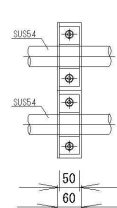


固定支持部 S=1:N

項目	規格	単位	数量
ダクトカバー	SUS304 1100×500×t2	枚	8.0
配管支持金具	φ54 2条用 HDZT77	個	3.0
配管支持金具	φ54 3条用 HDZT77	個	3.0
コンクリートアンカー （ダクトカバー取付）	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット	本	48.0
コンクリートアンカー （配管支持金具取付）	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット	本	12.0
ボルト・ナット （固定支持部）	SUS304 M10×40 ゆるみ止めナット	本	30.0

注記

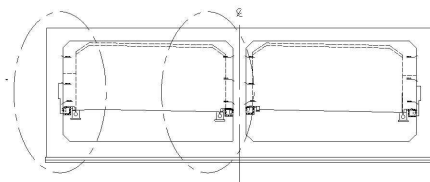
1. 壁・立上げより1m隔った位置の配管支持は固定支持とする。
2. 上で定めた固定支持間で2m以内の等間隔で一般支持を行うこと。
3. 鋼材は全て溶融亜鉛めっき仕上げとし、JIS H8641 によるものとする。



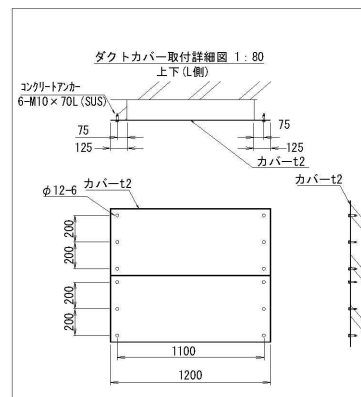
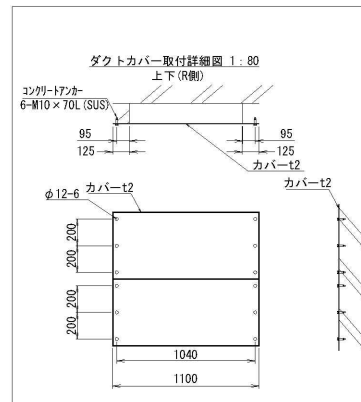
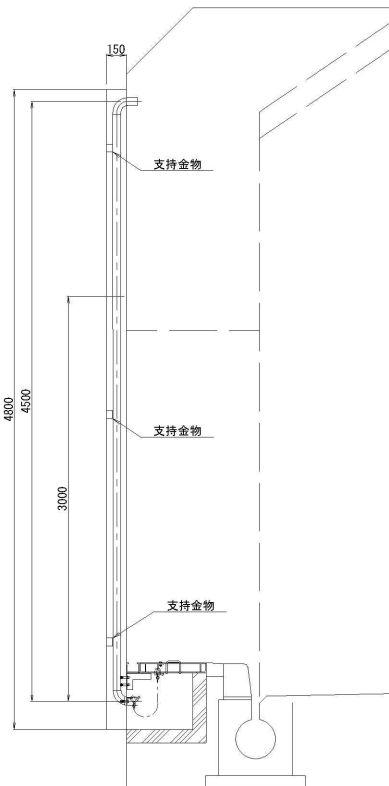
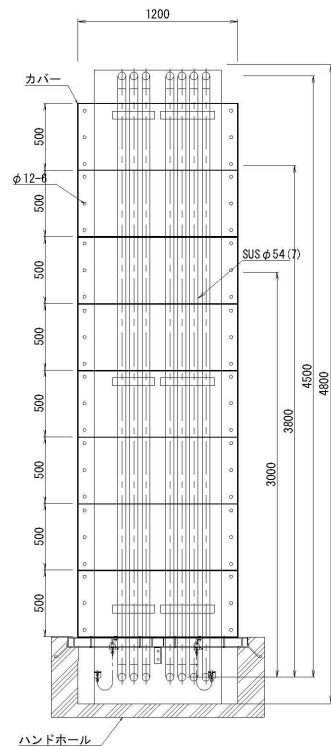
東関東自動車道 R7 原田橋梁工事	管路工詳細図（１）
図面の種類	図示
縮尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所

管路工詳細図（2）

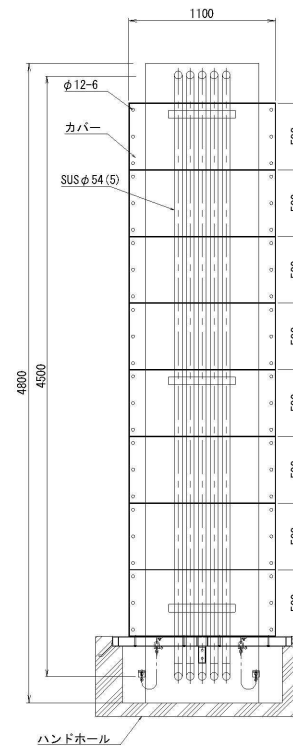
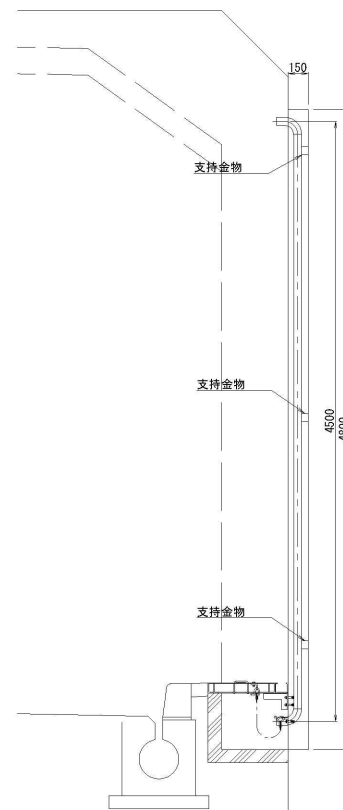
位置図



項目	規格	単位	数量
ダクトカバー	SUS304 1100×500×t2	枚	8.0
配管支持金具	φ54 2条用 HDZ177	個	3.0
配管支持金具	φ54 3条用 HDZ177	個	3.0
コンクリートアンカー (ダクトカバー取付)	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット M10	本	48.0
コンクリートアンカー (配管支持金具取付)	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット M10	本	12.0
ボルト・ナット (固定支持部)	SUS304 M10×40 ゆるみ止めナット M10	本	30.0



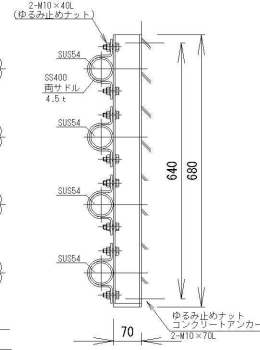
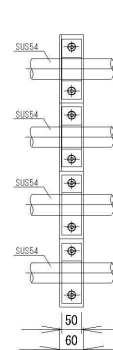
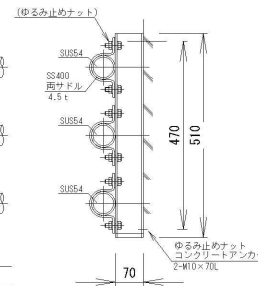
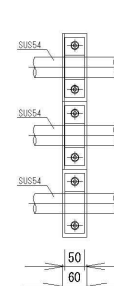
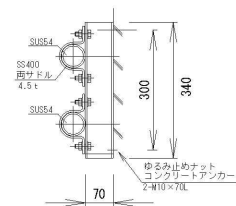
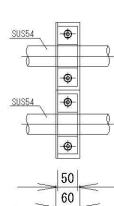
固定支持部 S=1:N



項目	規格	単位	数量
ダクトカバー	SUS304 1200×500×t2	枚	8.0
配管支持金具	φ54 3条用 HDZ177	個	3.0
配管支持金具	φ54 4条用 HDZ177	個	3.0
コンクリートアンカー (ダクトカバー取付)	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット M10	本	48.0
コンクリートアンカー (配管支持金具取付)	SUS304 M10×70 ゆるみ止めナット M10	本	12.0
ボルト・ナット (固定支持部)	SUS304 M10×40 ゆるみ止めナット M10	本	42.0

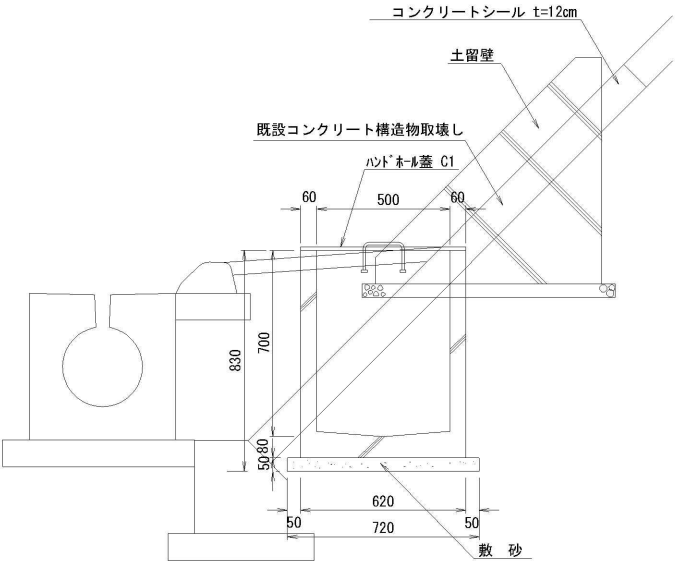
注記

1. 壁・立上げより1m隔った位置の配管支持は固定支持とする。
2. 上で定めた固定支持間で2m以内の等間隔で一般支持を行うこと。
3. 鋼材は全て溶融亜鉛めっき仕上とし、JIS H8641 によるものとする。



東 関 東 自 動 車 道 R 7 成 田 橋 装 工 事			
図面の種類	管路工詳細図（2）		
総 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉 管 理 事 務 所		

EA-C1（A） S=1:20

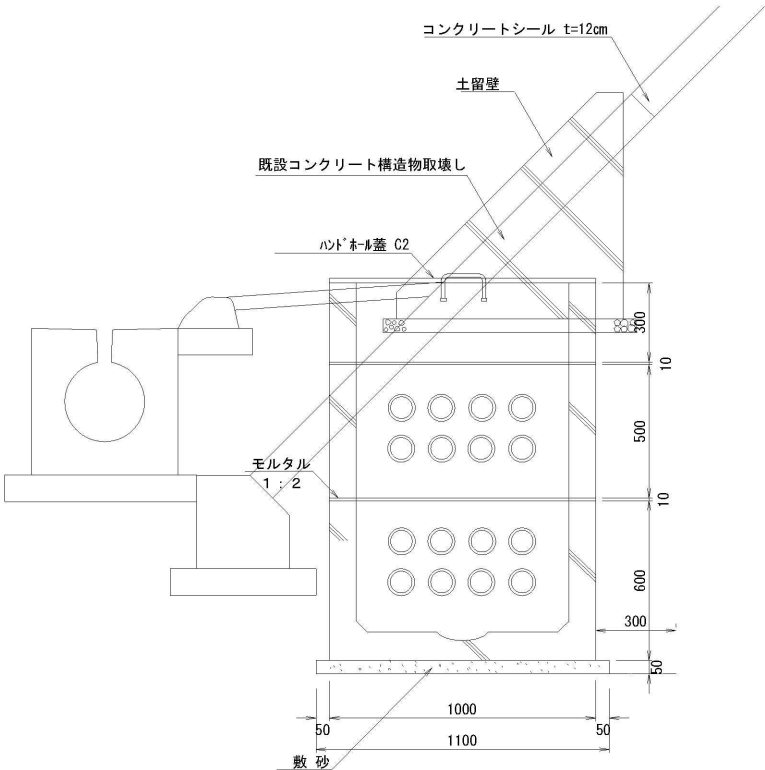


材料表

1箇所あたり

項目	規格	単位	数量
ユニット EA	500*500*700	個	1
ハンドホール蓋	C1	組	1
掘削		m3	1.12
埋戻		m3	0.44
残土処理		m3	0.68
敷砂		m3	0.026
土留壁	標準図 V75	個	1
既設コンクリート構造物取壊し	A=2.0m2 t=12cm	m3	0.24
コンクリートシール	C1-1 t=12cm	m2	2.00

EE-C2（A） S=1:20



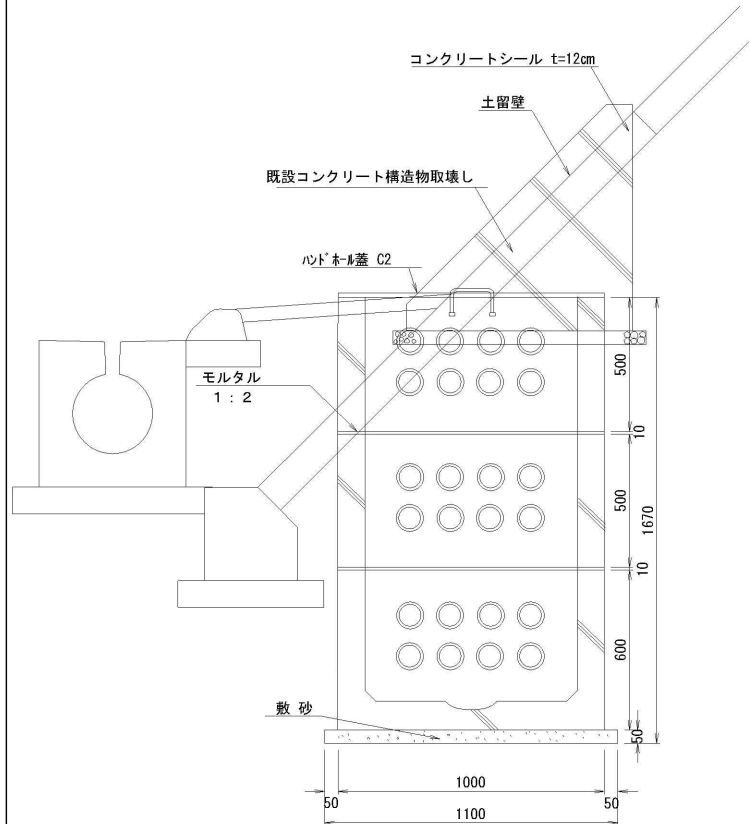
材料表

1箇所あたり

項目	規格	単位	数量
ユニット EE a	800*800*500	個	1
ユニット EE b	800*800*500	個	1
ユニット EE c	800*800*300	個	1
ハンドホール蓋	C2	組	1
モルタル	1:2	m3	0.007
掘削		m3	3.58
埋戻		m3	1.19
残土処理		m3	2.39
敷砂		m3	0.061
土留壁	標準図 V75	個	1
既設コンクリート構造物取壊し	A=2.0m2 t=12cm	m3	0.24
コンクリートシール	C1-1 t=12cm	m2	2.00

東関東自動車道 R7 成田橋梁工事			
図面の種類	ハンドホール詳細図（3）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

EG-C2 (A) S=1:20

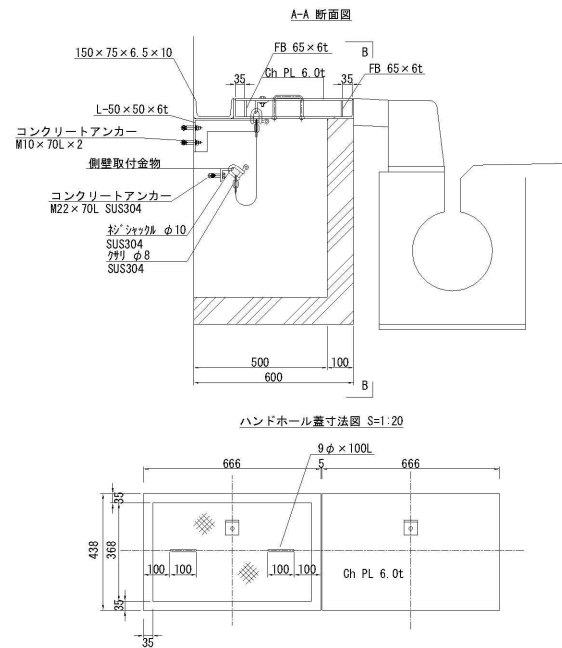


材料表

1箇所あたり

項目	規格	単位	数量
ユニット EG	800*800*500	個	2
	800*800*600	個	1
ハンドホール蓋	C2	組	1
モルタル	1:2	m ³	0.007
堀 削		m ³	4.31
埋 戻		m ³	2.06
残土処理		m ³	2.25
敷砂		m ³	0.061
土留壁	標準図 V75	個	1
既設コンクリート構造物取壊し	A=2.0m ² t=12cm	m ³	0.24
コンクリートシール	C1-1 t=12cm	m ²	2.00

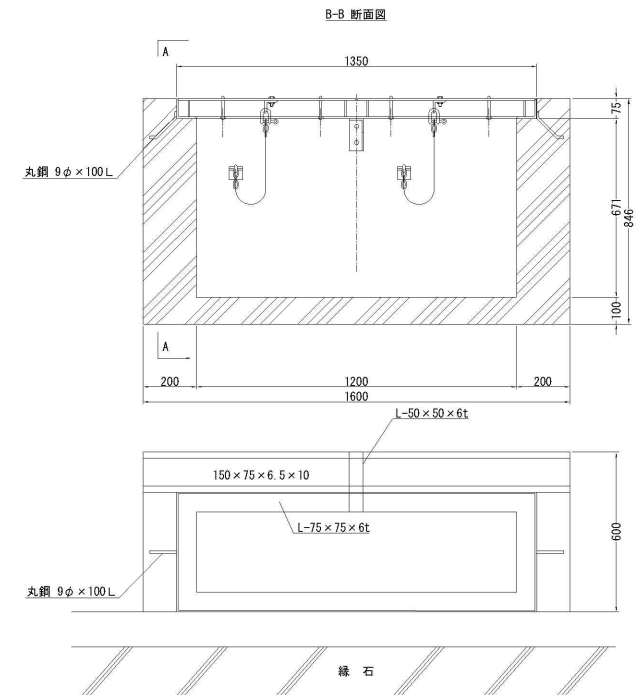
T-H1 S=1:20



材料表

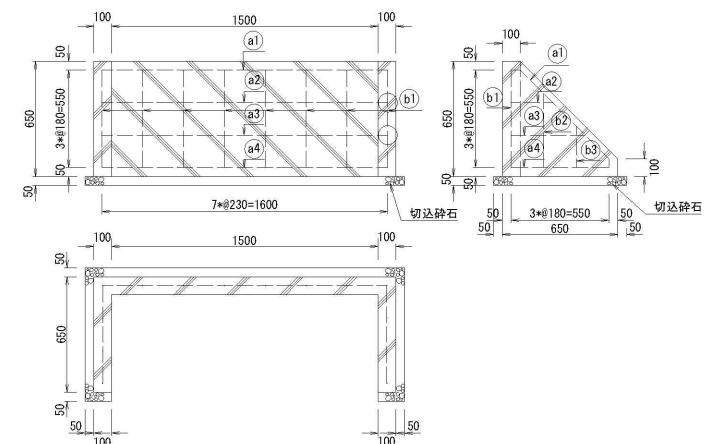
1箇所あたり

項目	規格	単位	数量
コンクリート	C1-1	m ³	0.35
型枠	D	m ²	4.16
ハンドホール蓋	666×438 HDZT77	枚	2.00
ハンドホール蓋受枠	L-75×75×6, RBφ9 SS400 HDZT77	kg	22.70
蓋受けアングル	L-50×50×6 SS400 HDZT77	kg	1.35
スリット 150×75	[150×75×6.5×10 SS400 HDZT77	kg	29.76
ネジシャックル φ10	SUS304	個	4.00
クサリ φ8	8×800 SUS304	本	2.00
側壁取付金物	L 75×75×9 t SS400 HDZT77	kg	1.49
コンクリートアンカー	M22×70 SUS304	本	2.00
コンクリートアンカー	M10×70 SUS304	本	2.00



東関東自動車道 R7成田橋梁工事			
図面の種別	ハンドホール詳細図（４）		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

土留壁詳細図 S=1:30



項目	規格	単位	数量	備考
台 盤		組	1	
鉄 蓋	C4	組	1	繊維板蓋
ハンドホール	ユニットa	個	1	プレキャストコンクリート製
ハンドホール	ユニットc	個	1	プレキャストコンクリート製
ノーマルバンド	VE70	個	1	R=300 90° バンド
ビニールベルマウス	BL25	個	3	
ビニール管	VE70	m	1.4	キャップ付
コンクリート	C1-1	m ³	0.528	
モルタル	1:2	m ³	0.007	
敷 砂		m ³	0.036	
RC-40	40-0	m ³	0.030	
型 枠	D	m ²	3.40	
掘 削		m ³	2.81	
埋 戻		m ³	1.08	
残 土 処分		m ³	1.73	
土 留 壁 工		式	1	
既設コンクリート構造物取壊し	A=2.0m2 t=12cm	m ³	0.24	
コンクリートシール	C1-1 t=12cm	m ²	2.00	

土留壁材料表

土留壁材料表		1箇所当り	
項 目	規 格	単 位	数 量
コンクリート	B1-3	m ³	0.152
型 枠	D	m ²	2.795
RC-40	40-0	m ³	0.023
鉄 筋	D13	kg	15.61

土留壁鉄筋材料表

記 号	種 別	直径 (mm)	長さ (m)	数量(本)	延長 (m)	重量 (kg)	1箇所当り
a1		D13	3.13	1	3.21	3.82	
a2		"	1.96	1	1.96	1.95	
a3		"	2.33	1	2.33	2.32	
a4		"	2.64	1	2.64	2.63	
b1		"	0.55	8	4.40	4.38	
b2		"	0.40	2	0.80	0.80	
b3		"	0.21	2	0.42	0.42	
計							15.61

東 関 東 自 動 車 道 R 7 成 田 橋 梁 工 事			
図面の種類	管務工詳細図 (5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉営業事務所		